
令和4年度
大分市民意識調査
結果報告書

令和5年3月

大分市

はじめに

本市では人口減少・少子高齢化社会の進展が本格化する中、令和2年3月に策定した大分市総合計画「おおいた創造ビジョン2024」第2次基本計画に沿って、『笑顔が輝き 夢と魅力あふれる 未来創造都市』という将来像の実現に向け、さまざまな課題や市民ニーズの的確な把握に努めながら、計画に掲げられた施策の推進に取り組んでいます。

昨今の財政状況については、コロナ禍からの社会経済活動の回復が期待される一方で、物価高騰や円安の進行など新たなリスクが懸念され、景気の動向は不透明であり、市税をはじめとする歳入は大幅な増収が見込めない状況となっています。

また、コロナ禍を契機として、人々のライフスタイルにも変化が見られ、国の政策も相まってあらゆる場面でデジタル化が大きく進行しました。

このような社会経済情勢の変化に対応しつつ、市民ニーズを的確に把握し、総合計画に掲げる施策の優先度を見極め、限られた財源を振り分けていくことが重要と考えますことから、市民の市政に対する考え方やご意見を頂くために、令和4年度大分市民意識調査を実施しました。

本調査の結果につきましては、市民の貴重なご意見として市政運営のために有効に活用してまいりたいと考えております。

調査に当たりまして、ご協力いただきました多くの市民の皆様方に改めてお礼申し上げますとともに、今後とも本市のまちづくりへのご参画、ご協力をお願い申し上げます。

令和5年3月

目 次

I 調査の概要	1
II 回答者の属性	3
III 集計結果の分析	
1. 大分市全体について	7
2. 大分市総合計画 42 施策の取組に対する「重要度」と「満足度」	15
3. 施策別取組の「重要度」および「満足度」について	29
4. 行政サービスの身近さについて	41
5. 大分市が行っている業務や個別の事業について	43

(参考資料)

- 属性別 重要度および満足度スコア
- 令和4年度大分市民意識調査 調査票

I 調査の概要

(1) 調査の目的

本調査は、市政に対する市民の皆さまの率直なご意見をお聴かせいただき、今後の大分市のよりよいまちづくりの参考資料として活用することを目的として実施しました。

(2) 調査の項目

回答者の属性
大分市への居留意向
大分市総合計画施策の取組に対する重要度と満足度
大分市総合計画で力を入れて欲しい政策
行政サービスの身近さ
大分市が行っている業務や個別の事業に関する質問

(3) 調査の方法等

調査地域	市内全域
調査対象	住民基本台帳に記載された市内在住の18歳以上の市民
対象者数	3,500人
抽出方法	無作為抽出
調査方法	郵送による調査票の配布
回答方法	郵送による調査票の回収またはインターネット（無記名回答）
調査期間	令和4年11月18日（金）～12月16日（金）

(4) 回収状況

回収状況	発送数	有効回収数	不明戻数	有効回収率
	3,500	1,296	35	37.4%
※有効回収率 回答総数÷（発送数－不明戻数）				

	有効回収数	郵送回収数	WEB回収数
全体	1,296	1,016	280
18・19歳	20	9	11
20歳代	113	58	55
30歳代	144	89	55
40歳代	193	128	65
50歳代	196	148	48
60歳代	276	241	35
70歳以上	344	333	11
年齢不明	10	10	0

(5) 過去の調査状況

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
発送数	4,000	4,000	4,000	3,500	3,500
回収総数	1,542	1,582	1,315	1,242	1,326
有効回答率	38.7%	39.7%	33.2%	35.7%	38.2%

(6) 調査結果の処理

- 回答比率は、小数第2位を四捨五入し表示していますので、合計は必ずしも100%にならないことがあります。
- 2つ以上の回答を求めた（複数回答）質問の場合、その回答比率の合計は原則として100%を超えます。
- グラフを見やすくするため無回答の3%未満は省くことがあります。
- 図に表示された「n」は、回答者数を示しています。属性別では属性無回答を除いていますので、全体の回答者数と異なることがあります。
- 単数回答質問において2つ以上の回答をしている対象者や回答数が決められた複数回答質問において決められた回答数を超える回答をしている対象者については、当該質問において対象者から除いて（無効票扱い）集計を行っています。
- 本文中の重要度および満足度の平均スコアは、下記の式によって算出し、小数第3位を四捨五入した数値です。

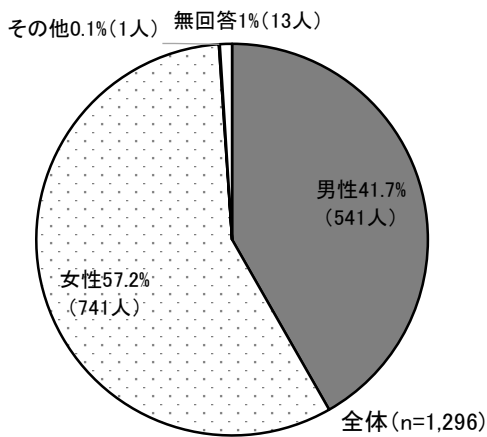
$$\text{重要度平均スコア} = \frac{\{(重要) \times 5 + (やや重要) \times 4 + (普通) \times 3 + (あまり重要でない) \times 2 + (重要でない) \times 1\}}{\{\text{回答総数} - (\text{わからない} + \text{無回答})\}}$$

$$\text{満足度平均スコア} = \frac{\{(満足) \times 5 + (やや満足) \times 4 + (普通) \times 3 + (やや不満) \times 2 + (不満) \times 1\}}{\{\text{回答総数} - (\text{わからない} + \text{無回答})\}}$$

II 回答者の属性

(1) 性別

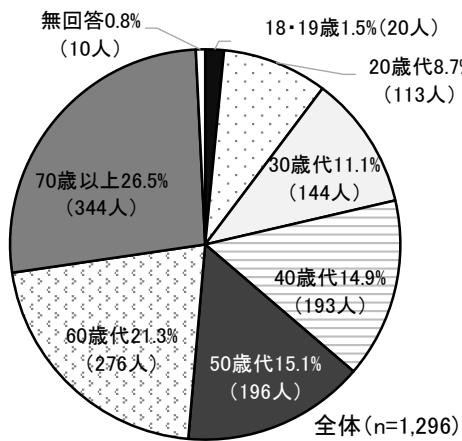
女性が多くなっています。



アンケート回答者の性別は、男性が41.7%、女性が57.2%となっています。

(2) 年齢

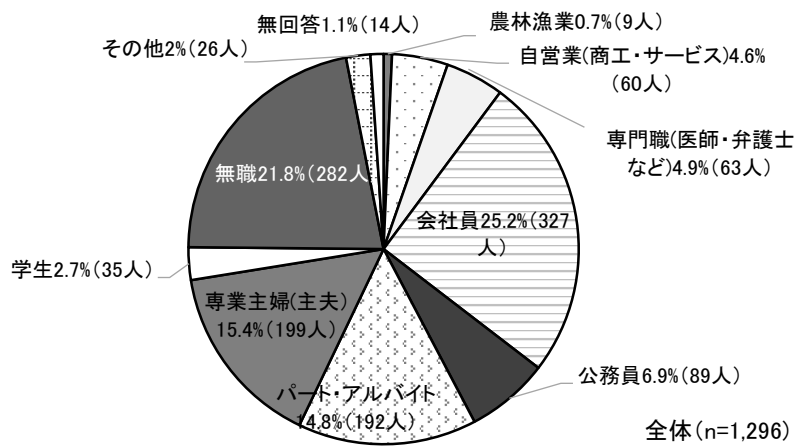
70歳以上の割合が最も高く、50歳以上が半数以上を占めています。



アンケート回答者の年齢は、「18・19歳」が1.5%、「20歳代」が8.7%、「30歳代」が11.1%、「40歳代」が14.9%、「50歳代」が15.1%、「60歳代」が21.3%、「70歳以上」が26.5%となっています。

(3) 職業

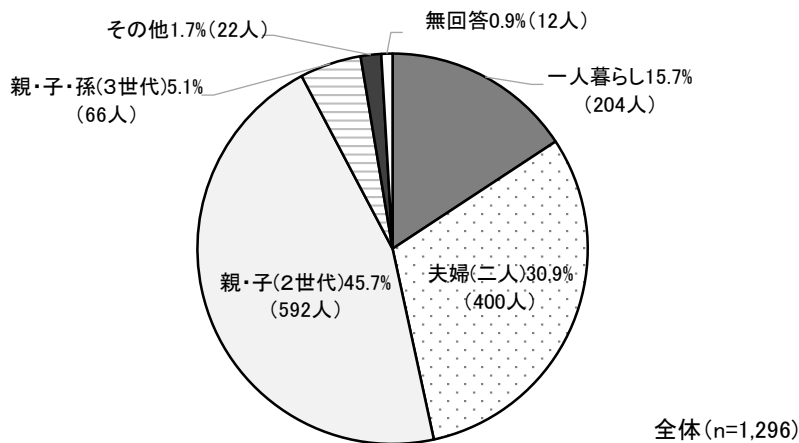
会社員の割合が最も高く、次いで無職となっています。



アンケート回答者の職業別では、「会社員」が25.2%と最も高く、次いで「無職」の21.8%、「専業主婦(主夫)」の15.4%、「パート・アルバイト」の14.9%となっています。

(4) 家族構成

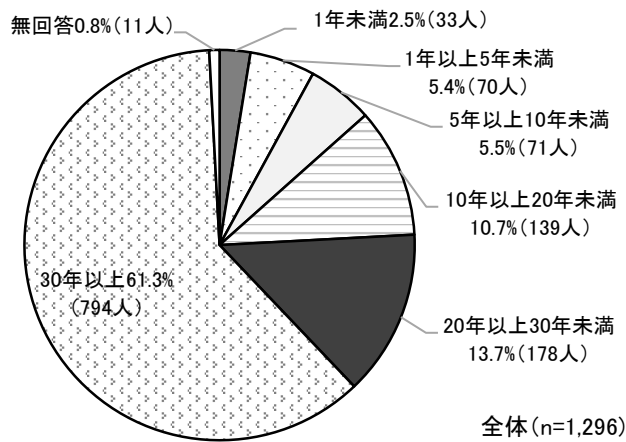
親・子(2世代)が最も高く、次いで夫婦(二人)となっています。



アンケート回答者の家族構成は、「親・子(2世代)」が45.7%と最も高く、次いで「夫婦(二人)」の30.9%、「一人暮らし」の15.7%となっています。

(5) 居住年数

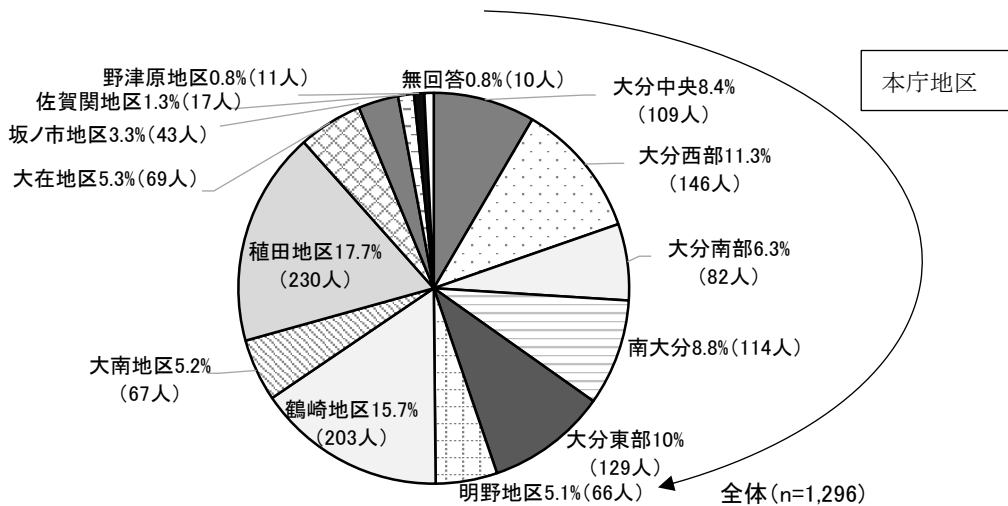
30年以上がおよそ6割を占めています。



アンケート回答者の居住年数は、「30年以上」が61.3%を占め、次いで「20年以上30年未満」が13.7%、「10年以上20年未満」が10.7%となっています。10年未満は、13.4%となっています。

(6) 居住地区

小学校区で分類した13の居住地区でみると
植田地区が17.7%と最も高くなっています。



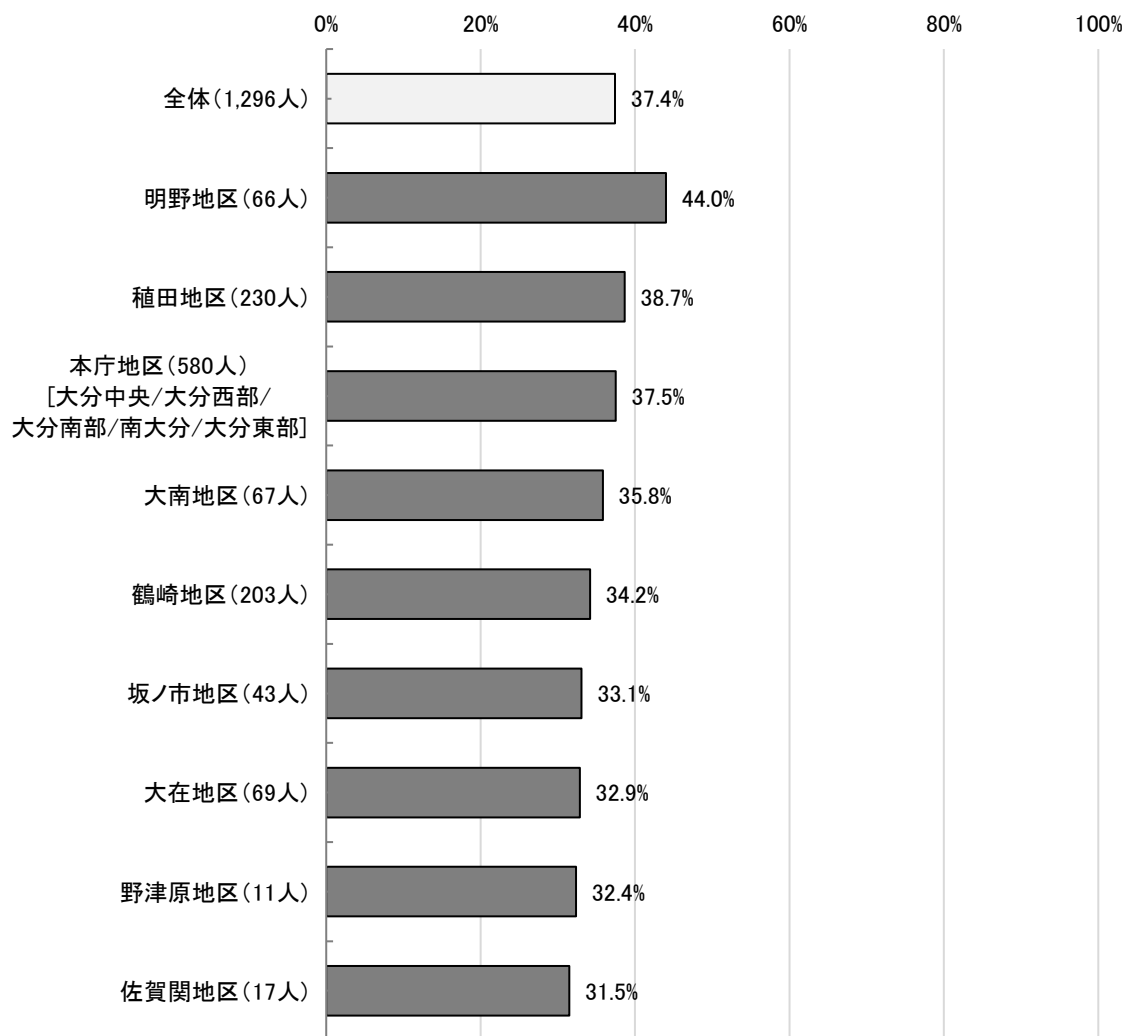
アンケート回答者の居住地区は、「植田地区」が17.7%と最も高く、次いで「鶴崎地区」の15.7%、「大分西部」の11.3%となっています。

(7) 居住地区別回収率

居住地区別回収率をみると

「明野地区」が44.0%と最も高くなっています。

居住地区別回収率は「明野地区」44.0%と最も高く、次いで「植田地区」の38.7%、「本庁地区」の37.5%となっています。全体では、37.4%となっています。

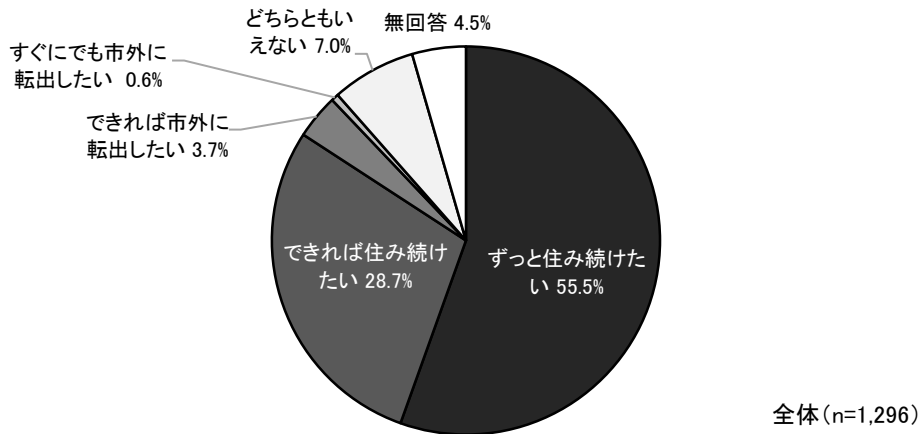


Ⅲ 集計結果の分析

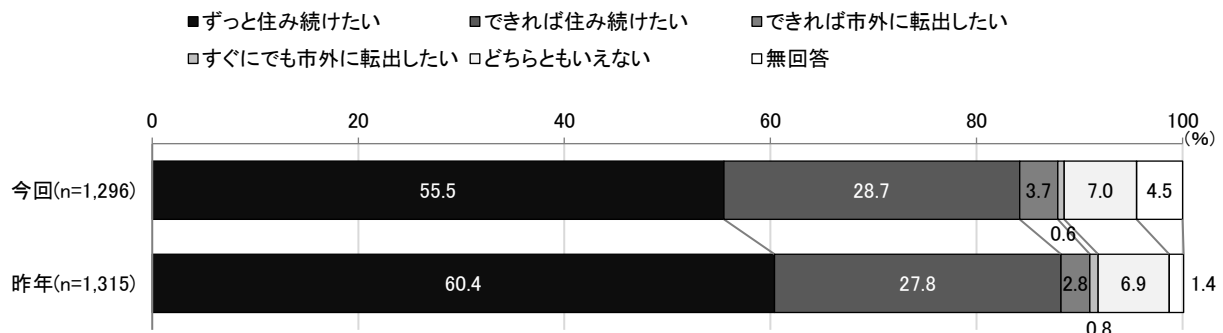
1. 大分市全体について

(1) 定住意向

問1 今後も大分市にずっと住みたいですか。(1つだけ選んでください)



昨年調査結果との比較



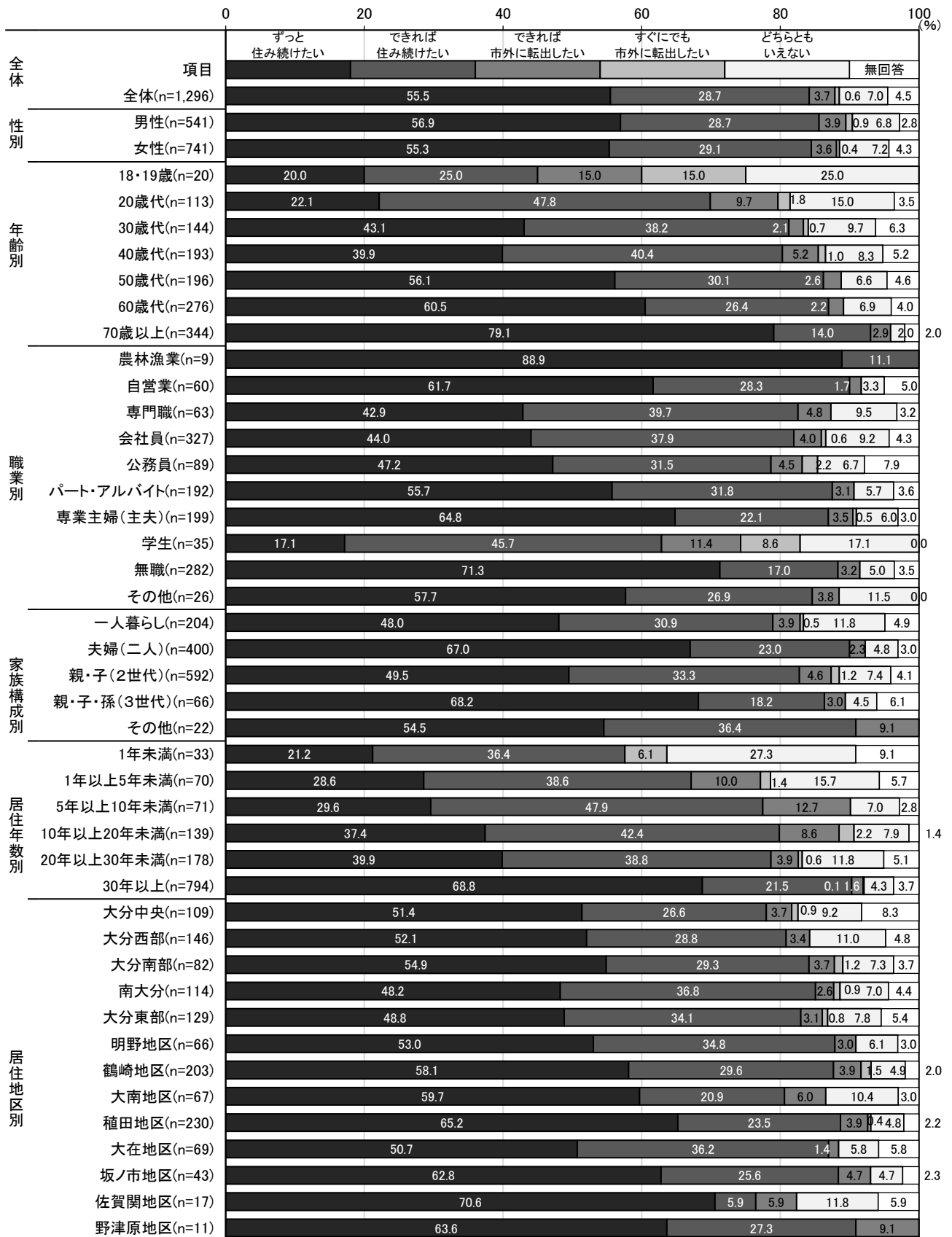
今後の定住意向をみると、「ずっと住みたい」が55.5%、「できれば住みたい」が28.7%で「定住意向率」は84.2%となっています。一方、「できれば市外に転出したい」が3.7%、「すぐにでも市外に転出したい」が0.6%で「転出意向率」は4.3%となっています。

また、昨年調査結果と比較すると定住意向率は低下し、転出意向率は上昇しています。

【属性別特徴】

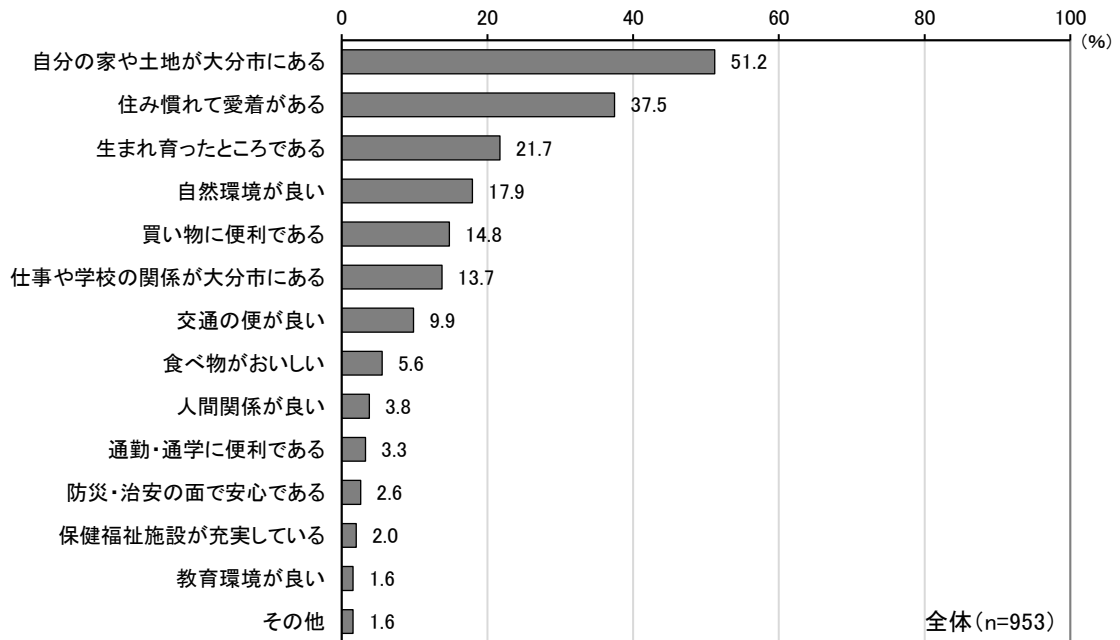
- 性別でみると、「男性」と「女性」に大きな差異はみられません。
- 年齢別でみると、「定住意向率」は年齢が上がるにつれて高くなっています。
- 職業別でみると、「定住意向率」は「農林漁業」が最も高くなっています。一方、「学生」は「転出意向率」が20.0%と高くなっています。
- 家族構成別でみると、「定住意向率」は「一人暮らし」が最も低くなっています。
- 居住年数別でみると、「定住意向率」は居住年数が上がるにつれて高くなっています。
- 居住地区別でみると、「定住意向率」は「野津原地区」が最も高くなっています。

(属性別)

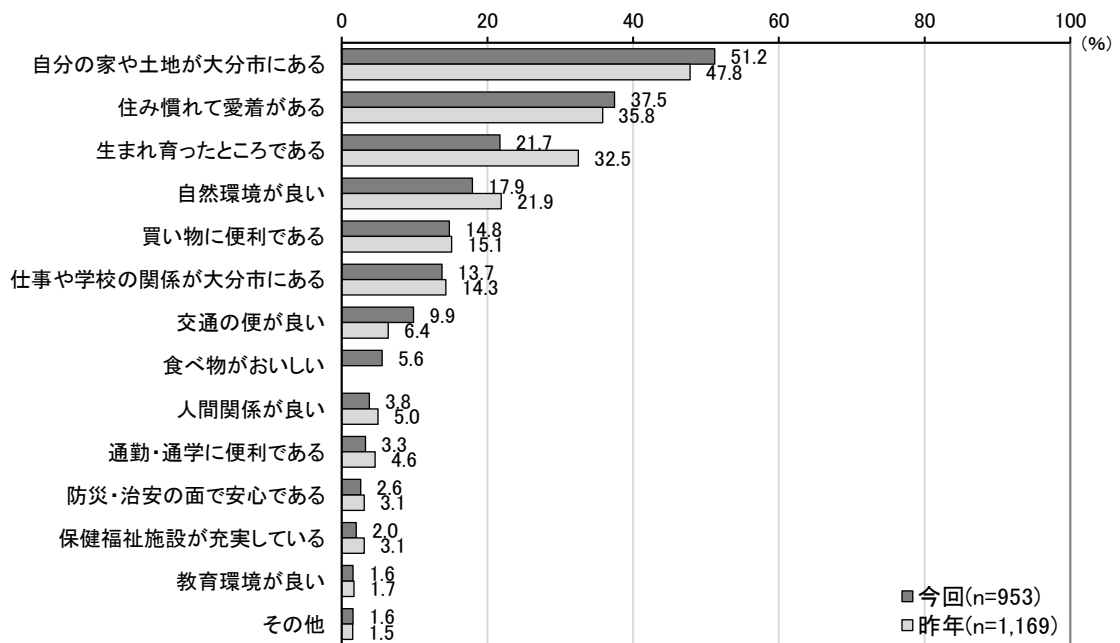


(2) 住み続けたい理由

問2 問1で1または2（住み続けたい）とお答えの方にお聞きします。そう思われる理由は何ですか。（2つまで選んでください）



昨年調査結果との比較



今後も住みたいと思う理由としては、「自分の家や土地が大分市にある」が51.2%と最も高く、次いで「住み慣れて愛着がある」が37.5%、「生まれ育ったところである」が21.7%、「自然環境が良い」が17.9%となっています。

また、昨年調査結果と比較すると、項目の順位に大きな変動はないものの「生まれ育ったところである」が10.8ポイント下がっています。自分の家や土地が大分市にあることや愛着があることが定住意向の理由となっています。

【属性別特徴】

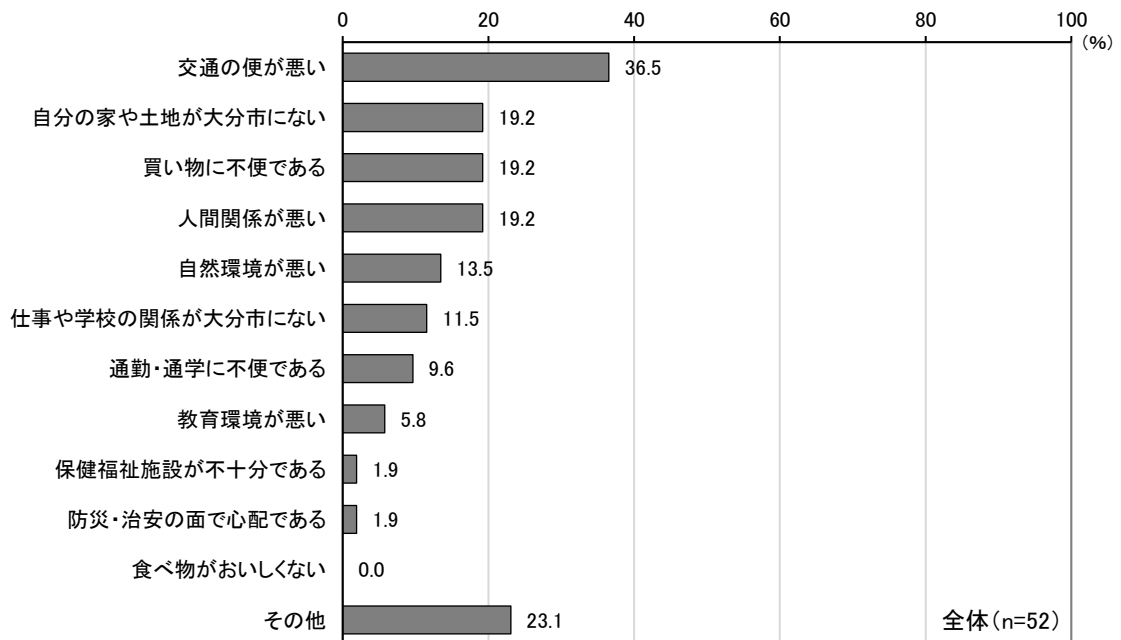
- 性別でみると、男女ともに「自分の家や土地が大分市にある」の割合が最も高くなっています。
- 年齢別でみると、「18・19歳」は「生まれ育ったところである」「住み慣れて愛着がある」、「20歳代」は「住み慣れて愛着がある」の割合が最も高くなっています。30歳以上は「自分の家や土地が大分市にある」の割合が最も高くなっています。
- 職業別でみると、「学生」を除く職業では「自分の家や土地が大分市にある」の割合が最も高く、「学生」は「生まれ育ったところである」「住み慣れて愛着がある」の割合が最も高くなっています。また、「その他」は「住み慣れて愛着がある」の割合も高くなっています。
- 家族構成別でみると、「その他」を除く家族構成では「自分の家や土地が大分市にある」の割合が最も高く、「その他」は「自然環境が良い」の割合が最も高くなっています。
- 居住年数別でみると、全ての居住年数で「自分の家や土地が大分市にある」の割合が最も高くなっています。また、「1年以上5年未満」は「仕事や学校の関係が大分市にある」の割合も高くなっています。
- 居住地区別でみると、「大分東部」は「住み慣れて愛着がある」、「佐賀関地区」は「自然環境が良い」、その他の地区は「自分の家や土地が大分市にある」の割合が最も高くなっています。また、「野津原地区」は「生まれ育ったところである」「住み慣れて愛着がある」の割合も高くなっています。

(属性別)

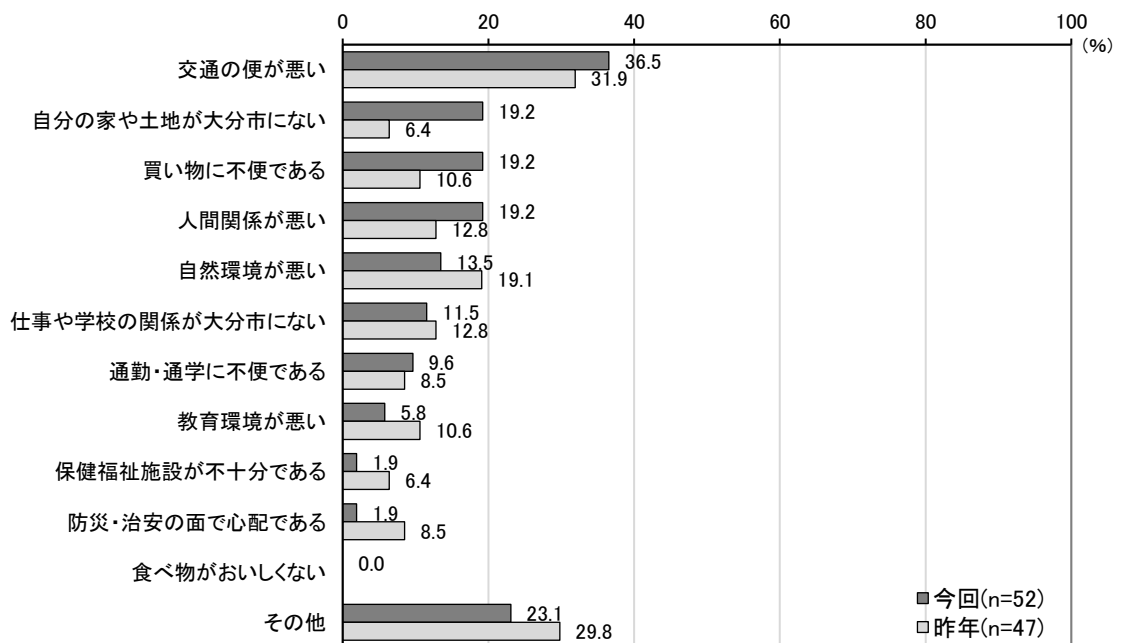
※サンプル数は数 ※項目は%	サンプル数	自然環境が良い	教育環境が良い	保健福祉施設が充実している	自分の家や土地が大分市にある	仕事や学校の関係が大分市にある	買い物に便利である	食べ物がおいしい	交通の便が良い	人間関係が良い	生まれ育ったところである	住み慣れて愛着がある	通勤・通学に便利である	防災・治安の面で安心である	その他	
全体	953	17.9	1.6	2.0	51.2	13.7	14.8	5.6	9.9	3.8	21.7	37.5	3.3	2.6	1.6	
性別	男性	405	17.3	1.5	2.0	57.5	15.3	13.1	4.4	8.9	3.2	20.5	34.8	5.4	2.7	1.2
	女性	546	18.5	1.5	2.0	46.7	12.6	15.9	6.2	10.4	4.2	22.7	39.6	1.6	2.6	1.8
年齢別	18・19歳	7	14.3	0.0	0.0	28.6	14.3	28.6	0.0	0.0	0.0	42.9	42.9	14.3	0.0	0.0
	20歳代	56	19.6	5.4	1.8	17.9	25.0	12.5	7.1	3.6	5.4	33.9	41.1	1.8	3.6	1.8
	30歳代	96	10.4	3.1	1.0	42.7	26.0	11.5	2.1	7.3	5.2	22.9	37.5	8.3	4.2	1.0
	40歳代	121	14.9	4.1	1.7	47.1	28.1	12.4	14.0	4.1	1.7	24.0	32.2	3.3	1.7	1.7
	50歳代	149	16.8	0.7	2.0	49.0	23.5	11.4	4.7	8.1	4.0	21.5	36.9	6.0	2.7	1.3
	60歳代	217	18.9	0.5	1.8	60.8	6.5	15.2	6.0	9.2	2.8	20.7	40.1	3.7	1.4	2.3
	70歳以上	305	21.3	0.7	2.6	56.1	2.6	18.4	3.3	15.7	4.6	18.4	37.0	0.0	3.3	1.3
職業別	農林漁業	9	33.3	0.0	0.0	77.8	0.0	11.1	0.0	0.0	11.1	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0
	自営業	49	20.4	0.0	0.0	57.1	28.6	6.1	8.2	8.2	0.0	18.4	30.6	2.0	2.0	0.0
	専門職	40	7.5	0.0	0.0	52.5	37.5	5.0	7.5	7.5	0.0	22.5	40.0	2.5	5.0	2.5
	会社員	212	15.6	1.4	1.4	48.1	25.9	9.9	9.4	6.6	3.3	22.2	33.0	7.5	0.9	1.9
	公務員	59	16.9	6.8	1.7	47.5	23.7	20.3	3.4	8.5	0.0	18.6	22.0	11.9	3.4	0.0
	パート・アルバイト	150	18.7	0.7	0.7	48.0	12.7	15.3	7.3	7.3	3.3	22.0	42.0	2.7	2.0	2.7
	専業主婦(主夫)	159	16.4	2.5	1.9	53.5	3.1	20.8	4.4	16.4	8.8	19.5	37.7	0.0	3.8	1.3
	学生	18	11.1	5.6	0.0	22.2	5.6	5.6	0.0	0.0	5.6	55.6	55.6	11.1	0.0	0.0
	無職	233	22.7	0.9	4.3	54.9	0.9	18.5	2.6	12.4	3.0	20.2	41.2	0.0	3.9	1.7
	その他	20	15.0	0.0	5.0	55.0	20.0	5.0	0.0	5.0	0.0	30.0	55.0	0.0	0.0	0.0
家族構成別	一人暮らし	139	18.0	0.7	5.0	39.6	13.7	20.9	6.5	15.8	5.8	18.7	36.0	4.3	2.2	0.7
	夫婦(二人)	328	20.4	0.3	2.1	59.8	8.5	15.2	3.7	10.7	2.7	20.1	36.6	2.7	1.2	1.5
	親・子(2世代)	415	15.4	2.7	1.2	49.2	18.6	12.0	6.7	7.5	3.9	24.3	37.8	3.1	4.1	1.9
	親・子・孫(3世代)	49	14.3	2.0	0.0	59.2	8.2	18.4	2.0	4.1	2.0	20.4	49.0	4.1	2.0	0.0
	その他	19	36.8	5.3	0.0	15.8	15.8	15.8	10.5	15.8	10.5	21.1	31.6	0.0	0.0	5.3
居住年数別	1年未満	17	17.6	5.9	0.0	41.2	23.5	23.5	5.9	17.6	5.9	17.6	11.8	0.0	5.9	0.0
	1年以上5年未満	39	15.4	5.1	7.7	30.8	30.8	25.6	10.3	0.0	7.7	5.1	10.3	12.8	5.1	0.0
	5年以上10年未満	45	24.4	8.9	2.2	37.8	22.2	20.0	11.1	15.6	4.4	4.4	11.1	13.3	6.7	6.7
	10年以上20年未満	91	15.4	4.4	2.2	46.2	25.3	23.1	6.6	12.1	6.6	12.1	28.6	4.4	2.2	1.1
	20年以上30年未満	112	10.7	1.8	1.8	42.9	22.3	12.5	6.3	6.3	4.5	26.8	35.7	4.5	2.7	3.6
	30年以上	647	19.3	0.3	1.7	55.8	8.8	12.8	4.6	10.2	2.9	24.4	43.0	1.7	2.2	1.1
居住地区別	大分中央	76	14.5	7.9	3.9	52.6	14.5	14.5	3.9	14.5	0.0	23.7	31.6	5.3	2.6	0.0
	大分西部	107	17.8	2.8	0.9	51.4	15.0	15.0	9.3	7.5	7.5	17.8	35.5	3.7	1.9	1.9
	大分南部	51	23.5	7.8	3.9	41.2	19.6	3.9	3.9	17.6	2.0	25.5	39.2	0.0	3.9	0.0
	南大分	84	19.0	0.0	4.8	47.6	9.5	26.2	6.0	8.3	4.8	22.6	36.9	1.2	0.0	0.0
	大分東部	89	13.5	0.0	0.0	34.8	15.7	21.3	5.6	20.2	3.4	24.7	36.0	5.6	5.6	1.1
	明野地区	45	15.6	0.0	2.2	46.7	8.9	24.4	8.9	11.1	2.2	17.8	44.4	0.0	2.2	4.4
	鶴崎地区	161	15.5	0.6	1.2	57.1	16.1	11.2	5.0	6.2	3.7	21.7	36.6	1.9	3.7	0.6
	大南地区	50	16.0	0.0	0.0	62.0	12.0	8.0	2.0	6.0	6.0	24.0	48.0	0.0	2.0	0.0
	植田地区	184	22.3	0.5	2.7	57.1	12.0	16.8	3.8	9.8	3.3	15.8	38.6	2.2	2.2	3.3
	大在地区	52	13.5	0.0	1.9	51.9	15.4	13.5	7.7	7.7	1.9	23.1	36.5	9.6	0.0	3.8
	坂ノ市地区	31	19.4	0.0	0.0	51.6	16.1	0.0	6.5	3.2	3.2	32.3	32.3	9.7	3.2	3.2
	佐賀関地区	13	46.2	0.0	0.0	30.8	7.7	0.0	15.4	0.0	15.4	38.5	30.8	7.7	0.0	0.0
野津原地区	10	10.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	10.0	10.0	0.0	

(3) 転出したい理由

問3 問1で3または4（転出したい）とお答えの方にお聞きします。そう思われる理由は何ですか。（2つまで選んでください）



昨年調査結果との比較



転出したい理由としては、「交通の便が悪い」の割合が最も高くなっています。

また、昨年調査結果と比較すると、「自分の家や土地が大分市にない」は6.4%から19.2%と12.8ポイント上がっています。

【属性別特徴】

- 性別でみると、男性は「自分の家や土地が大分市にない」「その他」の割合が最も高く、女性は「交通の便が悪い」の割合が最も高くなっています。
- 年齢別でみると、「18・19歳」は「教育環境が悪い」「仕事や学校の関係が大分市にない」の割合が最も高く、「20歳代」「40歳代」は「交通の便が悪い」、「30歳代」は「通勤・通学に不便である」の割合が高くなっています。
- 職業別でみると、「専業主婦（主夫）」「無職」は「買い物に不便である」の割合が高く、「学生」は「教育環境が悪い」「交通の便が悪い」の割合が最も高くなっています。「農林漁業」は該当者がいません。
- 家族構成別でみると、「一人暮らし」は「自分の家や土地が大分市にない」の割合が高くなっています。
- 居住年数別でみると、「1年以上5年未満」は「自分の家や土地が大分市にない」、「5年以上10年未満」「20年以上30年未満」は「交通の便が悪い」、「30年以上」は「買い物に不便である」の割合が高く、年代によって理由が異なっています。
- 居住地区別でみると、地区によって理由は様々になっています。

(属性別)

※サンプル数は数 ※項目は%		サンプル数	自然環境が悪い	教育環境が悪い	保健福祉施設が不十分である	自分の家や土地が大分市にない	仕事や学校の関係が大分市にない	買い物に不便である	食べ物がおいしくない	交通の便が悪い	人間関係が悪い	通勤・通学に不便である	防災・治安の面で心配である	その他
全体		52	13.5	5.8	1.9	19.2	11.5	19.2	0.0	36.5	19.2	9.6	1.9	23.1
性別	男性	23	17.4	4.3	4.3	30.4	13.0	4.3	0.0	21.7	26.1	13.0	4.3	30.4
	女性	29	10.3	6.9	0.0	10.3	10.3	31.0	0.0	48.3	13.8	6.9	0.0	17.2
年齢別	18・19歳	6	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0
	20歳代	13	7.7	0.0	0.0	23.1	0.0	15.4	0.0	61.5	15.4	7.7	0.0	30.8
	30歳代	3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	66.7	0.0	0.0
	40歳代	12	8.3	0.0	0.0	8.3	8.3	25.0	0.0	41.7	25.0	16.7	0.0	41.7
	50歳代	4	50.0	0.0	0.0	25.0	25.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0	25.0
	60歳代	6	33.3	0.0	0.0	50.0	0.0	16.7	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	33.3
	70歳以上	8	12.5	0.0	12.5	12.5	12.5	37.5	0.0	37.5	37.5	0.0	0.0	0.0
職業別	農林漁業	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	自営業	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	専門職	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	33.3	33.3	0.0	33.3
	会社員	13	7.7	0.0	0.0	23.1	15.4	15.4	0.0	30.8	23.1	15.4	0.0	38.5
	公務員	6	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	50.0	16.7	0.0	0.0	33.3
	パート・アルバイト	6	16.7	0.0	0.0	16.7	0.0	33.3	0.0	50.0	16.7	16.7	0.0	16.7
	専業主婦(主夫)	8	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	37.5	0.0	25.0	25.0	0.0	12.5	25.0
	学生	7	0.0	42.9	0.0	0.0	28.6	14.3	0.0	42.9	0.0	14.3	0.0	0.0
	無職	7	14.3	0.0	14.3	14.3	14.3	28.6	0.0	28.6	28.6	0.0	0.0	14.3
	その他	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
家族構成別	一人暮らし	9	33.3	0.0	11.1	55.6	0.0	11.1	0.0	22.2	22.2	0.0	0.0	22.2
	夫婦(二人)	8	25.0	0.0	0.0	12.5	12.5	25.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	25.0
	親・子(2世代)	31	6.5	9.7	0.0	12.9	12.9	16.1	0.0	38.7	19.4	16.1	3.2	25.8
	親・子・孫(3世代)	2	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
居住年数別	1年未満	2	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	1年以上5年未満	8	25.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	12.5	0.0	25.0
	5年以上10年未満	8	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	37.5	0.0	50.0	12.5	12.5	0.0	12.5
	10年以上20年未満	15	20.0	20.0	0.0	13.3	13.3	0.0	0.0	26.7	13.3	13.3	6.7	33.3
	20年以上30年未満	8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	62.5	12.5	12.5	0.0	25.0
	30年以上	11	18.2	0.0	9.1	9.1	9.1	45.5	0.0	36.4	36.4	0.0	0.0	18.2
居住地区別	大分中央	5	0.0	0.0	20.0	20.0	40.0	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0	0.0	20.0
	大分西部	4	25.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	25.0	0.0	25.0
	大分南部	4	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	南大分	4	25.0	25.0	0.0	25.0	25.0	25.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	25.0
	大分東部	5	60.0	0.0	0.0	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0
	明野地区	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	鶴崎地区	9	11.1	11.1	0.0	0.0	11.1	11.1	0.0	55.6	11.1	22.2	11.1	0.0
	大南地区	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	75.0	0.0	0.0	0.0	25.0
	穂田地区	10	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	20.0	0.0	40.0	30.0	10.0	0.0	40.0
	大在地区	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	坂ノ市地区	2	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	佐賀関地区	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
野津原地区	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

2. 大分市総合計画 42 施策の取組に対する「重要度」と「満足度」

(1) 重要度、満足度

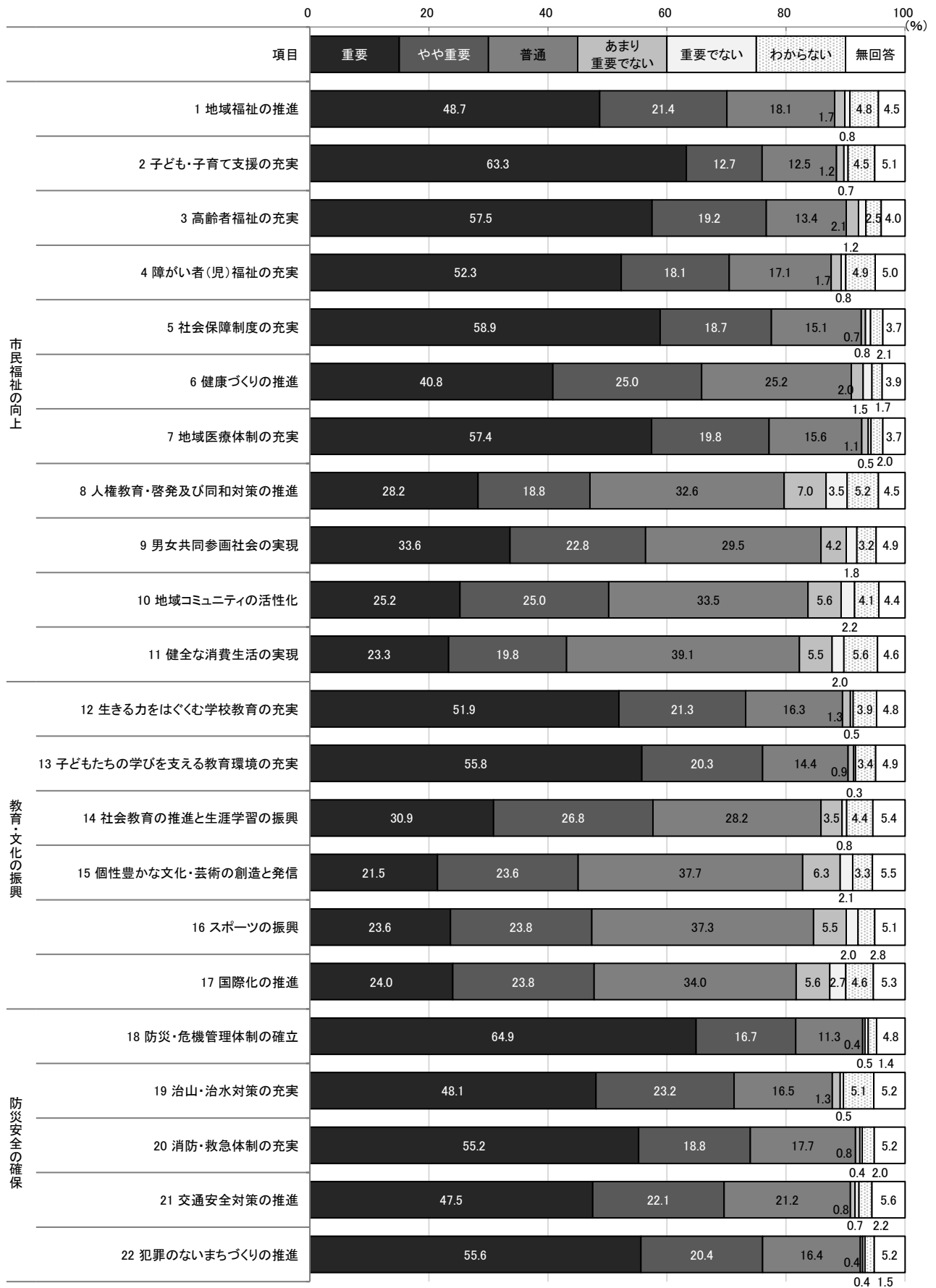
問4 次の各項目は、大分市総合計画「おおいた創造ビジョン 2024 第2次基本計画」に基づき進めている 42 施策の取組です。
あなたは、それぞれの取組がどのくらい重要だと思いますか。また、現在その取組に満足していますか。(1 つずつ選んで○印をつけてください)

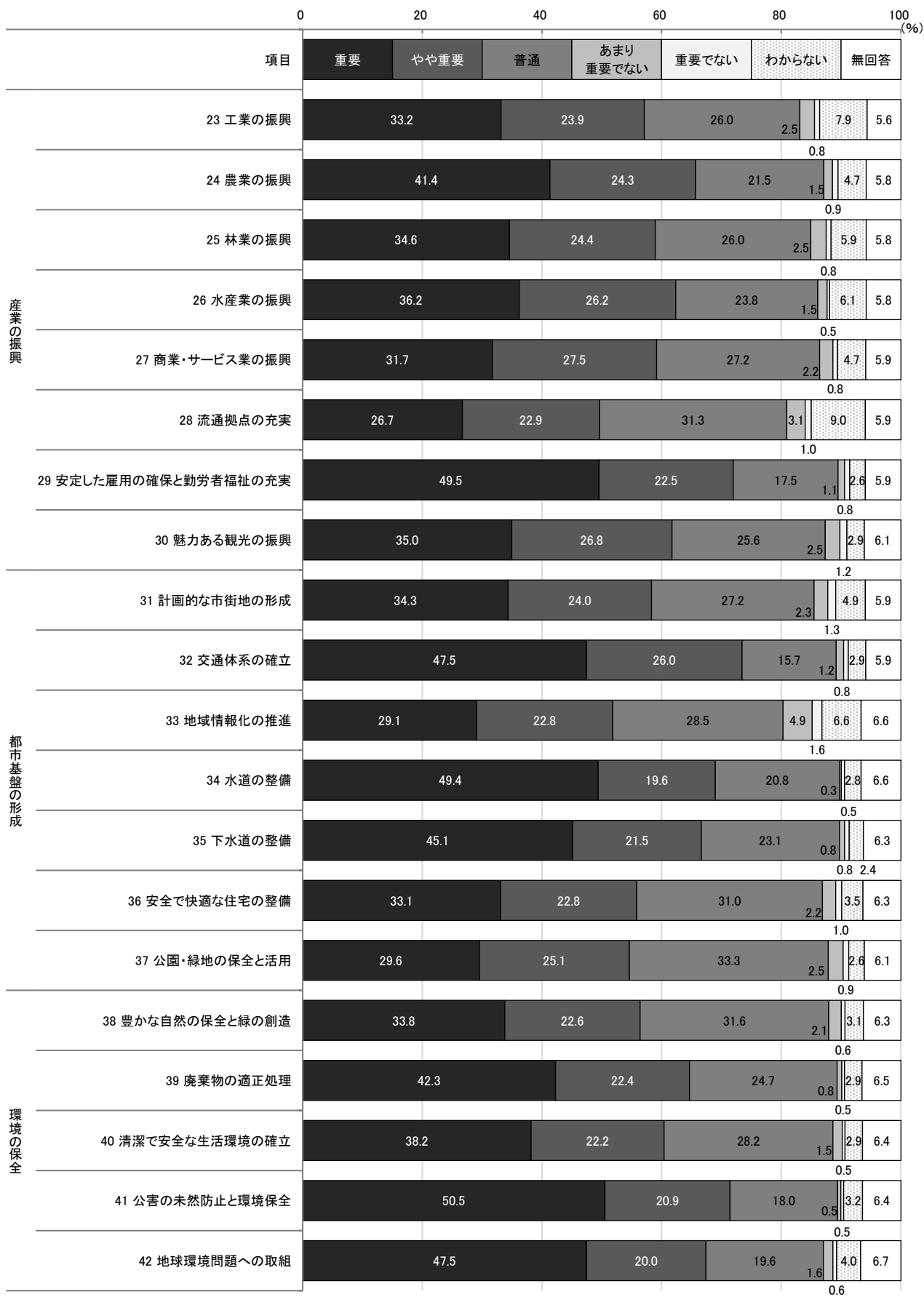
大分市総合計画「おおいた創造ビジョン 2024 第2次基本計画」に基づき進めている 42 施策の取組は以下の通りです。

市民福祉の向上	1	地域福祉の推進
	2	子ども・子育て支援の充実
	3	高齢者福祉の充実
	4	障がい者（児）福祉の充実
	5	社会保障制度の充実
	6	健康づくりの推進
	7	地域医療体制の充実
	8	人権教育・啓発及び同和対策の推進
	9	男女共同参画社会の実現
	10	地域コミュニティの活性化
	11	健全な消費生活の実現
振興 教育・文化の	12	生きる力をはぐくむ学校教育の充実
	13	子どもたちの学びを支える教育環境の充実
	14	社会教育の推進と生涯学習の振興
	15	個性豊かな文化・芸術の創造と発信
	16	スポーツの振興
	17	国際化の推進
確保 防災安全の	18	防災・危機管理体制の確立
	19	治山・治水対策の充実
	20	消防・救急体制の充実
	21	交通安全対策の推進
	22	犯罪のないまちづくりの推進
産業の振興	23	工業の振興
	24	農業の振興
	25	林業の振興
	26	水産業の振興
	27	商業・サービス業の振興
	28	流通拠点の充実
	29	安定した雇用の確保と勤労者福祉の充実
	30	魅力ある観光の振興
都市基盤の形成	31	計画的な市街地の形成
	32	交通体系の確立
	33	地域情報化の推進
	34	水道の整備
	35	下水道の整備
	36	安全で快適な住宅の整備
	37	公園・緑地の保全と活用
環境の保全	38	豊かな自然の保全と緑の創造
	39	廃棄物の適正処理
	40	清潔で安全な生活環境の確立
	41	公害の未然防止と環境保全
	42	地球環境問題への取組

■ 重要度 ■

42 施策の取組の重要度の割合は、次のグラフのとおりです。





大分市総合計画の42施策の取組について、市民の重要度の位置関係を相対的に把握するため、下記のとおり、重要度を点数化し順位付けを行いました。順位は以下のとおりです。また、昨年との順位を比較し、5位以上順位アップには○、5位以上順位ダウンには▼を表示しています。

重要度の順位付け

「重要」に5点、「やや重要」に4点、「普通」に3点、「あまり重要でない」に2点、「重要でない」に1点、「わからない」、「無回答」に0点を当てはめ、回答者の平均得点を算出し、順位付けを行いました。（小数第2位まで四捨五入で表示）

重要度の順位

※平均スコアは小数第2位まで表示

順位	取組	重要度 平均スコア	昨年順位 及び比較	5位≧アップ(○) 5位≧ダウン(▼)
1	18 防災・危機管理 体制の確立	4.55	1 →	
2	2 子ども・子育て支援の充実	4.51	2 →	
3	5 社会保障制度の充実	4.42	6 ↗	
4	13 子どもたちの学びを支える教育環境の充実	4.42	7 ↗	
5	7 地域医療体制の充実	4.41	3 ↓	
6	22 犯罪のないまちづくりの推進	4.40	5 ↓	
7	3 高齢者福祉の充実	4.39	4 ↓	
8	20 消防・救急体制の充実	4.38	8 →	
9	12 生きる力をはぐくむ学校教育の充実	4.35	13 ↗	
10	41 公害の未然防止と環境保全	4.33	11 ↗	
11	4 障がい者（児）福祉の充実	4.33	10 ↓	
12	19 治山・治水対策の充実	4.30	12 →	
13	29 安定した雇用の確保と勤労者福祉の充実	4.30	9 ↓	
14	32 交通体系の確立	4.30	18 ↗	
15	34 水道の整備	4.29	15 →	
16	1 地域福祉の推進	4.27	16 →	
17	42 地球環境問題への取組	4.25	14 ↓	
18	21 交通安全対策の推進	4.25	19 ↗	
19	35 下水道の整備	4.20	17 ↓	
20	39 廃棄物の適正処理	4.16	20 →	
21	24 農業の振興	4.16	21 →	
22	26 水産業の振興	4.09	24 ↗	
23	6 健康づくりの推進	4.08	23 →	
24	40 清潔で安全な生活環境の確立	4.06	22 ↓	
25	25 林業の振興	4.01	27 ↗	
26	30 魅力ある観光の振興	4.01	25 ↓	
27	23 工業の振興	4.00	31 ↗	
28	31 計画的な市街地の形成	3.98	30 ↗	
29	27 商業・サービス業の振興	3.97	29 →	
30	38 豊かな自然の保全と緑の創造	3.96	28 ↓	
31	36 安全で快適な住宅の整備	3.94	26 ↓	▼
32	14 社会教育の推進と生涯学習の振興	3.92	32 →	
33	9 男女共同参画社会の実現	3.90	33 →	
34	37 公園・緑地の保全と活用	3.87	34 →	
35	33 地域情報化の推進	3.84	35 →	
36	28 流通拠点の充実	3.84	36 →	
37	10 地域コミュニティの活性化	3.72	38 ↗	
38	8 人権教育・啓発及び同和対策の推進	3.68	37 ↓	
39	17 国際化の推進	3.67	42 ↗	
40	16 スポーツの振興	3.67	40 →	
41	11 健全な消費生活の実現	3.63	41 →	
42	15 個性豊かな文化・芸術の創造と発信	3.61	39 ↓	

さらに、大分市総合計画の42施策の取組について、市民が重要視している取組が、昨年と比べてどのように変化したかを把握するため、伸び率で比較をしました。

全体の重要度の平均について昨年と今回を比較すると、変化が見られませんでした。各取組の伸び率でみると、0.02以上の増加が2取組、0.02以上の低下が2取組となっています。

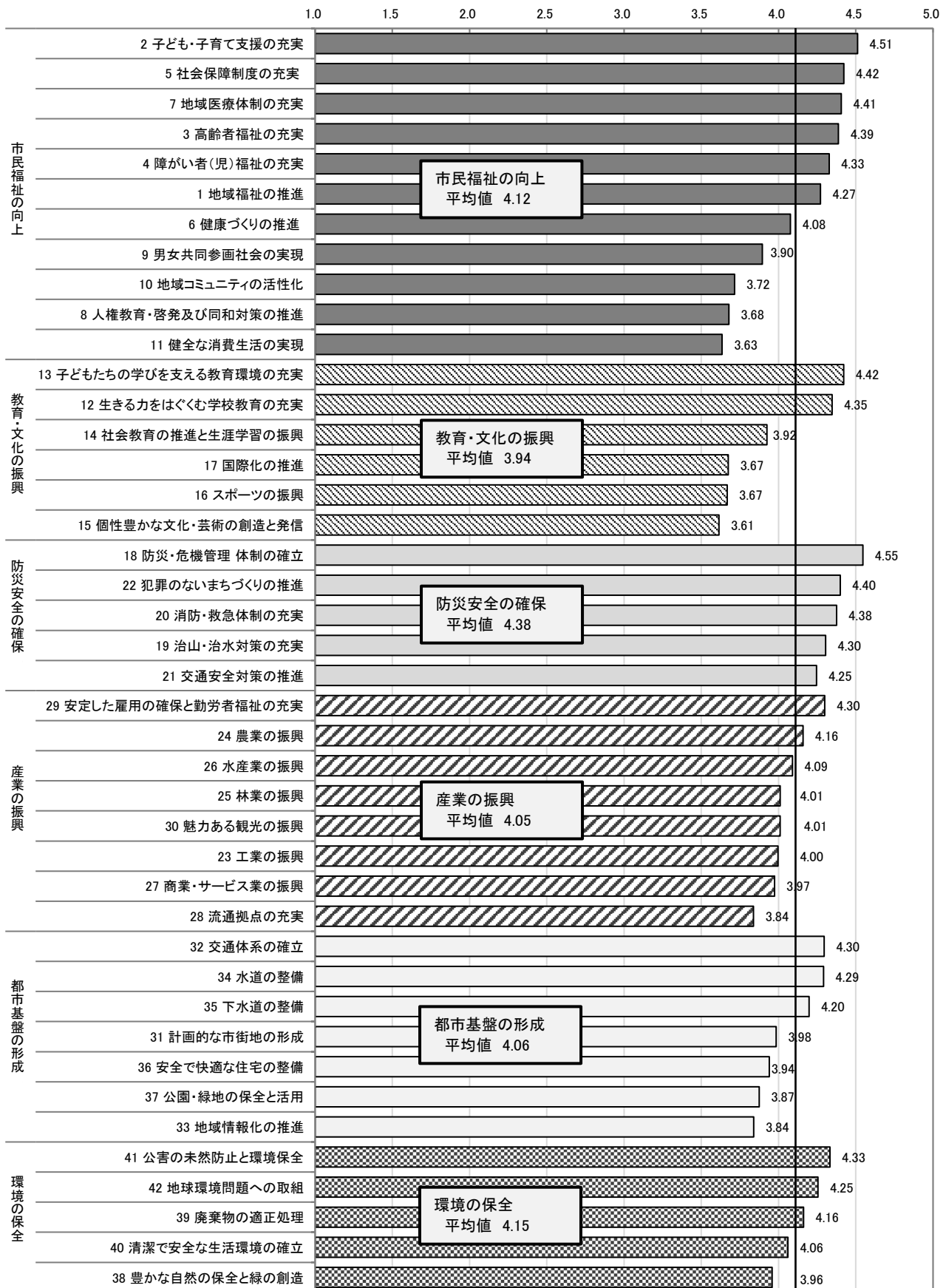
点数の伸び率が、1.10以上の場合◎、1.02以上1.10未満の場合○、0.98以下の場合▲

昨年度との比較 ※伸び率は小数第2位までで計算

取組	点数化			
	R3	R4	伸び率 R4/R3	変化 R3→R4
1 地域福祉の推進	4.26	4.27	1.00	
2 子ども・子育て支援の充実	4.56	4.51	0.99	
3 高齢者福祉の充実	4.44	4.39	0.99	
4 障がい者（児）福祉の充実	4.36	4.33	0.99	
5 社会保障制度の充実	4.42	4.42	1.00	
6 健康づくりの推進	4.08	4.08	1.00	
7 地域医療体制の充実	4.49	4.41	0.98	▲
8 人権教育・啓発及び同和対策の推進	3.72	3.68	0.99	
9 男女共同参画社会の実現	3.91	3.90	1.00	
10 地域コミュニティの活性化	3.67	3.72	1.01	
11 健全な消費生活の実現	3.63	3.63	1.00	
12 生きる力をはぐくむ学校教育の充実	4.32	4.35	1.01	
13 子どもたちの学びを支える教育環境の充実	4.42	4.42	1.00	
14 社会教育の推進と生涯学習の振興	3.92	3.92	1.00	
15 個性豊かな文化・芸術の創造と発信	3.66	3.61	0.99	
16 スポーツの振興	3.64	3.67	1.01	
17 国際化の推進	3.59	3.67	1.02	○
18 防災・危機管理体制の確立	4.57	4.55	1.00	
19 治山・治水対策の充実	4.35	4.30	0.99	
20 消防・救急体制の充実	4.38	4.38	1.00	
21 交通安全対策の推進	4.23	4.25	1.00	
22 犯罪のないまちづくりの推進	4.43	4.40	0.99	
23 工業の振興	3.93	4.00	1.02	○
24 農業の振興	4.10	4.16	1.01	
25 林業の振興	3.97	4.01	1.01	
26 水産業の振興	4.05	4.09	1.01	
27 商業・サービス業の振興	3.95	3.97	1.00	
28 流通拠点の充実	3.79	3.84	1.01	
29 安定した雇用の確保と勤労者福祉の充実	4.37	4.30	0.98	▲
30 魅力ある観光の振興	4.00	4.01	1.00	
31 計画的な市街地の形成	3.94	3.98	1.01	
32 交通体系の確立	4.25	4.30	1.01	
33 地域情報化の推進	3.86	3.84	1.00	
34 水道の整備	4.31	4.29	1.00	
35 下水道の整備	4.25	4.20	0.99	
36 安全で快適な住宅の整備	3.98	3.94	0.99	
37 公園・緑地の保全と活用	3.88	3.87	1.00	
38 豊かな自然の保全と緑の創造	3.96	3.96	1.00	
39 廃棄物の適正処理	4.21	4.16	0.99	
40 清潔で安全な生活環境の確立	4.09	4.06	0.99	
41 公害の未然防止と環境保全	4.36	4.33	0.99	
42 地球環境問題への取組	4.31	4.25	0.99	
全体	4.11	4.11	1.00	

6 政策別の施策の取組の重要度の平均スコアは次のグラフのとおりです。

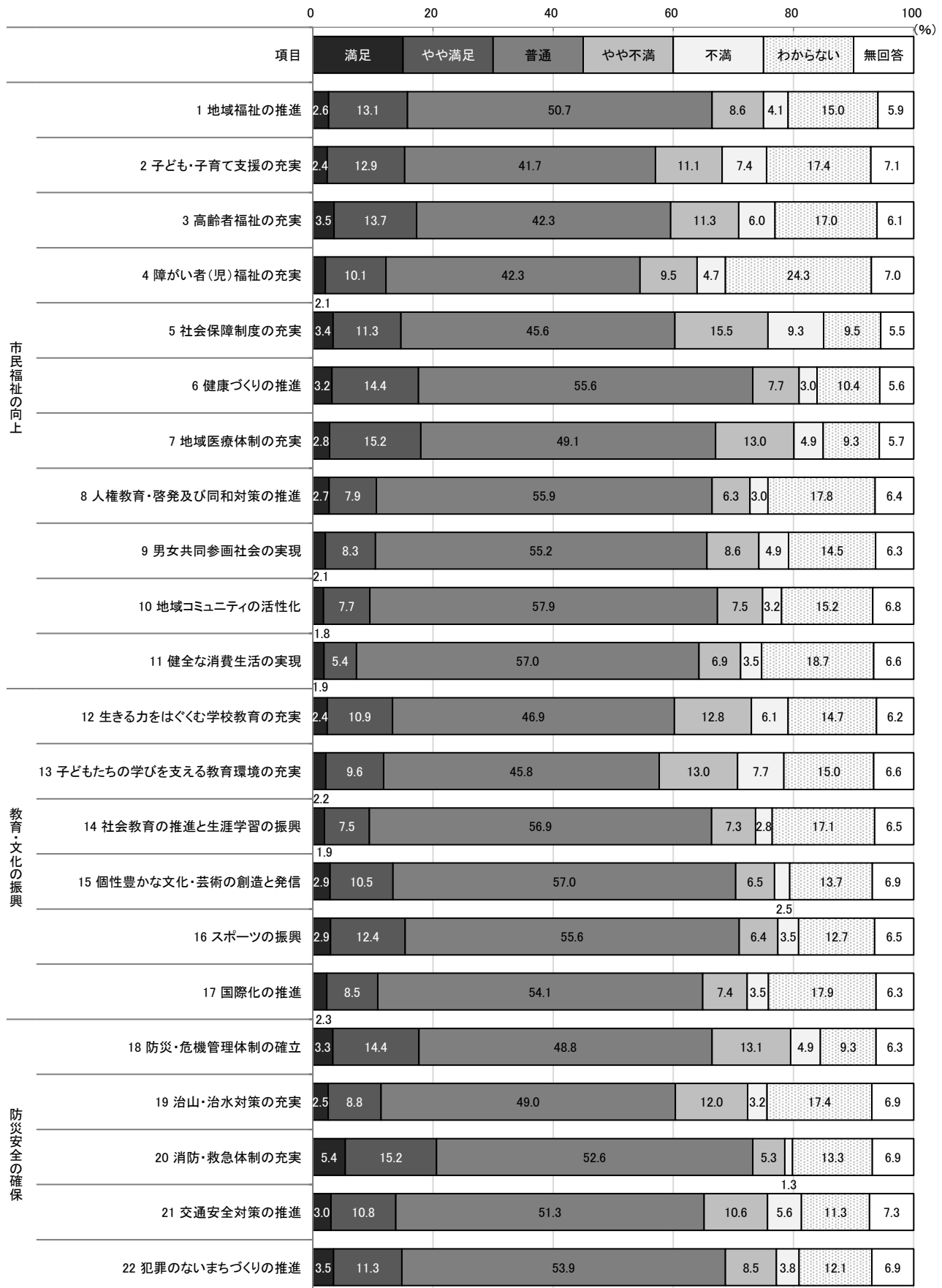
重要度平均スコア



(全体平均 4.11)

■ 満足度 ■

42 施策の取組の満足度の割合は、次のグラフのとおりです。



		0 20 40 60 80 100 (%)						
項目		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	わからない	無回答
産業の振興	23 工業の振興	7.3	49.2	9.3	2.9	22.4	7.2	1.8
	24 農業の振興	7.4	48.0	10.3	5.4	19.5	7.6	1.7
	25 林業の振興	6.6	46.7	9.3	4.1	23.8	7.7	1.8
	26 水産業の振興	8.7	49.3	7.4	3.2	22.0	7.3	2.0
	27 商業・サービス業の振興	8.7	49.9	13.6	4.2	14.6	7.1	1.9
	28 流通拠点の充実	6.7	49.6	7.4	3.1	24.2	7.6	1.4
	29 安定した雇用の確保と勤労者福祉の充実	7.1	48.5	15.5	6.7	12.8	7.6	1.8
	30 魅力ある観光の振興	3.5	15.9	50.2	9.5	3.4	10.0	7.5
	31 計画的な市街地の形成	2.8	10.9	47.5	13.0	4.6	13.9	7.4
	32 交通体系の確立	2.7	7.7	37.2	21.5	16.1	7.5	7.3
都市基盤の形成	33 地域情報化の推進	5.2	50.3	14.2	5.8	14.9	8.2	1.4
	34 水道の整備	8.5	15.4	51.2	5.1	2.9	8.6	8.3
	35 下水道の整備	7.6	12.7	51.3	7.7	3.6	9.2	7.9
	36 安全で快適な住宅の整備	4.3	9.0	58.3	5.6	2.9	11.8	8.0
	37 公園・緑地の保全と活用	4.7	12.2	52.7	10.3	4.2	7.9	8.0
	38 豊かな自然の保全と緑の創造	4.4	11.7	57.2	5.9	2.7	10.1	8.1
	39 廃棄物の適正処理	4.1	10.7	53.7	8.8	2.9	11.6	8.2
	40 清潔で安全な生活環境の確立	4.2	11.6	56.9	6.2	1.9	10.6	8.6
	41 公害の未然防止と環境保全	2.8	10.3	49.2	11.2	6.5	11.7	8.3
	42 地球環境問題への取組	6.3	50.6	11.0	6.1	16.1	8.3	1.6
環境の保全								

大分市総合計画の42施策の取組について、市民の満足度の位置関係を相対的に把握するため、下記のとおり、満足度を点数化し、順位付けを行いました。順位は以下のとおりです。また、昨年との順位を比較し、5位以上順位アップには○、5位以上順位ダウンには▼を表示しています。

満足度の順位付け

「満足」に5点、「やや満足」に4点、「普通」に3点、「やや不満」に2点、「不満」に1点、「わからない」、「無回答」に0点を当てはめ、回答者の平均得点を算出し、順位付けを行いました。

(小数第2位まで四捨五入で表示)

満足度の順位

順位	取組	満足度 平均スコア	昨年順位 及び比較	5≥アップ(○) 5≥ダウン(▼)
1	34 水道の整備	3.26	1 →	
2	20 消防・救急体制の充実	3.23	2 →	
3	35 下水道の整備	3.15	6 ↑	
4	40 清潔で安全な生活環境の確立	3.12	3 ↓	
5	38 豊かな自然の保全と緑の創造	3.11	4 ↓	
6	6 健康づくりの推進	3.08	10 ↑	
7	30 魅力ある観光の振興	3.08	11 ↑	
8	36 安全で快適な住宅の整備	3.08	12 ↑	
9	16 スポーツの振興	3.06	5 ↓	
10	15 個性豊かな文化・芸術の創造と発信	3.06	7 ↓	
11	39 廃棄物の適正処理	3.05	8 ↓	
12	37 公園・緑地の保全と活用	3.04	13 ↑	
13	22 犯罪のないまちづくりの推進	3.03	14 ↑	
14	1 地域福祉の推進	3.02	19 ↑	○
15	8 人権教育・啓発及び同和対策の推進	3.01	9 ↓	▼
16	26 水産業の振興	2.98	16 →	
17	17 国際化の推進	2.98	15 ↓	
18	14 社会教育の推進と生涯学習の振興	2.98	20 ↑	
19	7 地域医療体制の充実	2.98	17 ↓	
20	18 防災・危機管理 体制の確立	2.98	25 ↑	○
21	10 地域コミュニティの活性化	2.97	18 ↓	
22	3 高齢者福祉の充実	2.97	22 →	
23	28 流通拠点の充実	2.94	23 →	
24	19 治山・治水対策の充実	2.94	29 ↑	○
25	23 工業の振興	2.94	26 ↑	
26	21 交通安全対策の推進	2.94	27 ↑	
27	11 健全な消費生活の実現	2.94	21 ↓	▼
28	4 障がい者(児)福祉の充実	2.93	24 ↓	
29	31 計画的な市街地の形成	2.93	31 ↑	
30	9 男女共同参画社会の実現	2.92	28 ↓	
31	41 公害の未然防止と環境保全	2.90	38 ↑	○
32	25 林業の振興	2.89	33 ↑	
33	2 子ども・子育て支援の充実	2.89	32 ↓	
34	12 生きる力をはぐくむ学校教育の充実	2.88	30 ↓	
35	27 商業・サービス業の振興	2.88	35 →	
36	24 農業の振興	2.86	36 →	
37	42 地球環境問題への取組	2.82	39 ↑	
38	13 子どもたちの学びを支える教育環境の充実	2.81	37 ↓	
39	5 社会保障制度の充実	2.81	34 ↓	▼
40	29 安定した雇用の確保と勤労者福祉の充実	2.77	41 ↑	
41	33 地域情報化の推進	2.77	40 ↓	
42	32 交通体系の確立	2.52	42 →	

さらに、大分市総合計画の42施策の取組について、市民が満足している取組が昨年度と比べてどのように変化したかを把握するため、伸び率で比較しました。

全体の満足度の平均について、変化が見つかりませんでした。各取組の伸び率でみると、0.02以上の増加が4取組、0.02以上の低下が3取組となっています。「地球環境問題への取組」の満足度の伸び率は0.04となっています。

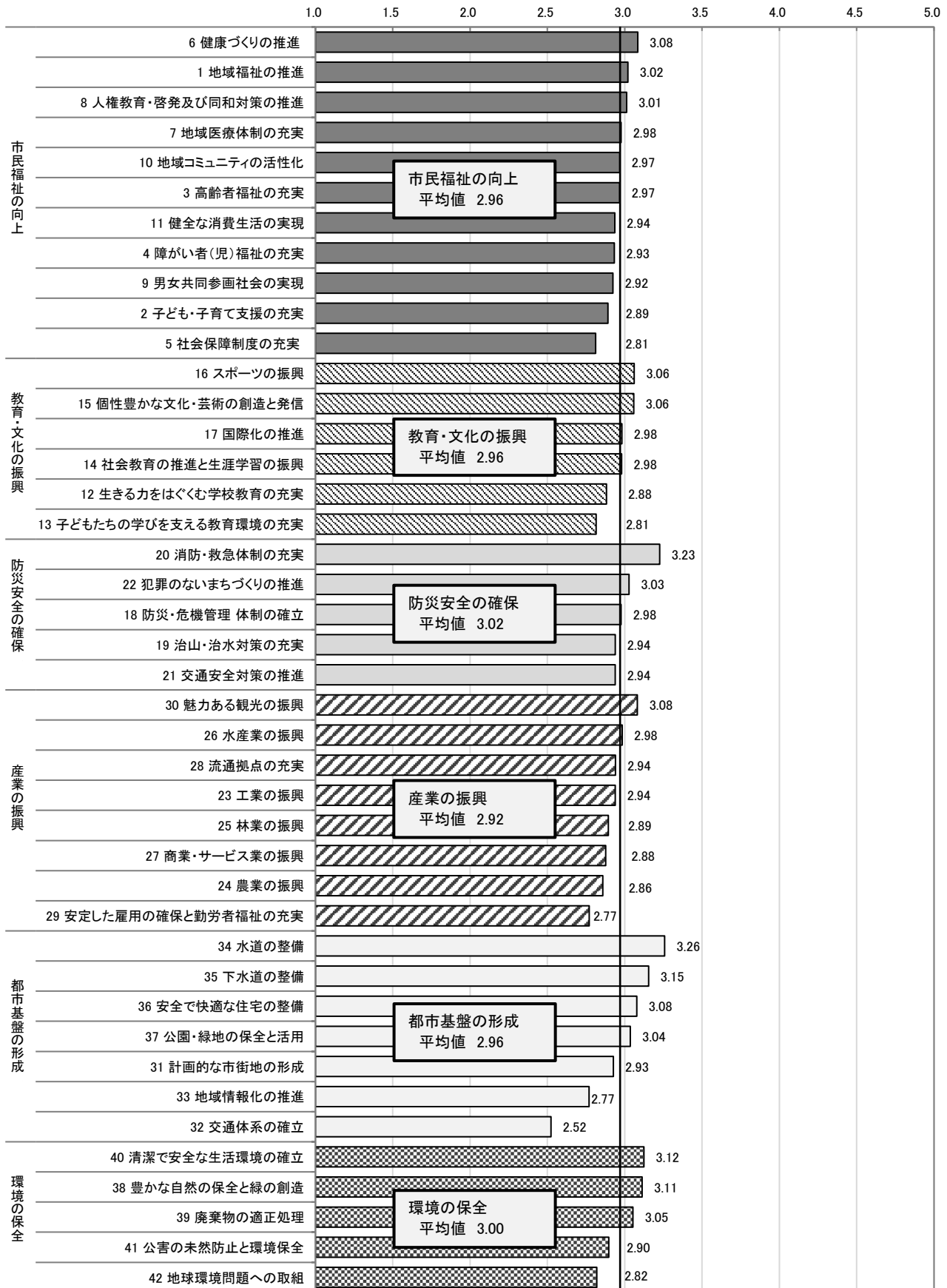
点数の伸び率が、1.10以上の場合◎、1.02以上1.10の場合○、0.98以下の場合▲

昨年度との比較

取組	点数化			
	R3	R4	伸び率 R4/R3	変化 R3→R4
1 地域福祉の推進	3.00	3.02	1.01	
2 子ども・子育て支援の充実	2.91	2.89	0.99	
3 高齢者福祉の充実	2.99	2.97	0.99	
4 障がい者（児）福祉の充実	2.95	2.93	0.99	
5 社会保障制度の充実	2.87	2.81	0.98	▲
6 健康づくりの推進	3.05	3.08	1.01	
7 地域医療体制の充実	3.02	2.98	0.99	
8 人権教育・啓発及び同和対策の推進	3.05	3.01	0.99	
9 男女共同参画社会の実現	2.93	2.92	1.00	
10 地域コミュニティの活性化	3.00	2.97	0.99	
11 健全な消費生活の実現	2.99	2.94	0.98	▲
12 生きる力をはぐくむ学校教育の充実	2.92	2.88	0.99	
13 子どもたちの学びを支える教育環境の充実	2.86	2.81	0.98	▲
14 社会教育の推進と生涯学習の振興	3.00	2.98	0.99	
15 個性豊かな文化・芸術の創造と発信	3.06	3.06	1.00	
16 スポーツの振興	3.08	3.06	0.99	
17 国際化の推進	3.02	2.98	0.99	
18 防災・危機管理体制の確立	2.95	2.98	1.01	
19 治山・治水対策の充実	2.92	2.94	1.01	
20 消防・救急体制の充実	3.24	3.23	1.00	
21 交通安全対策の推進	2.94	2.94	1.00	
22 犯罪のないまちづくりの推進	3.03	3.03	1.00	
23 工業の振興	2.95	2.94	1.00	
24 農業の振興	2.87	2.86	1.00	
25 林業の振興	2.88	2.89	1.00	
26 水産業の振興	3.02	2.98	0.99	
27 商業・サービス業の振興	2.87	2.88	1.00	
28 流通拠点の充実	2.96	2.94	0.99	
29 安定した雇用の確保と勤労者福祉の充実	2.68	2.77	1.03	○
30 魅力ある観光の振興	3.05	3.08	1.01	
31 計画的な市街地の形成	2.91	2.93	1.01	
32 交通体系の確立	2.54	2.52	0.99	
33 地域情報化の推進	2.71	2.77	1.02	○
34 水道の整備	3.25	3.26	1.00	
35 下水道の整備	3.07	3.15	1.03	○
36 安全で快適な住宅の整備	3.04	3.08	1.01	
37 公園・緑地の保全と活用	3.04	3.04	1.00	
38 豊かな自然の保全と緑の創造	3.09	3.11	1.01	
39 廃棄物の適正処理	3.06	3.05	1.00	
40 清潔で安全な生活環境の確立	3.15	3.12	0.99	
41 公害の未然防止と環境保全	2.86	2.90	1.01	
42 地球環境問題への取組	2.72	2.82	1.04	○
全体	2.96	2.97	1.00	

6 政策別の施策の取組の満足度の平均スコアは次のグラフのとおりです。

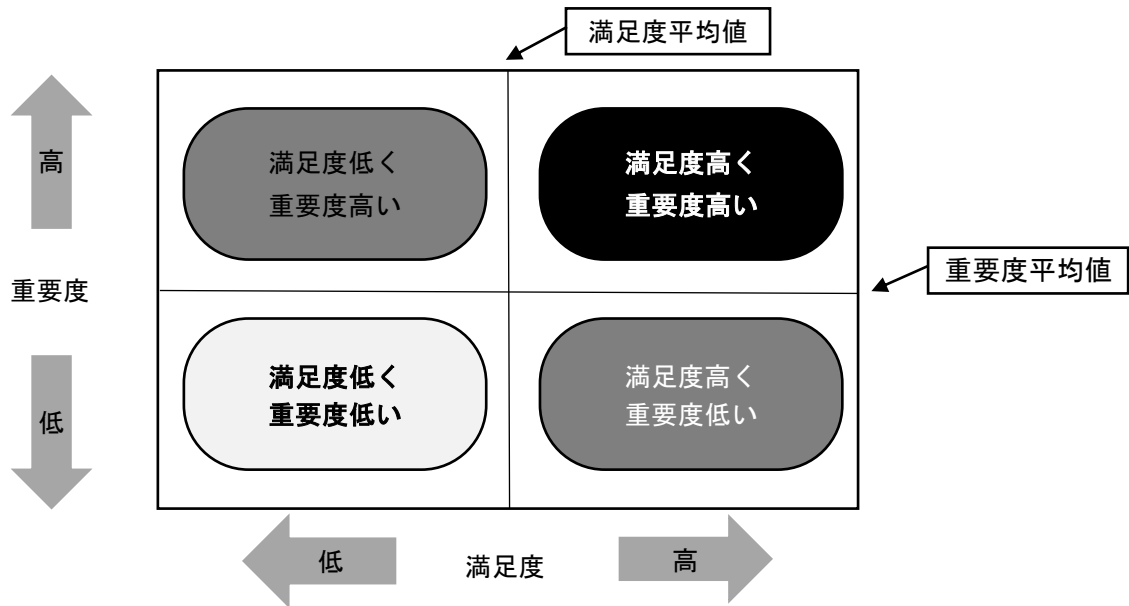
満足度平均スコア



(全体平均 2.97)

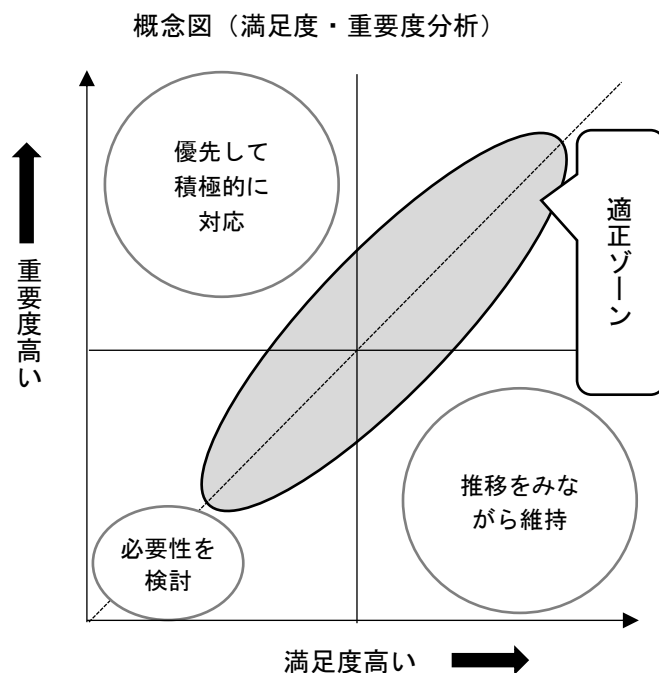
■ 満足度と重要度による分析 ■

満足度と重要度の点数化をもとに、満足度と重要度の相互の位置関係による評価分析（ポートフォリオ分析）を行いました。

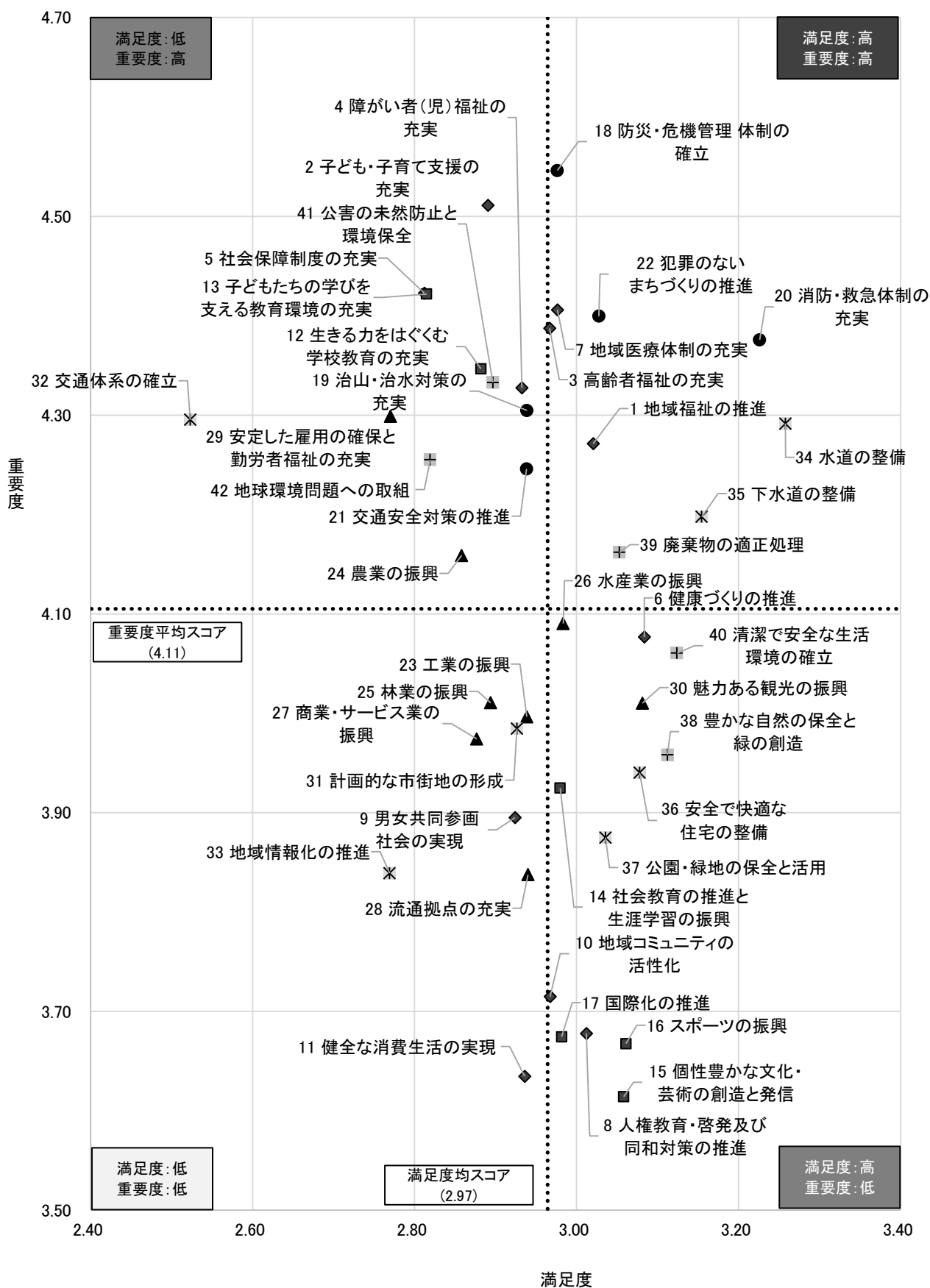


区 分	内 容
満足度低く重要度高い	優先して積極的な対応が求められる取組
満足度高く重要度高い	現状を維持し継続が求められる取組
満足度低く重要度低い	推移をみながら改善、必要性を検討する取組
満足度高く重要度低い	推移をみながら維持する取組

なお、下の概念図は、今回の評価分析における満足度と重要度の位置関係の概ね適正な範囲を示したものです。



重要度・満足度の平均スコアによる相関図（全体）



重要度、満足度の平均値で4つに分けた場合は以下の通りになります。

満足度低く重要度高い (優先して積極的な対応が求められる取組)
2 子ども・子育て支援の充実
4 障がい者(児)福祉の充実
5 社会保障制度の充実
12 生きる力をはぐくむ学校教育の充実
13 子どもたちの学びを支える教育環境の充実
19 治山・治水対策の充実
21 交通安全対策の推進
24 農業の振興
29 安定した雇用の確保と勤労者福祉の充実
32 交通体系の確立
41 公害の未然防止と環境保全
42 地球環境問題への取組

満足度高く重要度高い (現状を維持し継続が求められる取組)
1 地域福祉の推進
3 高齢者福祉の充実
7 地域医療体制の充実
18 防災・危機管理 体制の確立
20 消防・救急体制の充実
22 犯罪のないまちづくりの推進
34 水道の整備
35 下水道の整備
39 廃棄物の適正処理

満足度低く重要度低い (推移をみながら改善、必要性を検討する取組)
9 男女共同参画社会の実現
11 健全な消費生活の実現
23 工業の振興
25 林業の振興
27 商業・サービス業の振興
28 流通拠点の充実
31 計画的な市街地の形成
33 地域情報化の推進

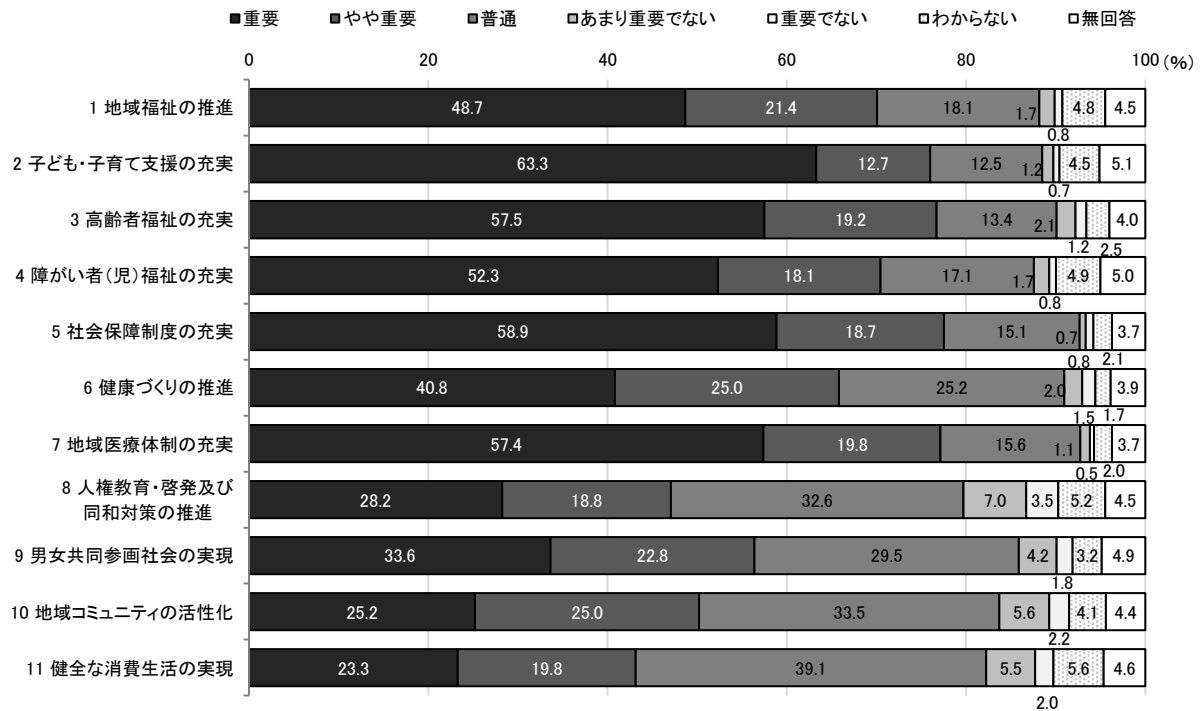
満足度高く重要度低い (推移をみながら維持する取組)
6 健康づくりの推進
8 人権教育・啓発及び同和対策の推進
10 地域コミュニティの活性化
14 社会教育の推進と生涯学習の振興
15 個性豊かな文化・芸術の創造と発信
16 スポーツの振興
17 国際化の推進
26 水産業の振興
30 魅力ある観光の振興
36 安全で快適な住宅の整備
37 公園・緑地の保全と活用
38 豊かな自然の保全と緑の創造
40 清潔で安全な生活環境の確立

3. 施策別取組の「重要度」および「満足度」について

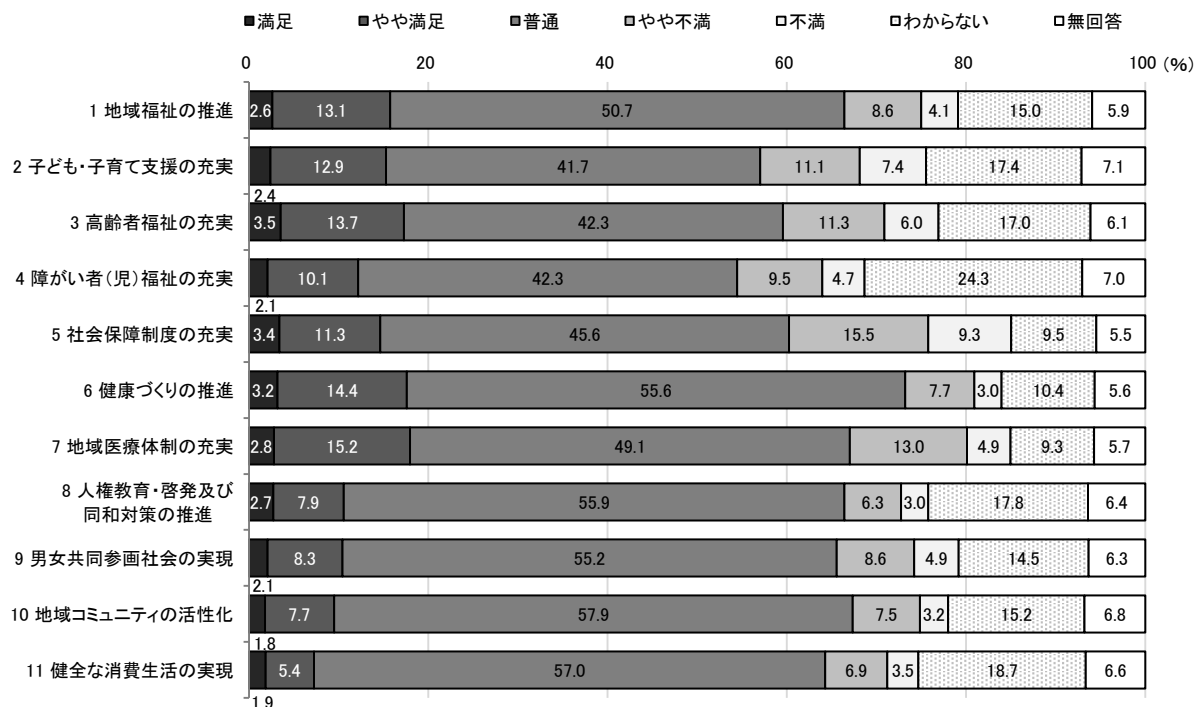
(1) 市民福祉の向上

当政策分野の11の施策の取組の重要度と満足度は、以下のようになっています。

【重要度】



【満足度】

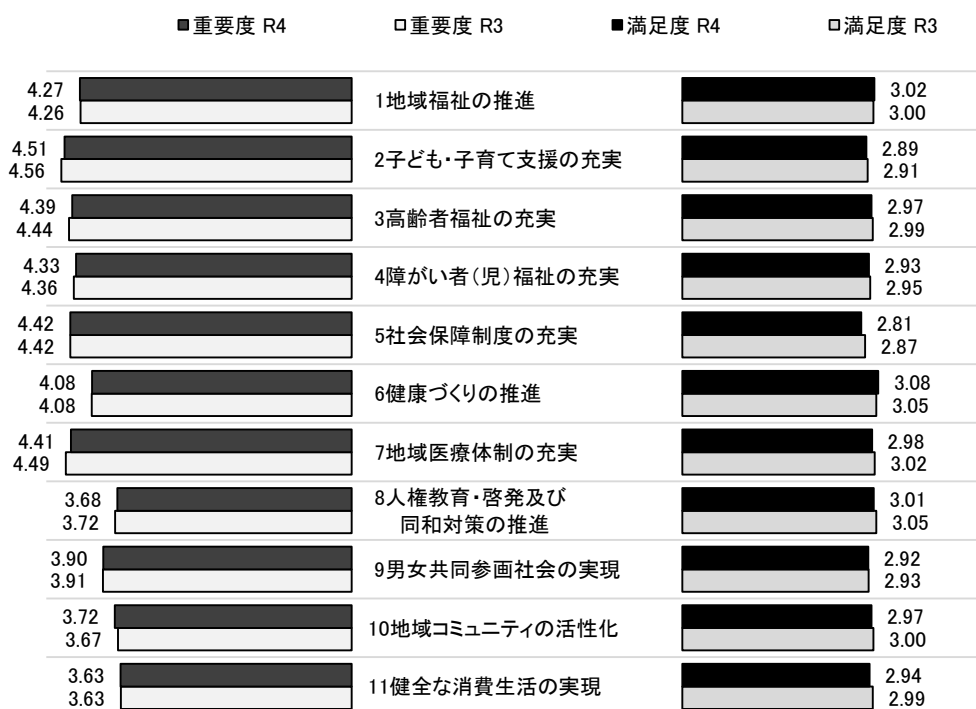


当政策分野の11の施策の取組の重要度と満足度のスコアは、以下のようになっています。

市民福祉の向上に関する取組	重要度スコア	満足度スコア
1 地域福祉の推進	4.27	3.02
2 子ども・子育て支援の充実	4.51	2.89
3 高齢者福祉の充実	4.39	2.97
4 障がい者（児）福祉の充実	4.33	2.93
5 社会保障制度の充実	4.42	2.81
6 健康づくりの推進	4.08	3.08
7 地域医療体制の充実	4.41	2.98
8 人権教育・啓発及び同和対策の推進	3.68	3.01
9 男女共同参画社会の実現	3.90	2.92
10 地域コミュニティの活性化	3.72	2.97
11 健全な消費生活の実現	3.63	2.94

重要度と満足度を昨年度と比較すると、重要度、満足度ともに上昇した取組は、「地域福祉の推進」となっています。

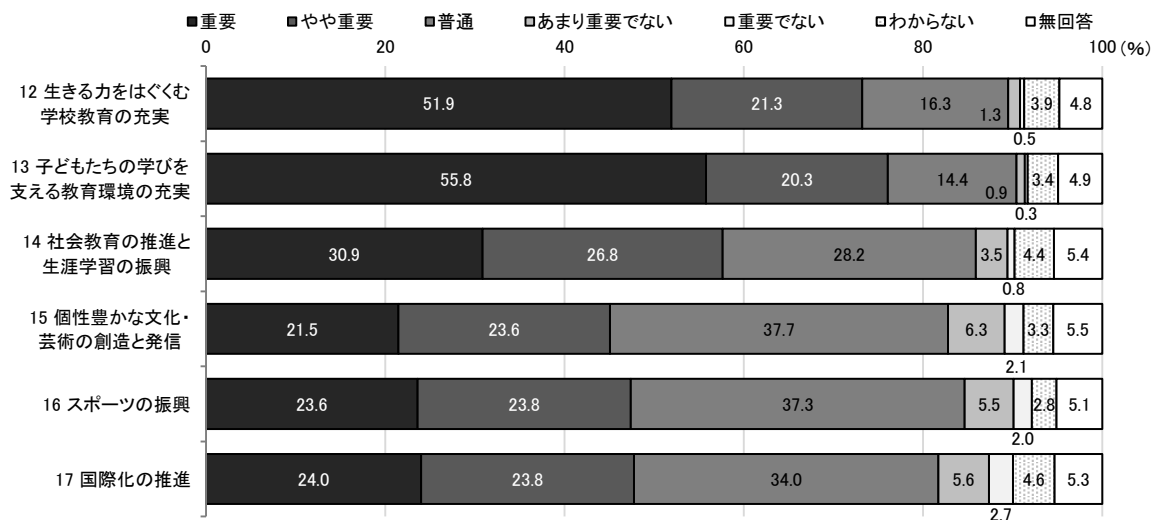
一方、重要度は上昇し、満足度が低下した取組は、「地域コミュニティの活性化」となっています。この取組については、今後、積極的な対応が求められると考えられます。



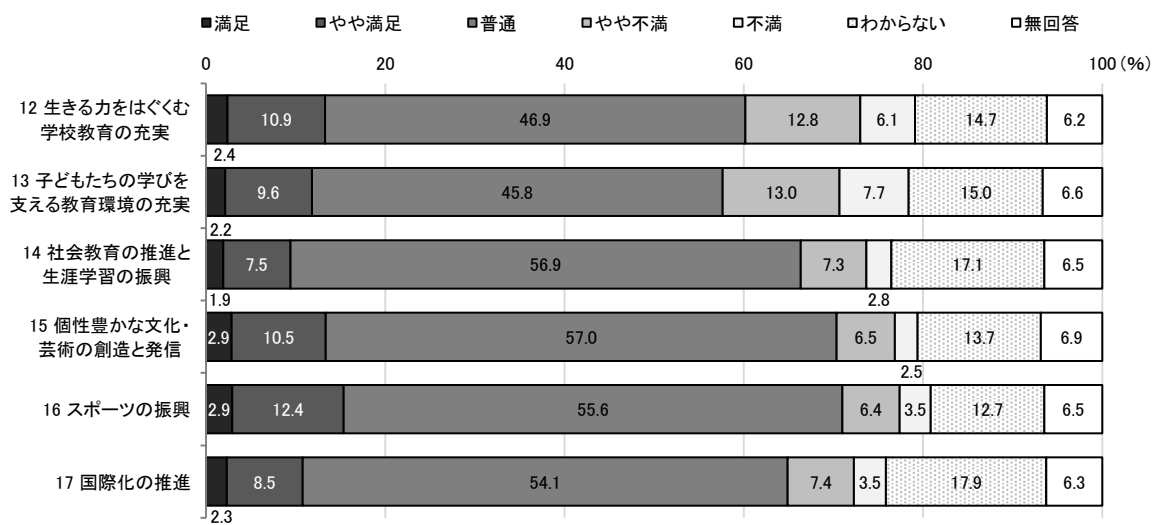
(2) 教育・文化の振興

当政策分野の6の施策の取組の重要度と満足度は、以下のようになっています。

【重要度】



【満足度】

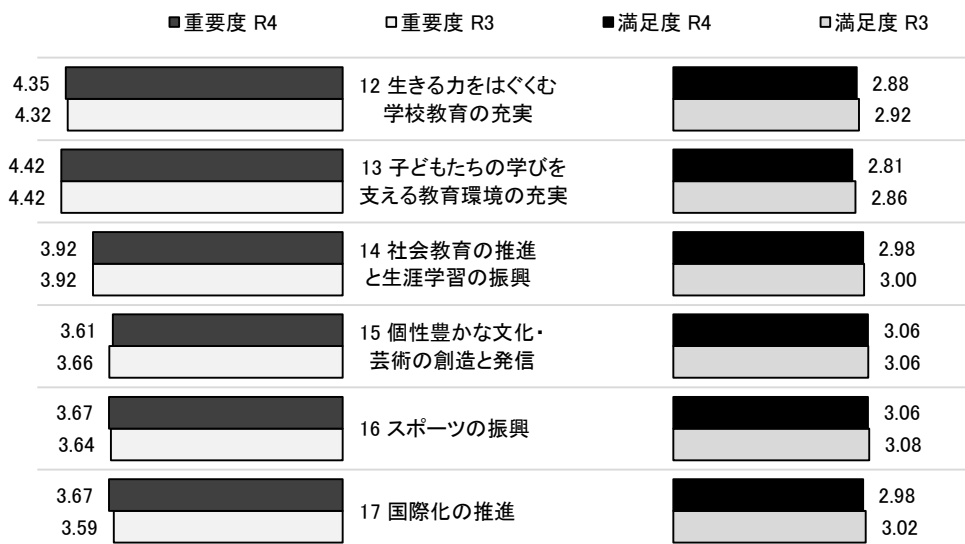


当政策分野の6の施策の取組の重要度と満足度のスコアは、以下のようになっています。

教育・文化の振興に関する取組	重要度スコア	満足度スコア
12 生きる力をはぐくむ学校教育の充実	4.35	2.88
13 子どもたちの学びを支える教育環境の充実	4.42	2.81
14 社会教育の推進と生涯学習の振興	3.92	2.98
15 個性豊かな文化・芸術の創造と発信	3.61	3.06
16 スポーツの振興	3.67	3.06
17 国際化の推進	3.67	2.98

重要度と満足度を昨年度と比較すると、重要度、満足度ともに上昇した取組は、ありませんでした。

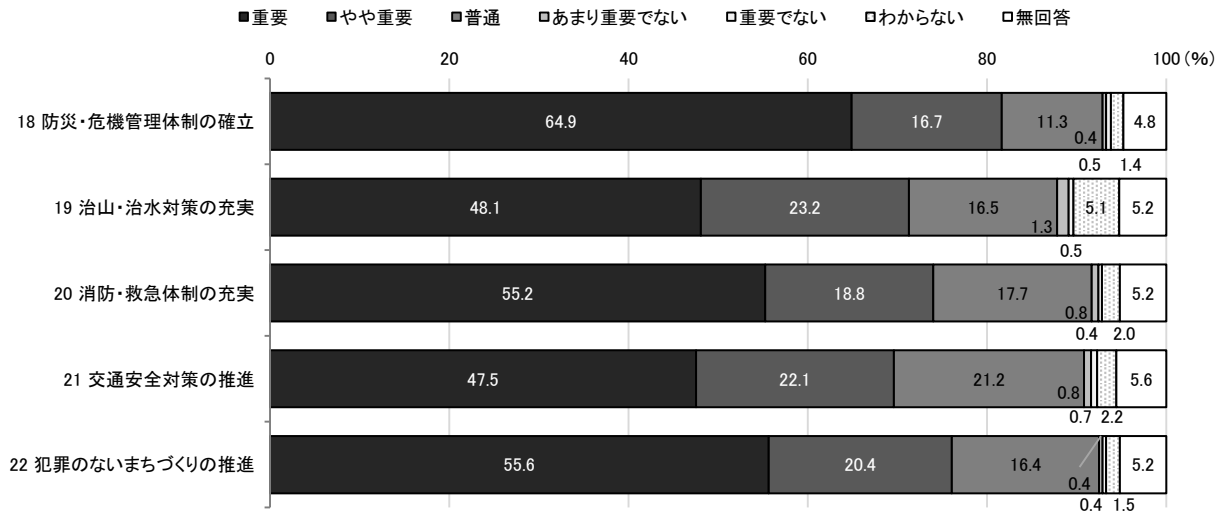
一方、重要度は上昇し、満足度が低下した取組は、「生きる力をはぐくむ学校教育の充実」「スポーツの振興」「国際化の推進」となっています。これらの取組については、今後、積極的な対応が求められると考えられます。



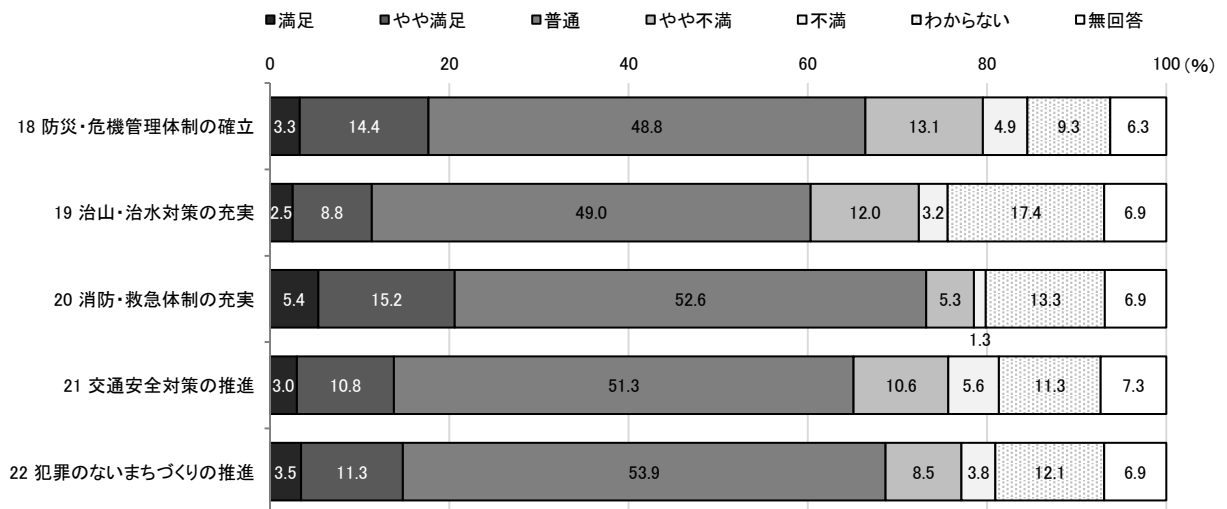
(3) 防災安全の確保

当政策分野の5の施策の取組の重要度と満足度は、以下のようになっています。

【重要度】



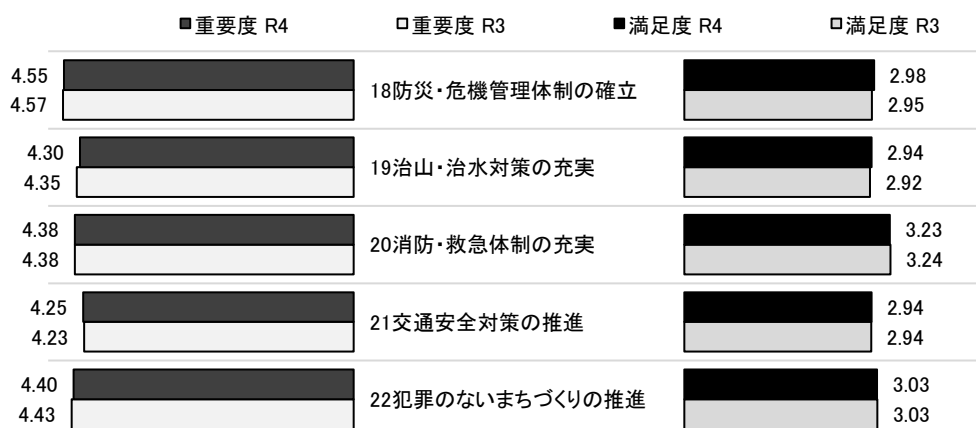
【満足度】



当政策分野の5の施策の取組の重要度と満足度のスコアは、以下のようになっています。

防災安全の確保に関する取組	重要度スコア	満足度スコア
18 防災・危機管理体制の確立	4.55	2.98
19 治山・治水対策の充実	4.30	2.94
20 消防・救急体制の充実	4.38	3.23
21 交通安全対策の推進	4.25	2.94
22 犯罪のないまちづくりの推進	4.40	3.03

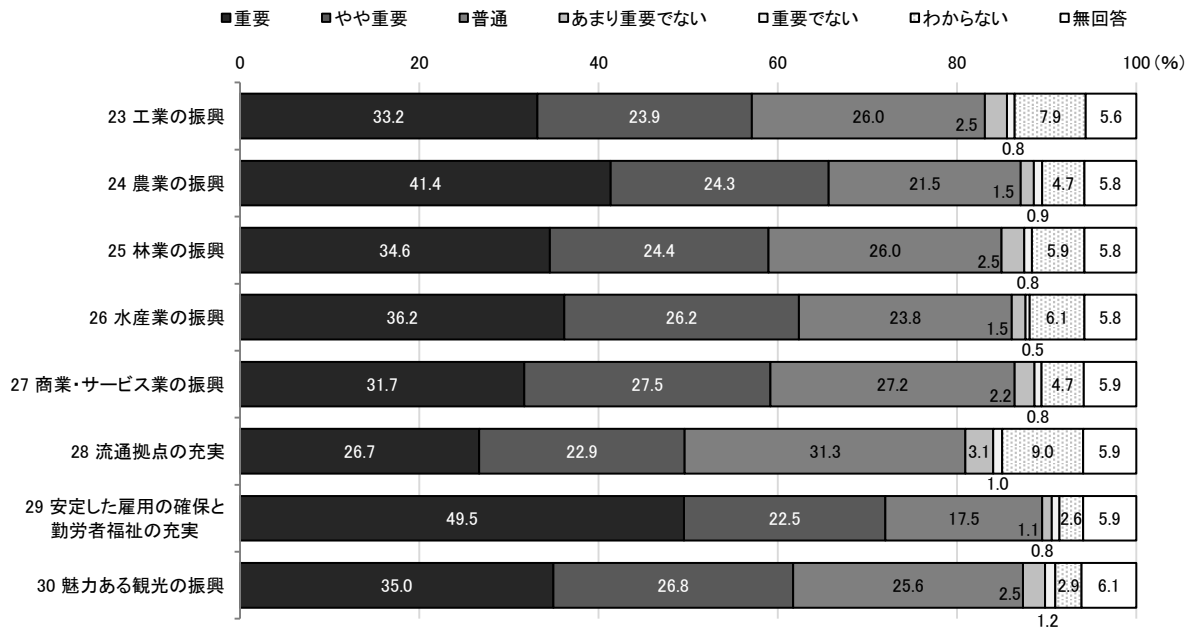
重要度と満足度を昨年度と比較すると、重要度、満足度ともに上昇した取組は、ありませんでした。一方、重要度は上昇（変化なし）し、満足度が低下した取組は、「消防・救急体制の充実」となっています。この取組については、今後、積極的な対応が求められると考えられます。



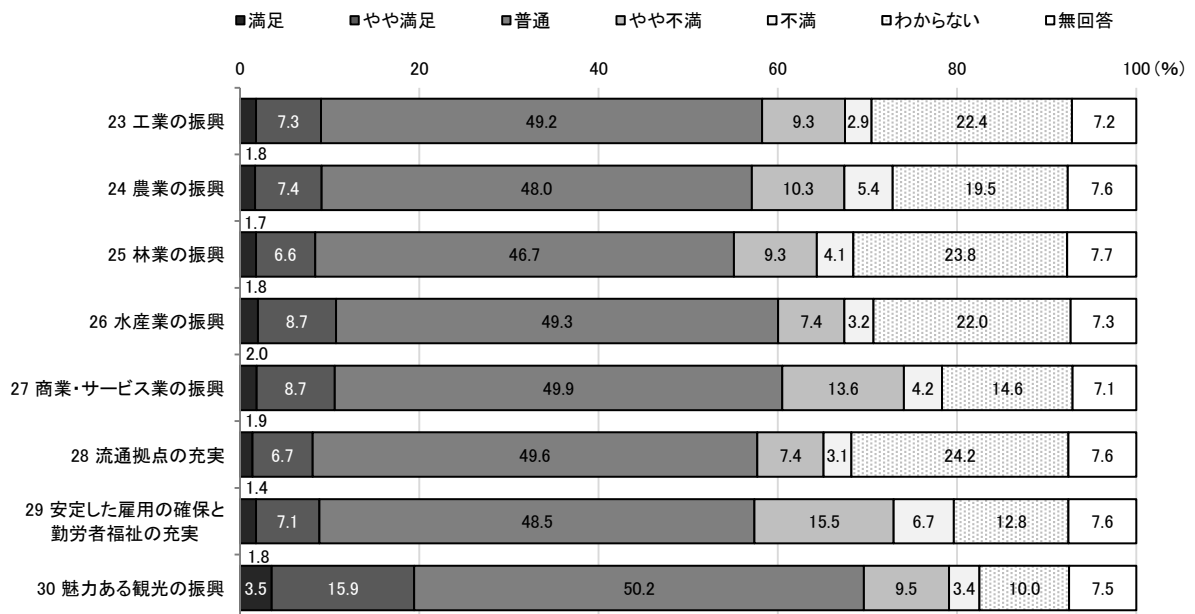
(4) 産業の振興

当政策分野の8の施策の取組の重要度と満足度は、以下のようになっています。

【重要度】



【満足度】

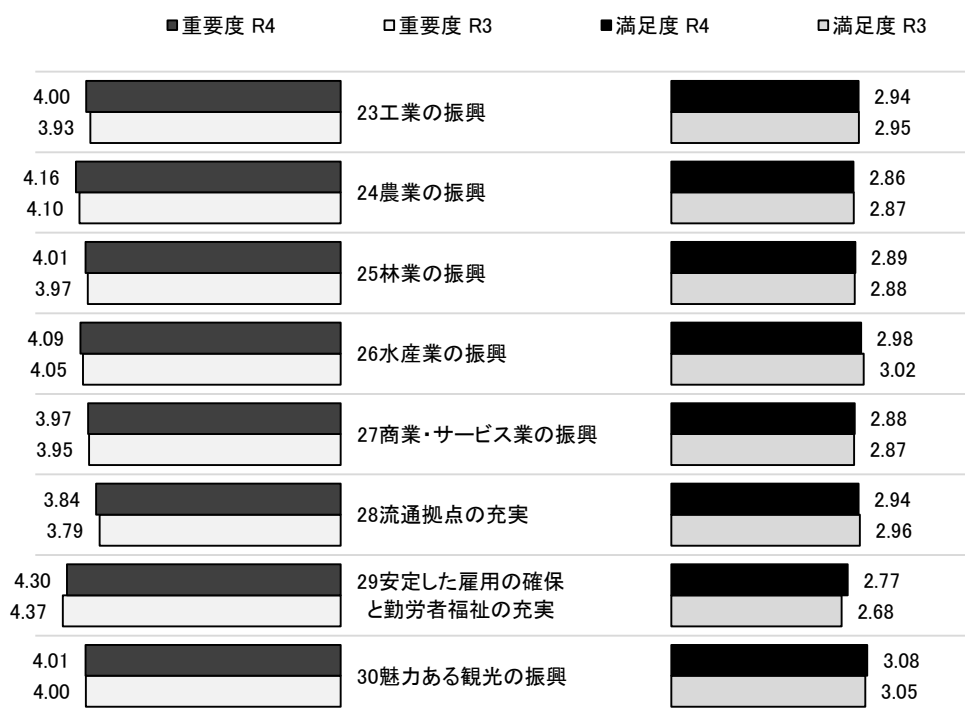


当政策分野の8の施策の取組の重要度と満足度のスコアは、以下のようになっています。

産業の振興に関する取組	重要度スコア	満足度スコア
23 工業の振興	4.00	2.94
24 農業の振興	4.16	2.86
25 林業の振興	4.01	2.89
26 水産業の振興	4.09	2.98
27 商業・サービス業の振興	3.97	2.88
28 流通拠点の充実	3.84	2.94
29 安定した雇用の確保と勤労者福祉の充実	4.30	2.77
30 魅力ある観光の振興	4.01	3.08

重要度と満足度を昨年度と比較すると、重要度、満足度ともに上昇した取組は、「林業の振興」「商業・サービス業の振興」「魅力ある観光の振興」となっています。

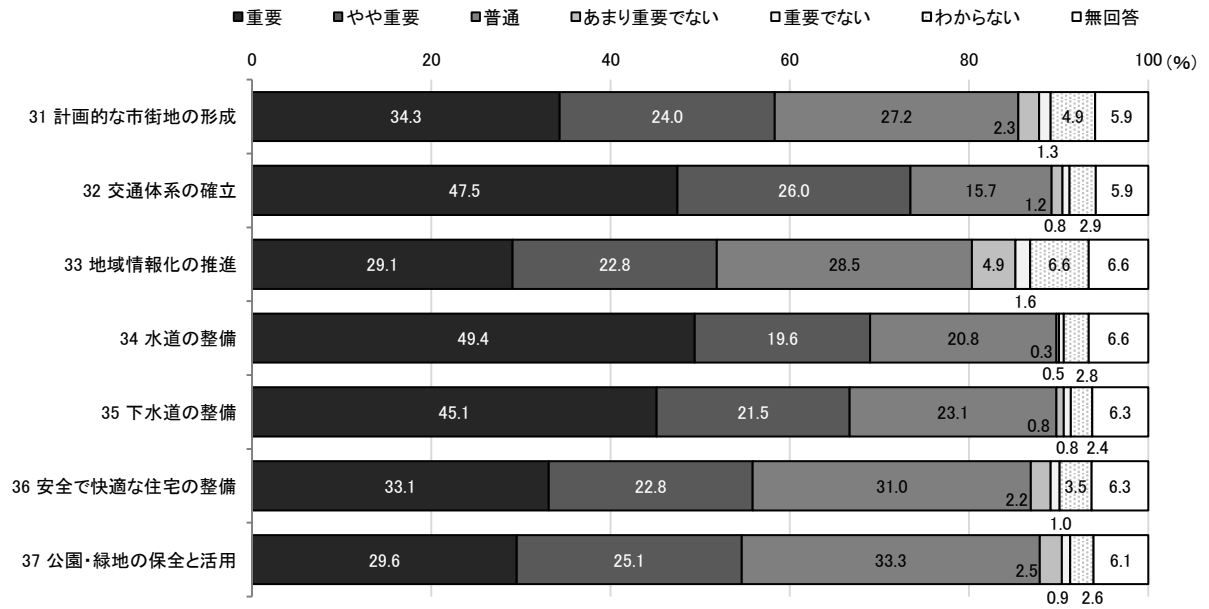
一方、重要度は上昇し、満足度が低下した取組は、「工業の振興」「農業の振興」「水産業の振興」「流通拠点の充実」となっています。これらの取組については、今後、積極的な対応が求められると考えられます。



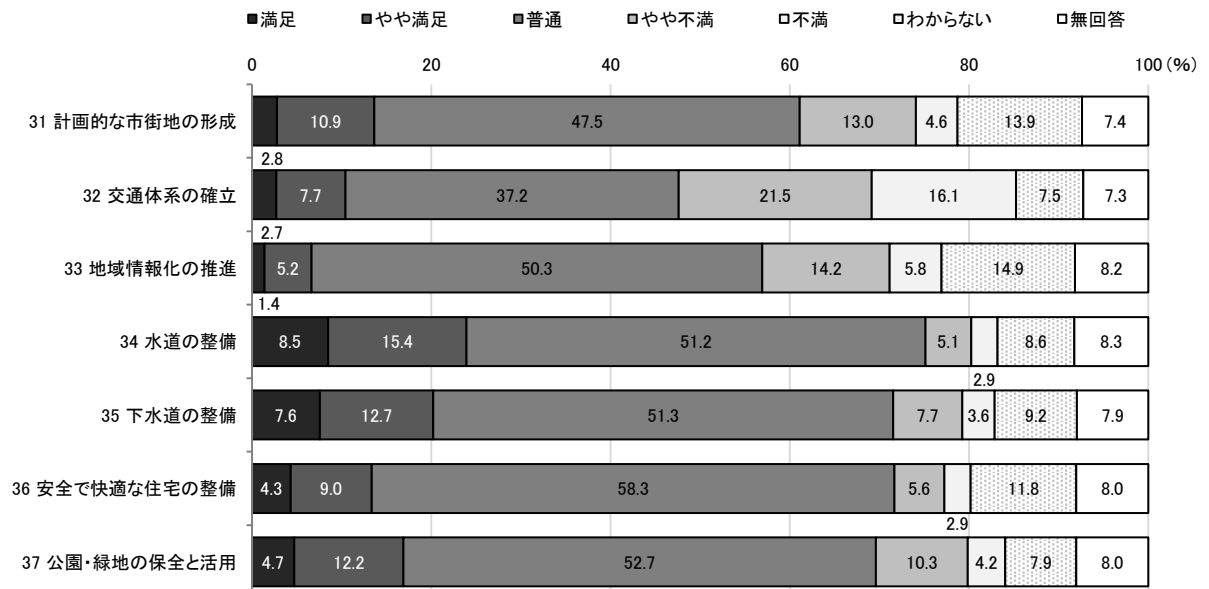
(5) 都市基盤の形成

当政策分野の7の施策の取組の重要度と満足度は、以下のようになっています。

【重要度】



【満足度】

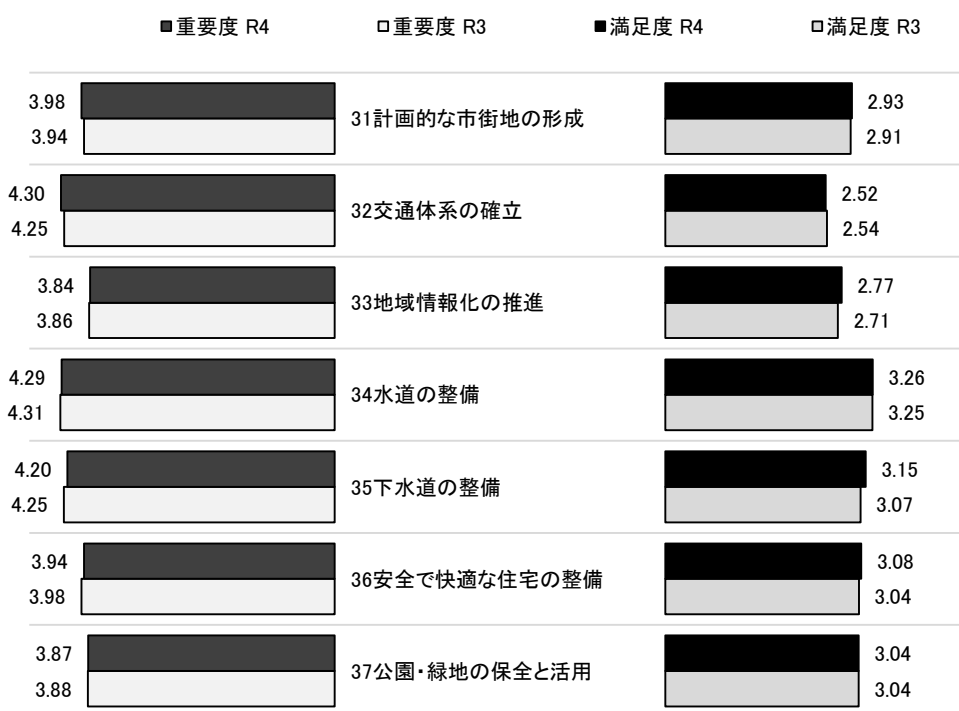


当政策分野の7の施策の取組の重要度と満足度のスコアは、以下のようになっています。

都市基盤の形成	重要度スコア	満足度スコア
31 計画的な市街地の形成	3.98	2.93
32 交通体系の確立	4.30	2.52
33 地域情報化の推進	3.84	2.77
34 水道の整備	4.29	3.26
35 下水道の整備	4.20	3.15
36 安全で快適な住宅の整備	3.94	3.08
37 公園・緑地の保全と活用	3.87	3.04

重要度と満足度を昨年度と比較すると、重要度、満足度ともに上昇した取組は、「計画的な市街地の形成」となっています。

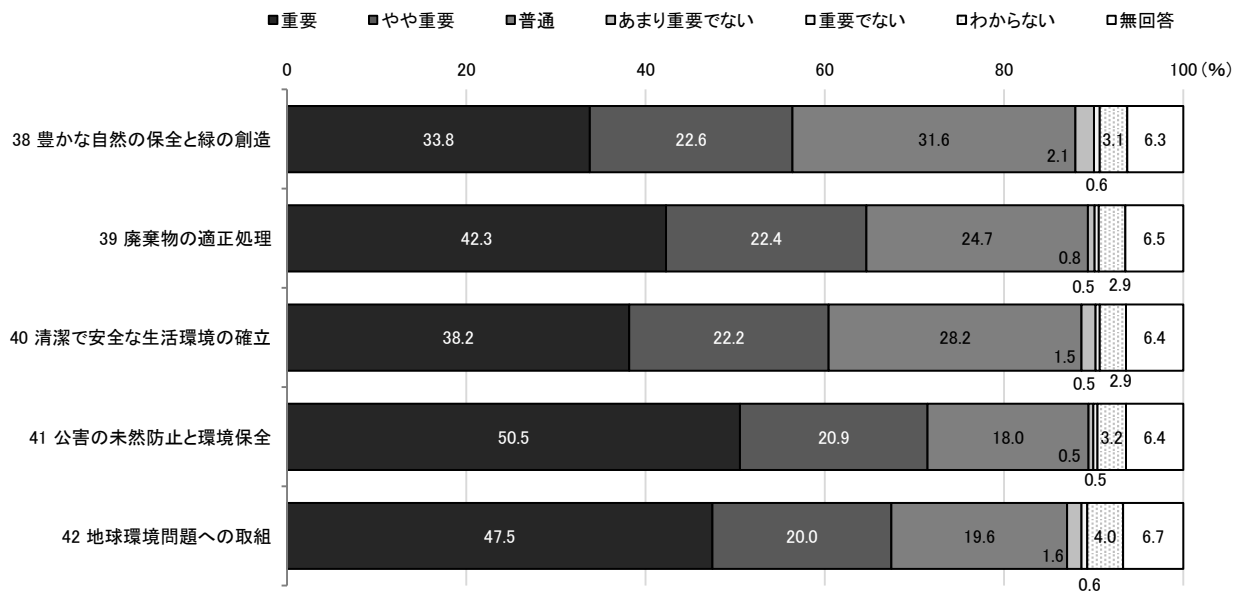
一方、重要度は上昇し、満足度が低下した取組は、「交通体系の確立」となっています。この取組については、今後、積極的な対応が求められると考えられます。



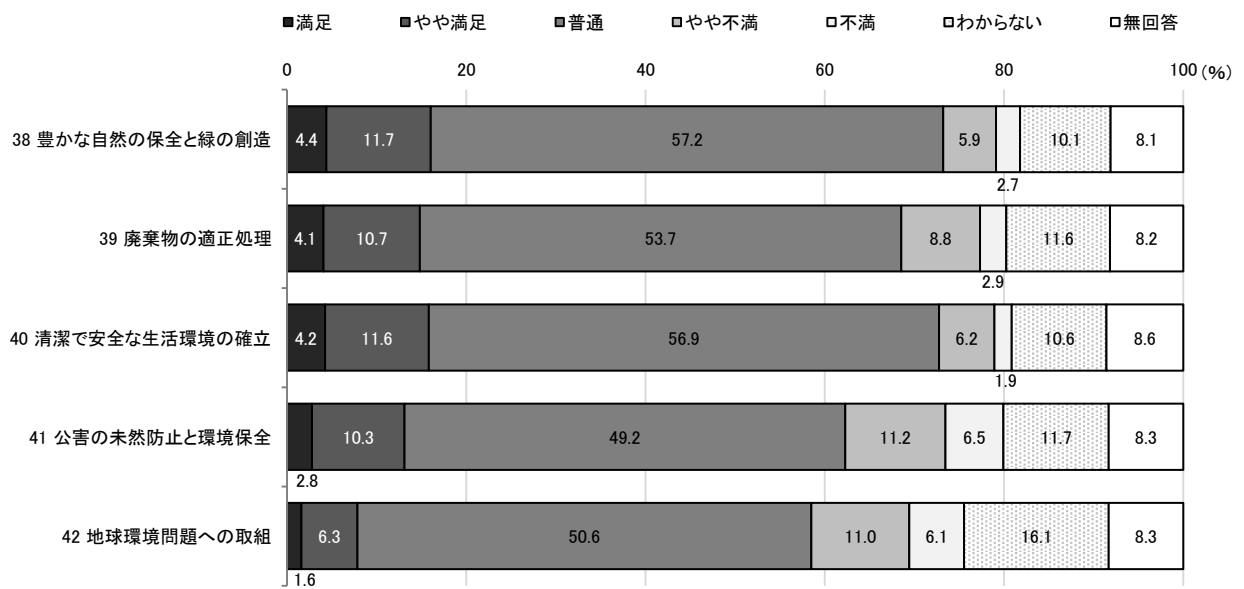
(6) 環境の保全

当政策分野の5の施策の取組の重要度と満足度は、以下のようになっています。

【重要度】



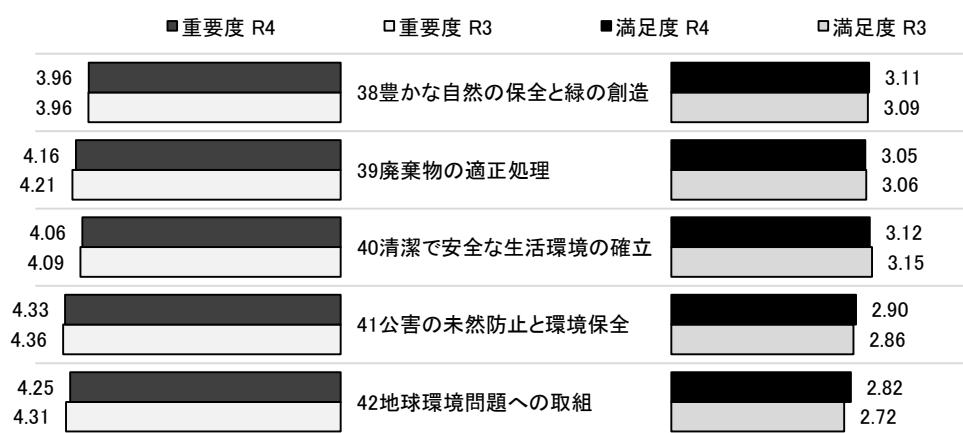
【満足度】



当政策分野の5の施策の取組の重要度と満足度のスコアは、以下のようになっています。

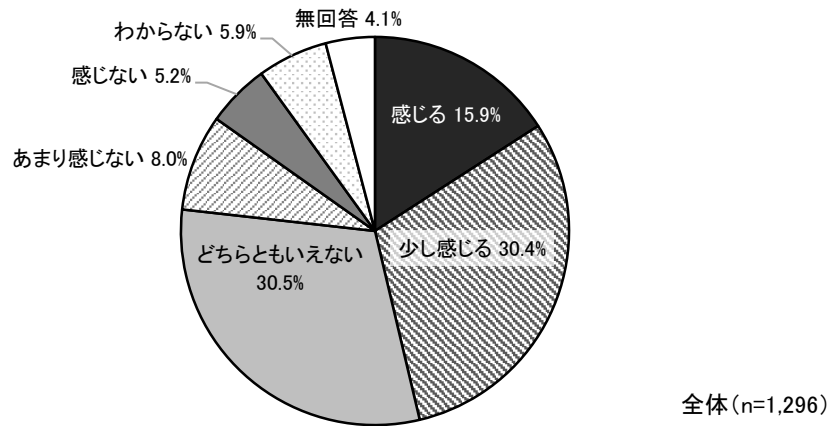
環境の保全に関する取組	重要度スコア	満足度スコア
38 豊かな自然の保全と緑の創造	3.96	3.11
39 廃棄物の適正処理	4.16	3.05
40 清潔で安全な生活環境の確立	4.06	3.12
41 公害の未然防止と環境保全	4.33	2.90
42 地球環境問題への取組	4.25	2.82

重要度と満足度を昨年度と比較すると、重要度、満足度ともに上昇した取組は、ありませんでした。一方、重要度は上昇（変化なし）し、満足度が低下した取組は、ありませんでした。

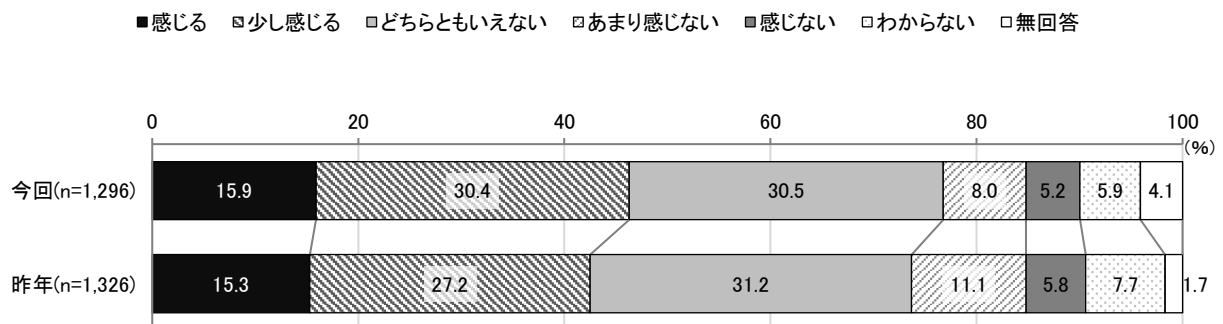


4. 行政サービスの身近さについて

問5 行政サービスを効率的・効果的に提供するためには、さまざまな課題や市民のみなさんの要望に的確に対応していく必要があります。そこでお尋ねします。あなたが求めている行政サービスが、必要な時に身近な場所で受けることができていると感じますか。



昨年調査結果との比較

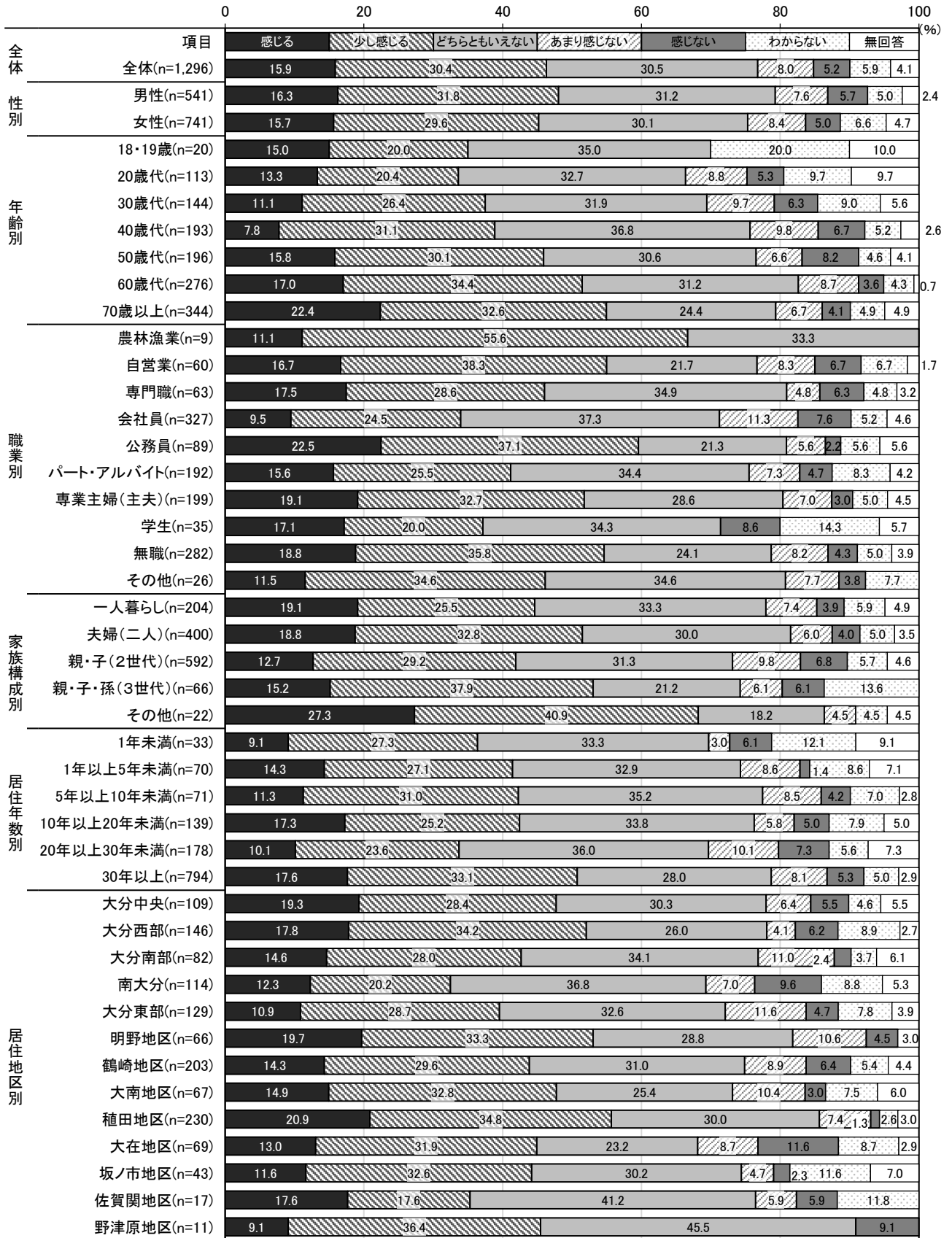


あなたが求めている行政サービスが、必要な時に身近な場所で受けることができていると感じるかは、「感じる」が15.9%、「少し感じる」が30.4%で「肯定率」が46.3%、「感じない」が5.2%、「あまり感じない」が8.0%で「否定率」が13.2%となっています。

【属性別特徴】

- 性別で見ると、「肯定率」は「男性」が「女性」よりやや高くなっています。
- 年齢別で見ると、「肯定率」は年齢が上がるにつれて高くなっています。
- 職業別で見ると、「肯定率」は「農林漁業」が最も高く、「否定率」は「会社員」が最も高くなっています。
- 家族構成別で見ると、「肯定率」は「その他」を除くと「親・子・孫（3世代）」が最も高くなっています。
- 居住年数別で見ると、「肯定率」は「30年以上」が最も高く、「否定率」は「20年以上30年未満」が最も高くなっています。
- 居住地区別で見ると、「肯定率」は「植田地区」が最も高く、「否定率」は「大在地区」が最も高くなっています。

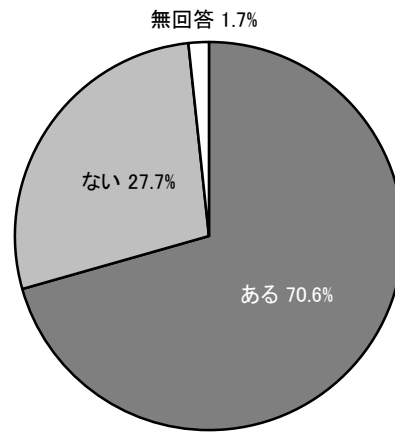
(属性別)



5. 大分市が行っている業務や個別の事業について

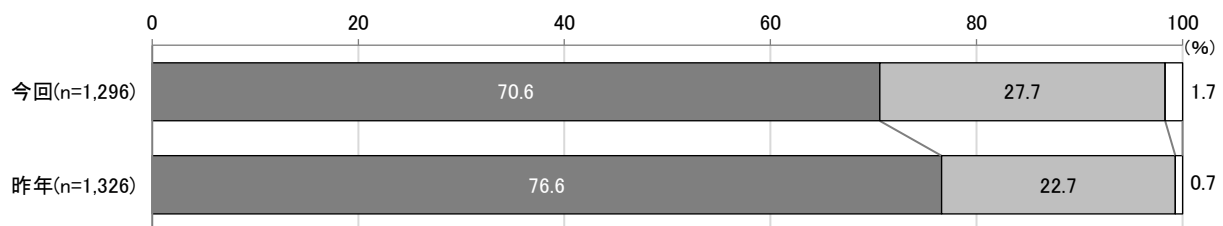
(1) 市職員の接遇について

ア あなたは、過去1年くらいの間で市役所（支所等を含む）に来庁または電話による問い合わせをしたことがありますか。



昨年調査結果との比較

■ある □ない □無回答



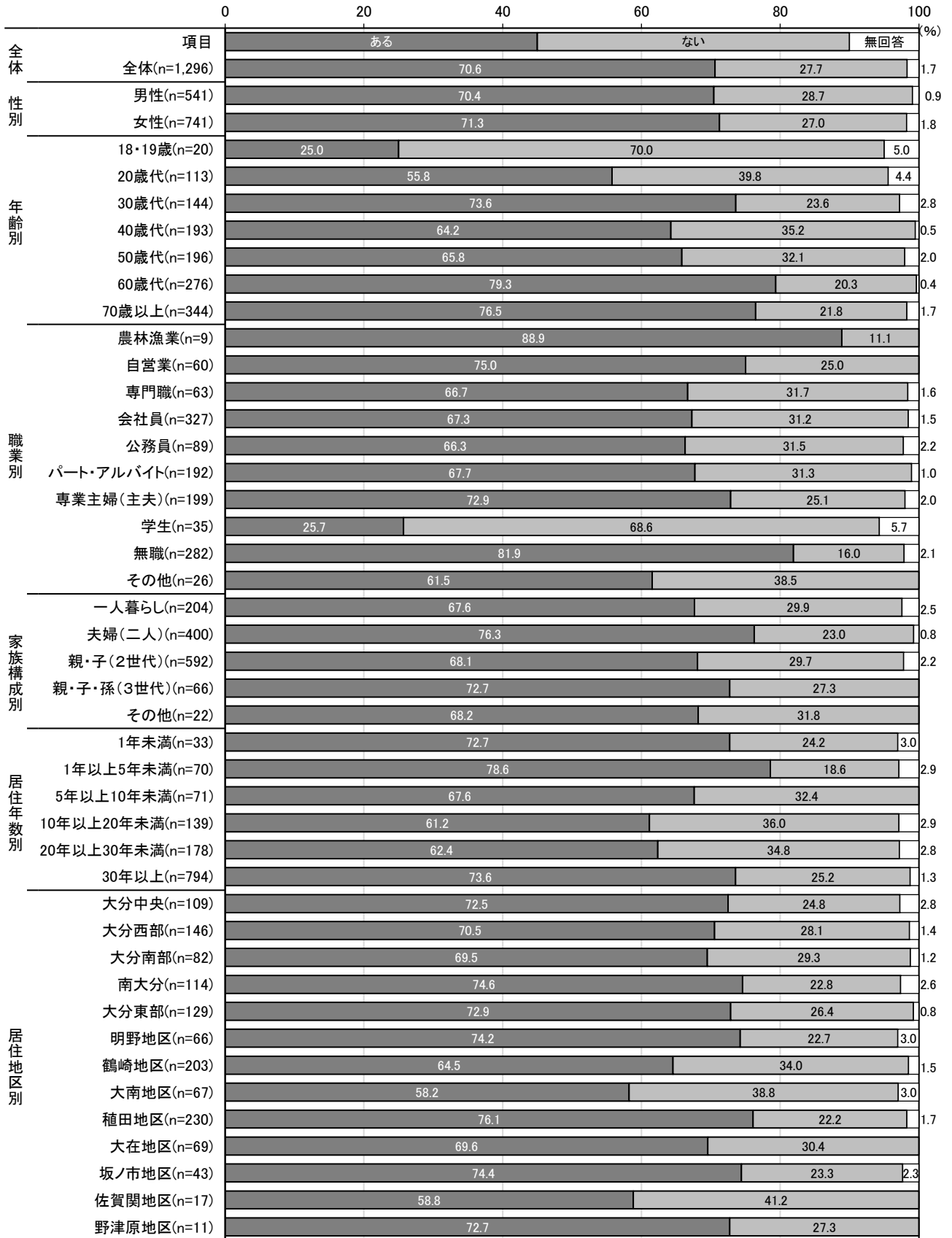
過去1年くらいの間で市役所（支所等を含む）に来庁または電話による問い合わせをしたことがあるかは、「ある」が70.6%、「ない」が27.7%となっており、7割の方が何らかの問い合わせをしたことが窺えます。

昨年調査結果と比較すると、「ある」の割合は低くなっています。

【属性別特徴】

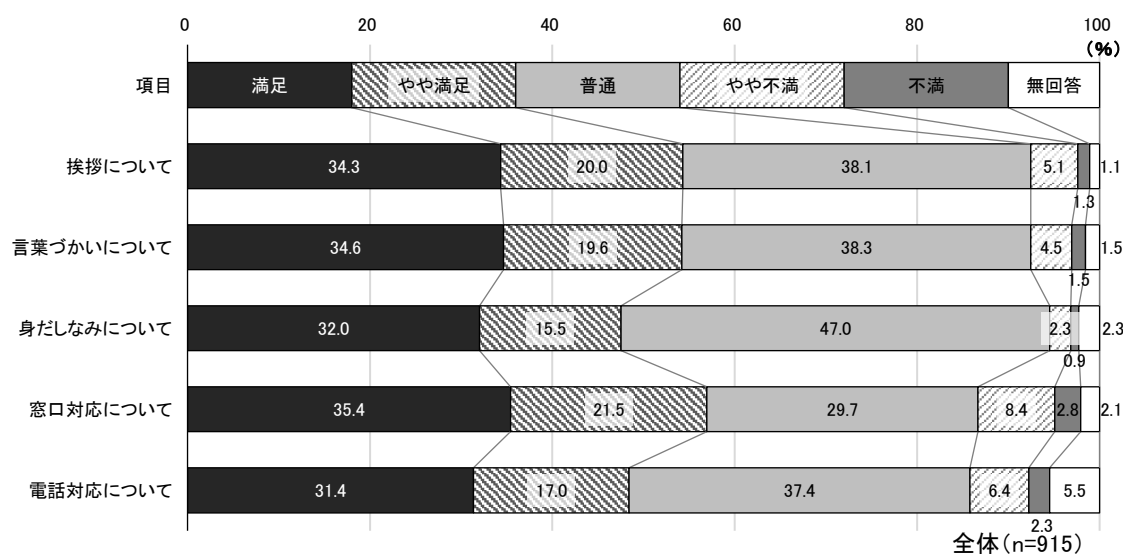
- 性別で見ると、「ある」の割合は「女性」が「男性」よりやや高くなっています。
- 年齢別で見ると、「ある」の割合は「30歳代」「60歳代」「70歳以上」が7割を超えています。
- 職業別で見ると、「ある」の割合は「農林漁業」「無職」が8割を超えています。
- 家族構成別で見ると、「ある」の割合は「夫婦（2人）」「親・子・孫（3世代）」が7割を超えています。
- 居住年数別で見ると、「ある」の割合は「1年未満」「1年以上5年未満」「30年以上」が7割を超えています。
- 居住地区別で見ると、「ある」の割合は「植田地区」が最も高く、次いで「南大分」「坂ノ市地区」が高くなっています。

(属性別)



＜アであると回答した方＞

イ あなたは、市役所（支所等を含む）の職員の対応等について、どのように感じましたか。
（1 つずつ選んでください）



職員の対応等について、「満足感（「満足」と「やや満足」を合わせた割合）」でみると、「窓口対応について」が最も高くなっています。

昨年調査結果と比較すると、「挨拶について」「言葉づかいについて」「窓口対応について」「電話対応について」で「満足感」は高くなっています。

【属性別特徴】

1. 挨拶について

- 性別でみると、「満足感」は「女性」が「男性」よりやや高くなっています。
- 年齢別でみると、「満足感」は「18・19歳」が最も高くなっています。
- 職業別でみると、「満足感」は「学生」が最も高くなっています。
- 家族構成別でみると、「満足感」は「一人暮らし」が最も高くなっています。
- 居住年数別でみると、「満足感」は「1年未満」が最も高くなっています。
- 居住地区別でみると、「満足感」は「大分西部」が最も高くなっています。

2. 言葉づかいについて

- 性別でみると、「満足感」は性別による差はありません。
- 年齢別でみると、「満足感」は「18・19歳」が最も高くなっています。
- 職業別でみると、「満足感」は「その他」を除くと「公務員」が最も高くなっています。
- 家族構成別でみると、「満足感」は「一人暮らし」が最も高くなっています。
- 居住年数別でみると、「満足感」は「1年未満」が最も高くなっています。
- 居住地区別でみると、「満足感」は「大分西部」が最も高くなっています。

3. 身だしなみについて

- 性別でみると、「満足感」は「女性」が「男性」よりやや高くなっています。
- 年齢別でみると、「満足感」は「20歳代」が最も高くなっています。
- 職業別でみると、「満足感」は「その他」を除くと「専門職」が最も高くなっています。
- 家族構成別でみると、「満足感」は「一人暮らし」が最も高くなっています。
- 居住年数別でみると、「満足感」は「1年未満」が最も高くなっています。
- 居住地区別でみると、「満足感」は「大分南部」が最も高くなっています。

4. 窓口対応について

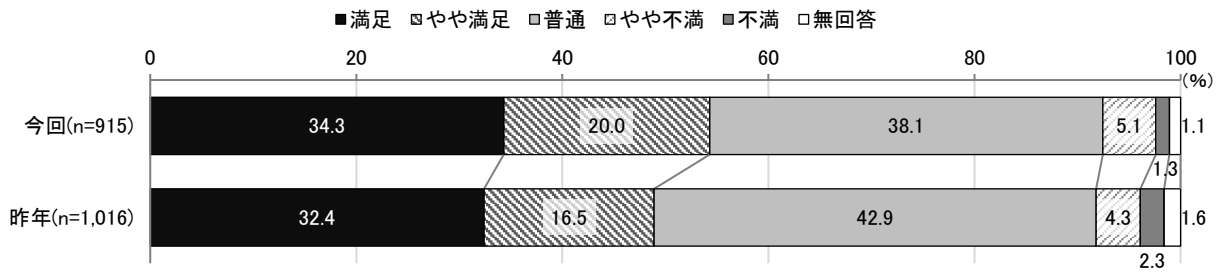
- 性別でみると、「満足感」は「女性」が「男性」よりやや高くなっています。
- 年齢別でみると、「満足感」は「70歳以上」が最も高くなっています。
- 職業別でみると、「満足感」は「その他」を除くと「自営業」と「学生」が最も高くなっています。
- 家族構成別でみると、「満足感」は「一人暮らし」が最も高くなっています。
- 居住年数別でみると、「満足感」は「1年未満」が最も高くなっています。
- 居住地区別でみると、「満足感」は「野津原地区」が最も高くなっています。

5. 電話対応について

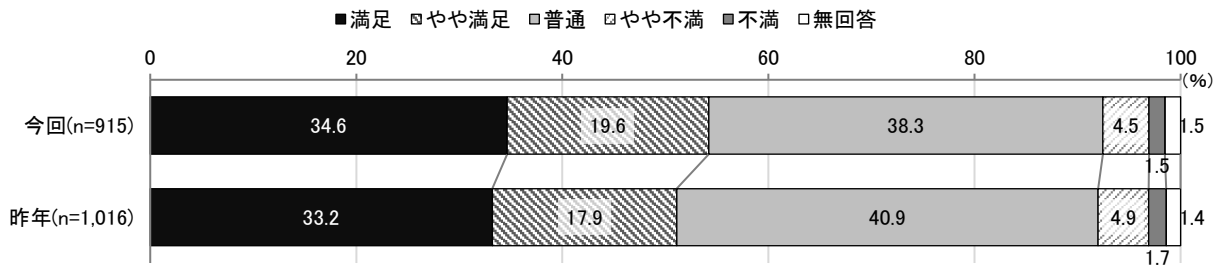
- 性別でみると、「満足感」は「女性」が「男性」よりやや高くなっています。
- 年齢別でみると、「満足感」は「18・19歳」が最も高くなっています。
- 職業別でみると、「満足感」は「公務員」が最も高くなっています。
- 家族構成別でみると、「満足感」は「一人暮らし」が最も高くなっています。
- 居住年数別でみると、「満足感」は「1年未満」が最も高くなっています。
- 居住地区別でみると、「満足感」は「大分南部」が最も高くなっています。

昨年調査結果との比較

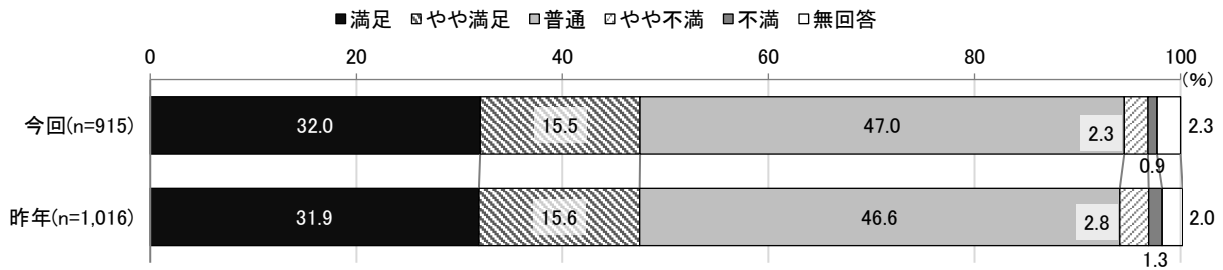
1. 挨拶について



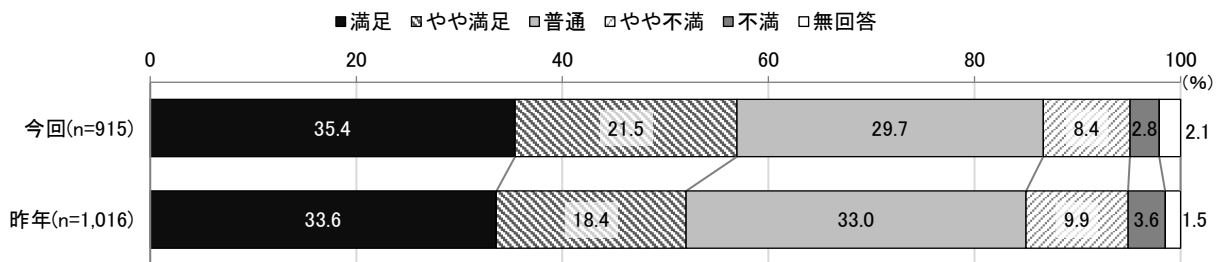
2. 言葉づかいについて



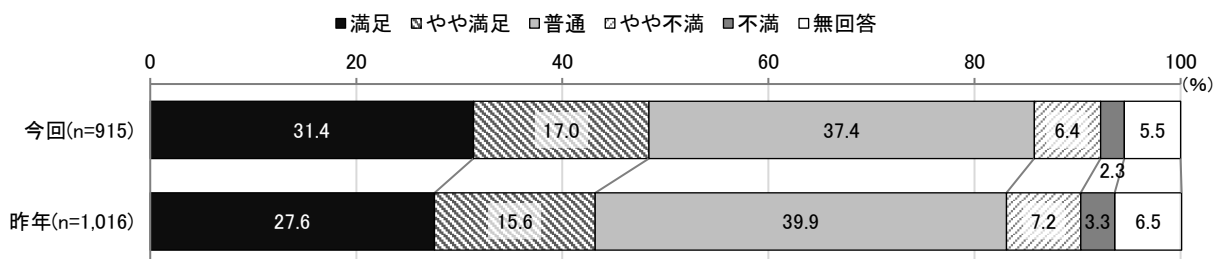
3. 身だしなみについて



4. 窓口対応について

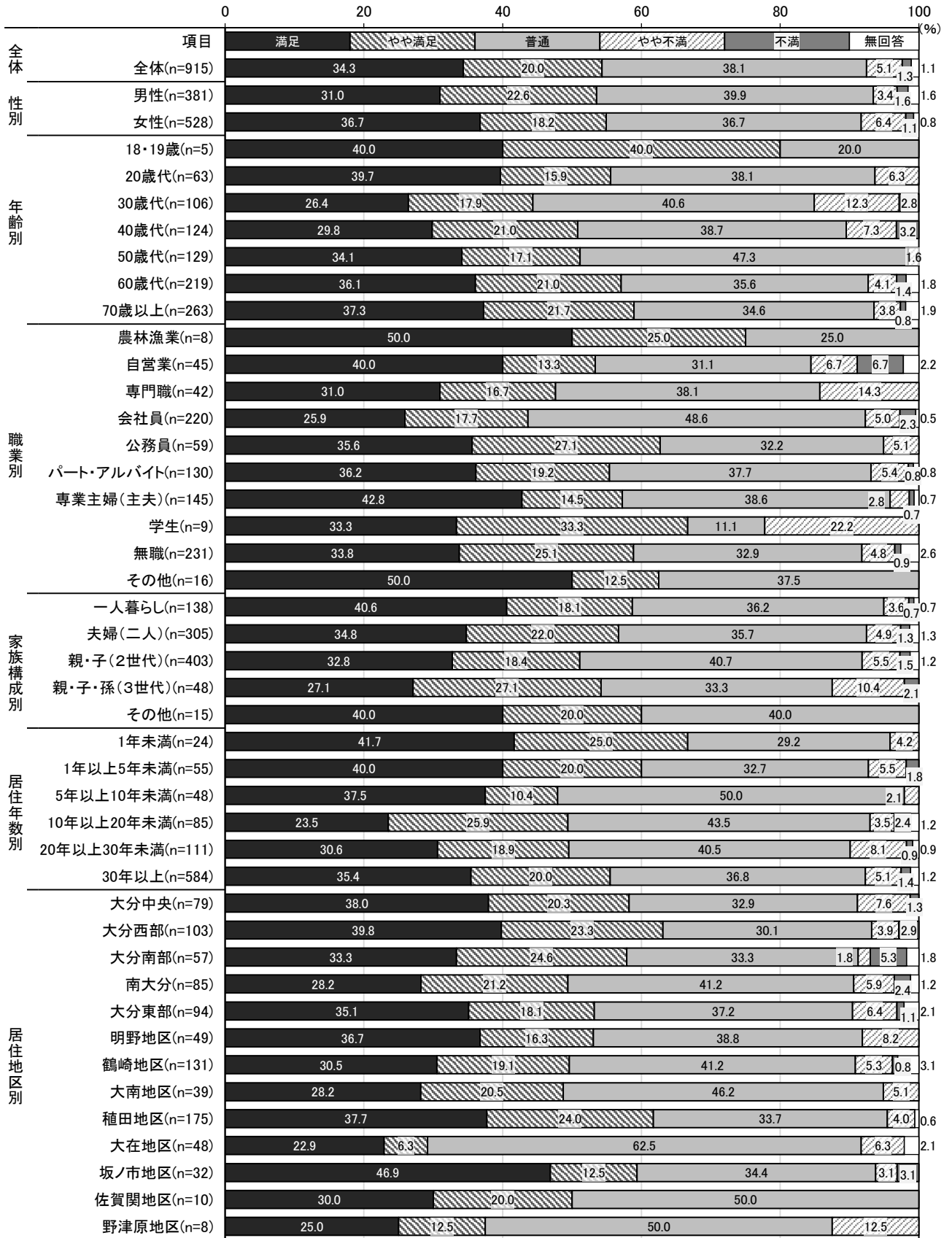


5. 電話対応について

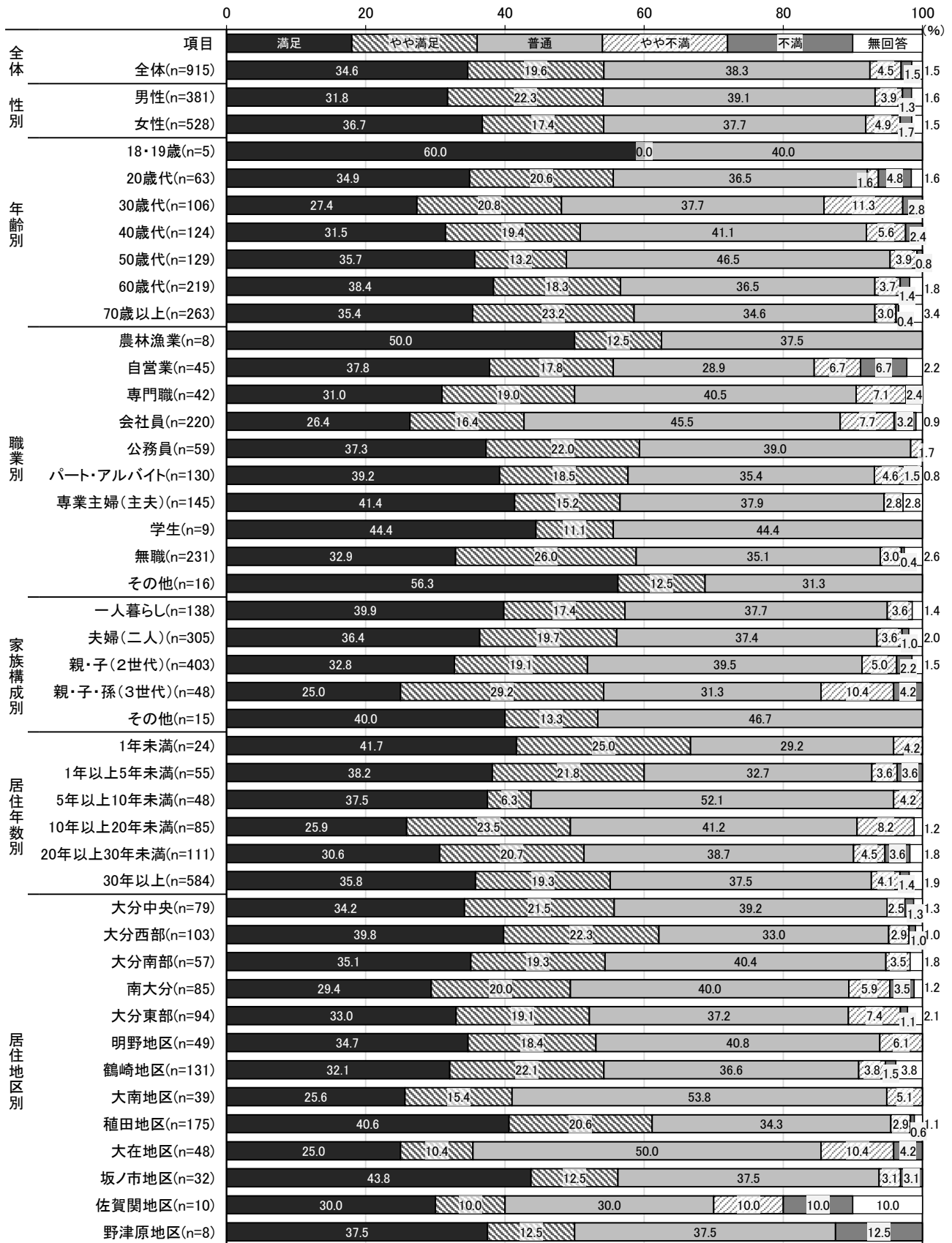


(項目別の属性別)

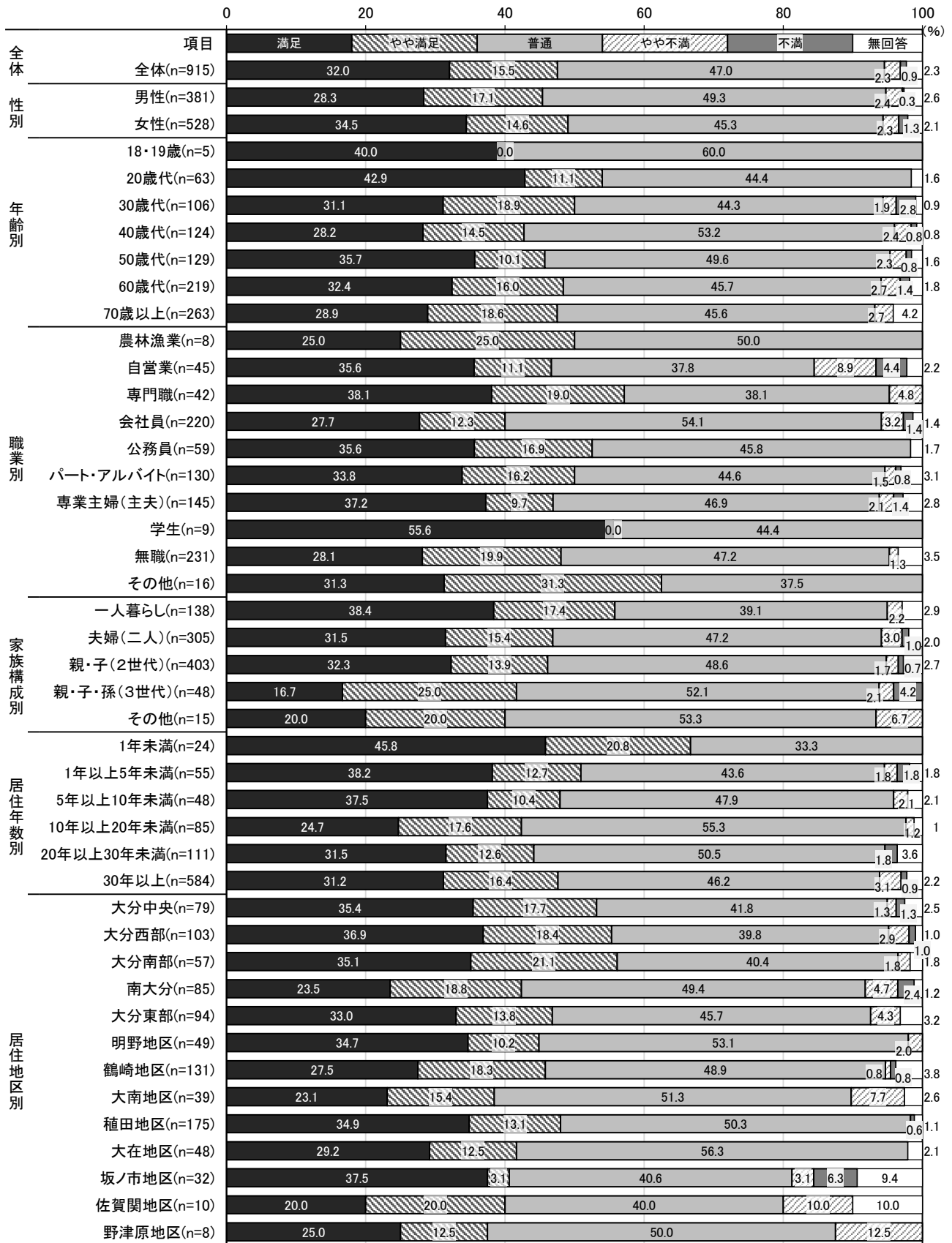
1. 挨拶について



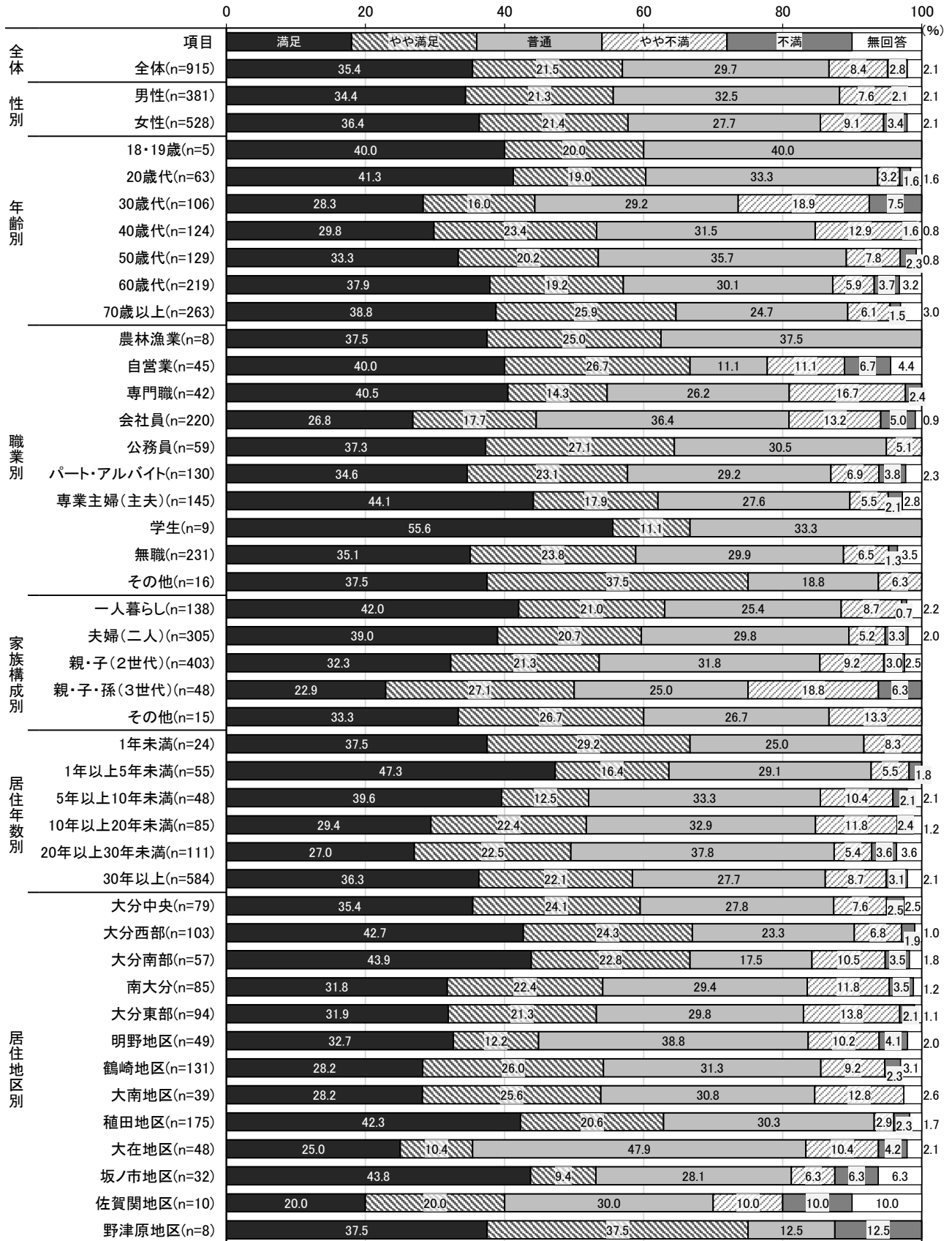
2. 言葉づかいについて



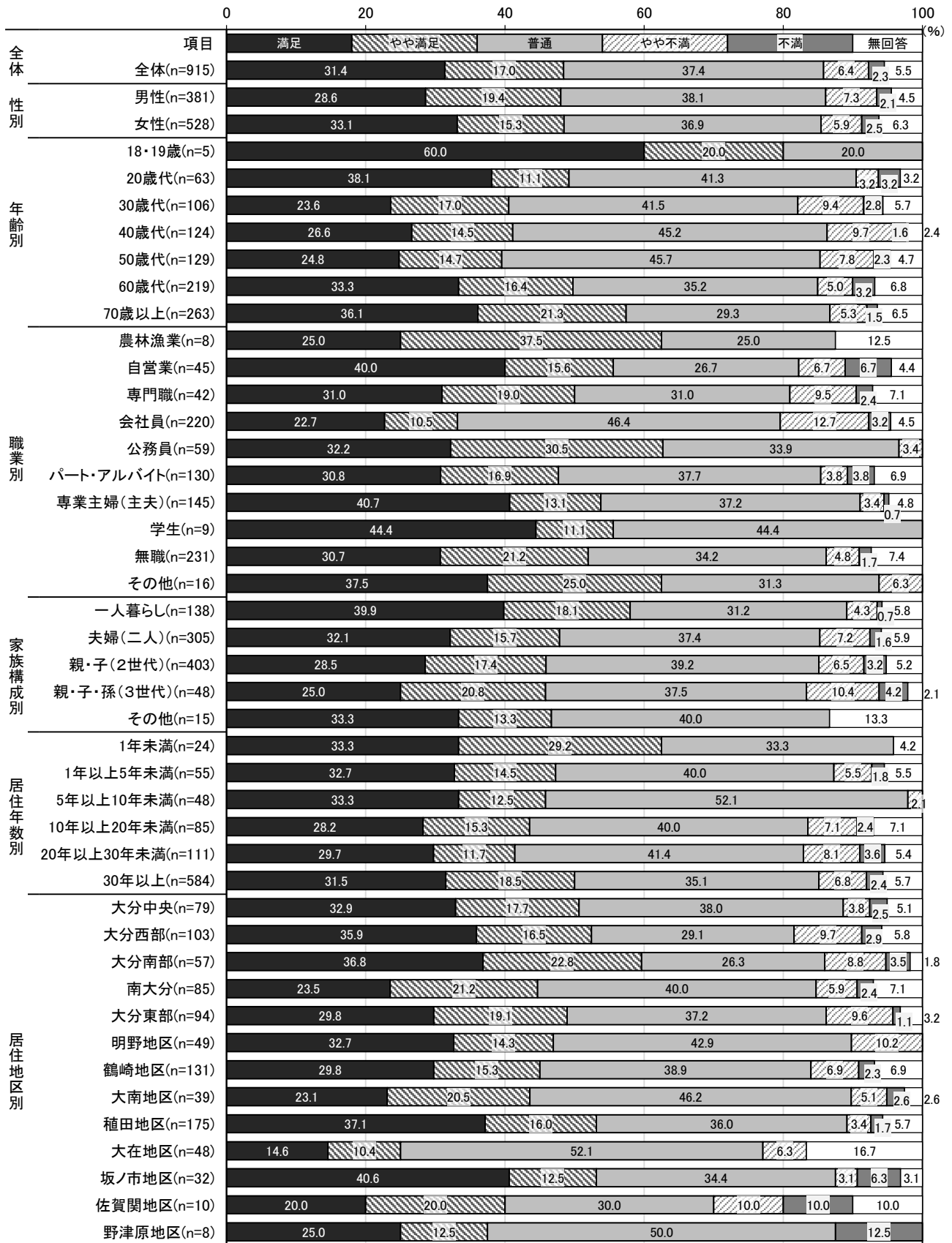
3. 身だしなみについて



4. 窓口対応について

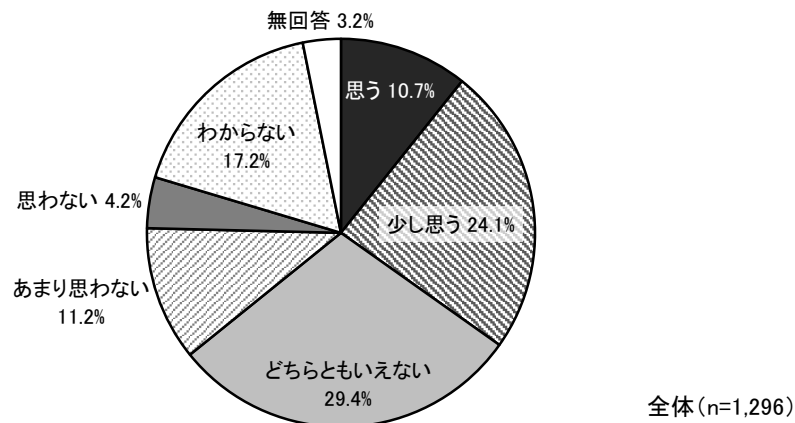


5. 電話対応について



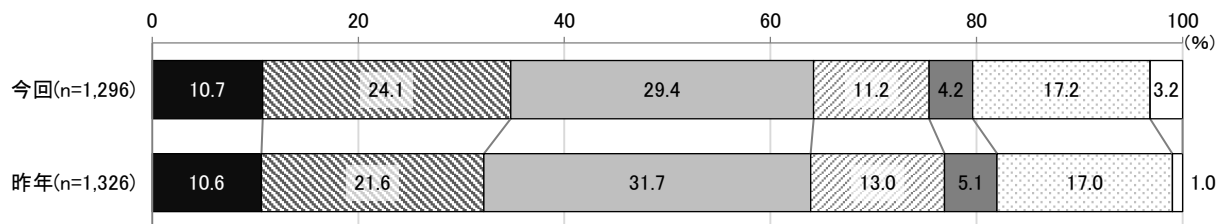
(2) 市民のまちづくりへの参加について

ア 現在の大分市は、市民と行政が協働してまちづくりに取り組んでいると思いますか。



昨年調査結果との比較

■思う □少し思う □どちらともいえない □あまり思わない ■思わない □わからない □無回答



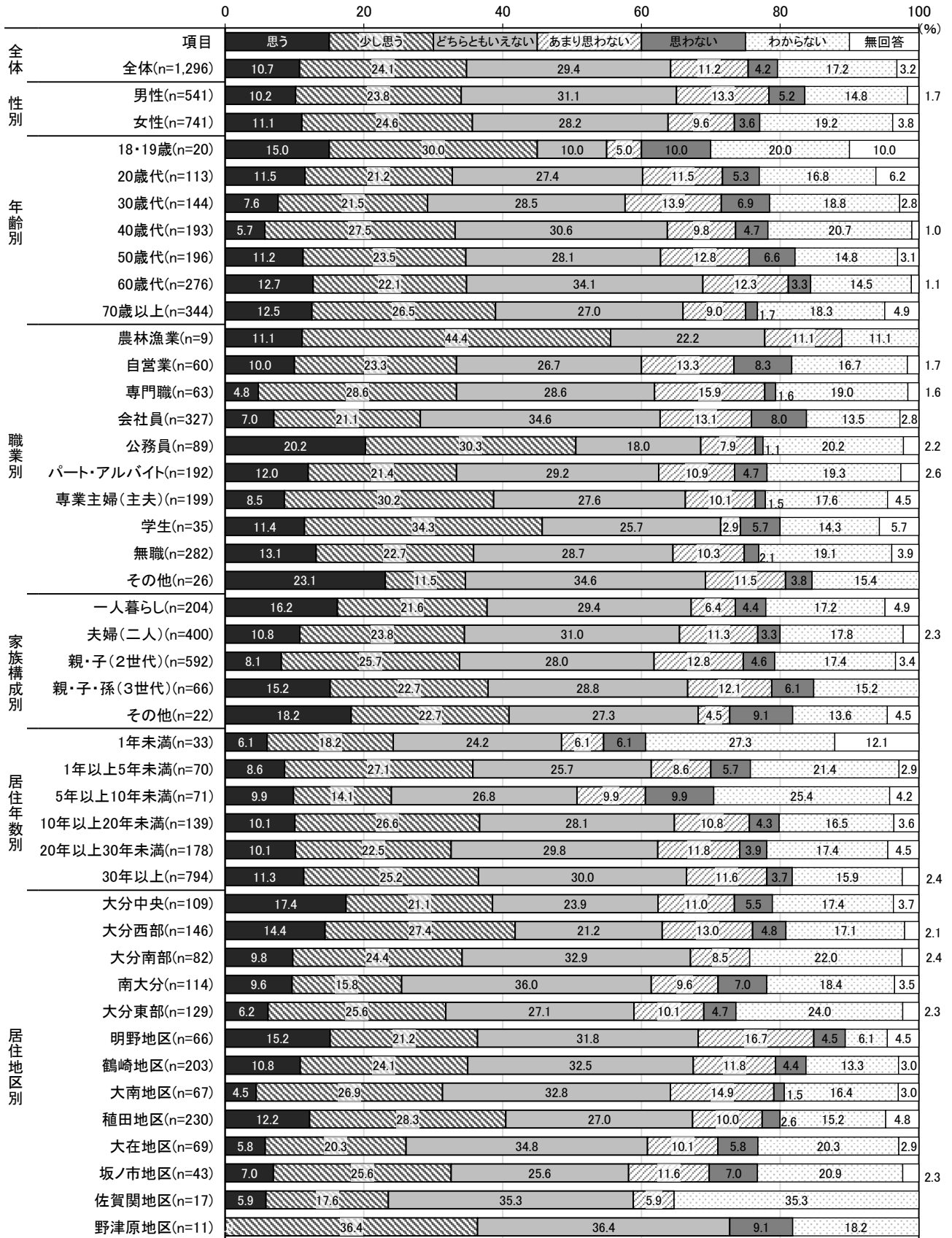
現在の大分市は市民と行政が協働してまちづくりに取り組んでいると思うかについて、「思う」が10.7%、「少し思う」が24.1%で肯定率は34.8%、「あまり思わない」が11.2%、「思わない」が4.2%で否定率は15.4%となっています。

昨年調査結果と比較すると、肯定率は2.6ポイント高くなっています。

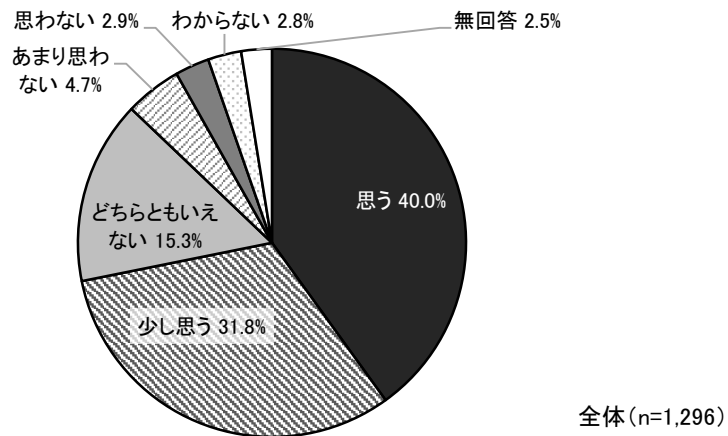
【属性別特徴】

- 性別でみると、「肯定率」は「女性」が「男性」よりやや高くなっています。
- 年齢別でみると、「肯定率」は「18・19歳」が最も高く、「否定率」は「30歳代」が最も高くなっています。
- 職業別でみると、「肯定率」は「農林漁業」が最も高く、「否定率」は「自営業」が最も高くなっています。
- 家族構成別でみると、「肯定率」は「その他」を除くと「親・子・孫（3世代）」が最も高く、「否定率」は「親・子・孫（3世代）」が最も高くなっています。
- 居住年数別でみると、「肯定率」は「10年以上20年未満」が最も高く、「否定率」は「5年以上10年未満」が高くなっています。
- 居住地区別でみると、「肯定率」は「大分西部」が最も高く、「否定率」は「明野地区」が高くなっています。

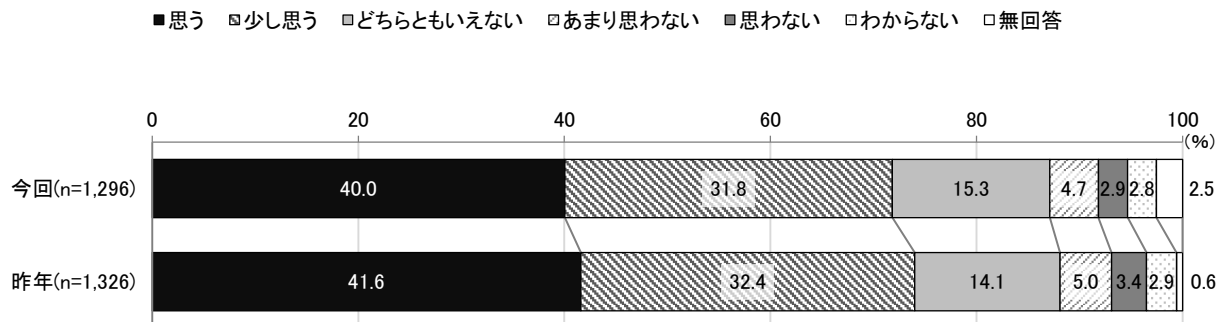
(属性別)



イ だれもが住みよいまちづくりの実現のためには、地域活動や市民活動（町内会や自治会・公民館の活動やボランティア活動など）は大切だと思いますか。



昨年調査結果との比較



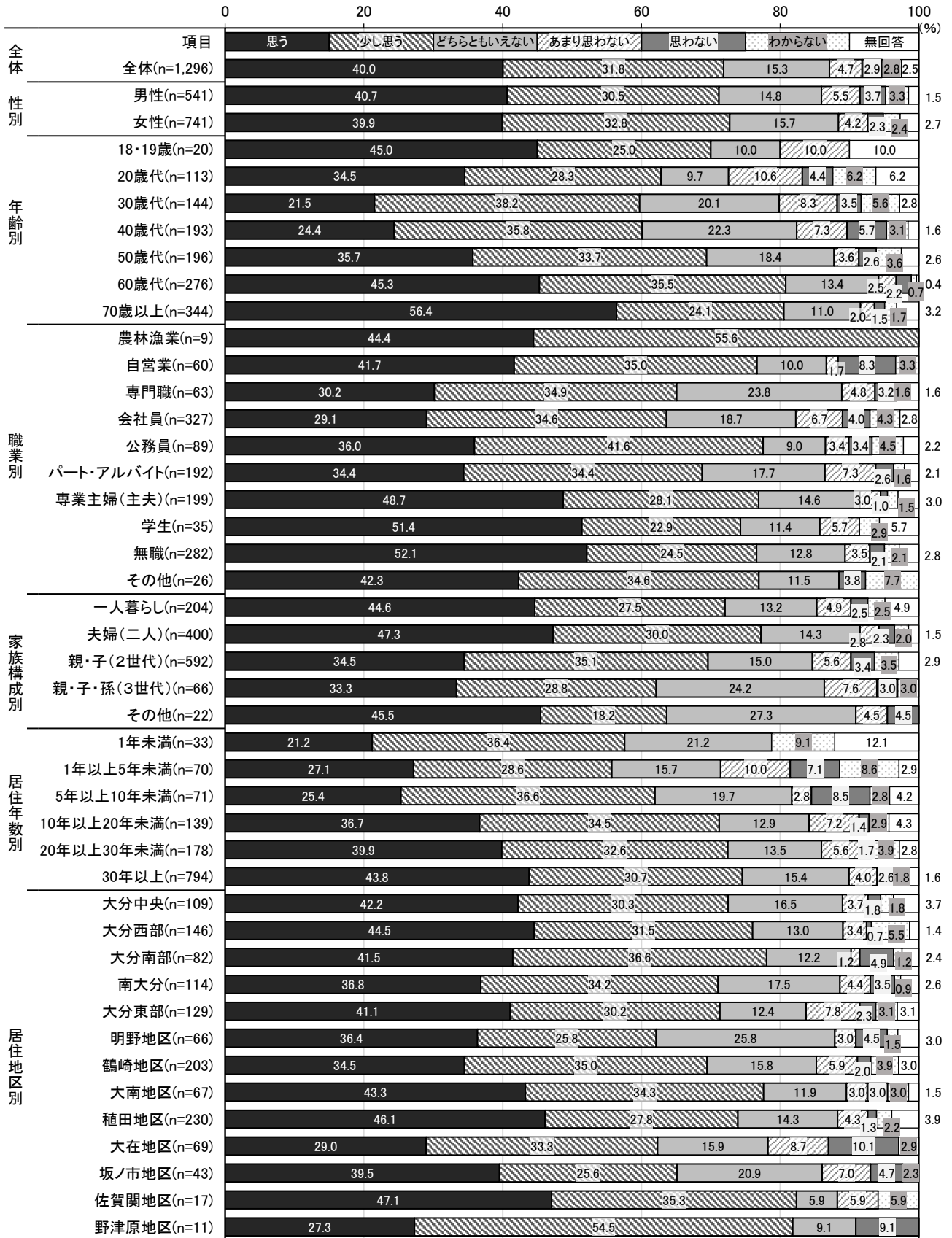
だれもが住みよいまちづくりの実現のためには、地域活動や市民活動は大切だと思うかについて、「思う」が40.0%、「少し思う」が31.8%で肯定率は71.8%、「あまり思わない」が4.7%、「思わない」が2.9%で否定率は7.6%となっています。

昨年調査結果と比較すると、肯定率は2.2ポイント低くなっています。

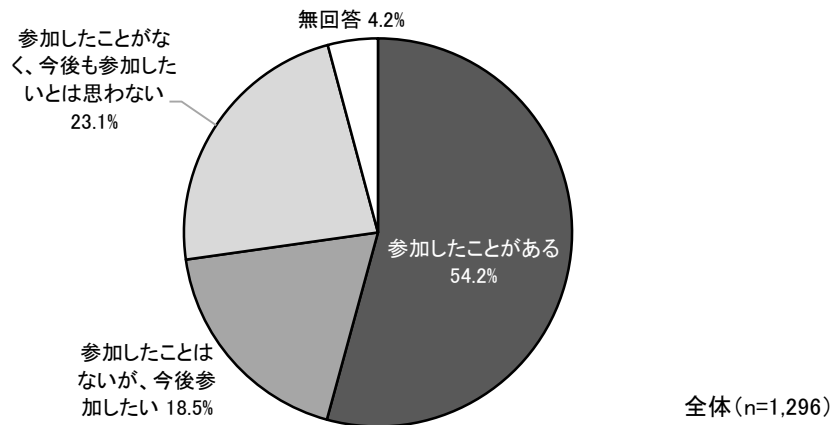
【属性別特徴】

- 性別で見ると、「肯定率」は「女性」が「男性」よりやや高くなっています。
- 年齢別で見ると、「肯定率」は「60歳代」が最も高く、「否定率」は「20歳代」が最も高くなっています。
- 職業別で見ると、「肯定率」は「農林漁業」が最も高く、「否定率」は「会社員」が最も高くなっています。
- 家族構成別で見ると、「肯定率」は「夫婦（二人）」が最も高く、「否定率」は「親・子・孫（3世代）」が最も高くなっています。
- 居住年数別で見ると、「肯定率」は「30年以上」が最も高く、「否定率」は「1年以上5年未満」が高くなっています。
- 居住地区別で見ると、「肯定率」は「佐賀関地区」が最も高く、「否定率」は「大在地区」が高くなっています。

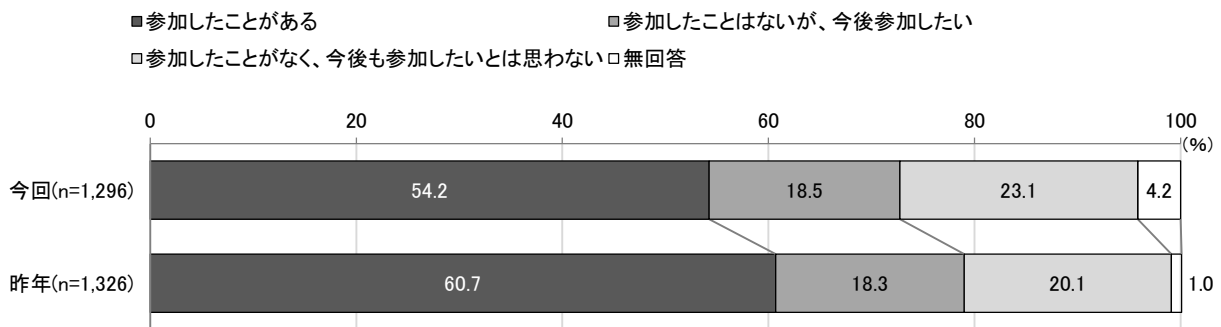
(属性別)



ウ 今まで地域活動や市民活動に参加したことがありますか。



昨年調査結果との比較



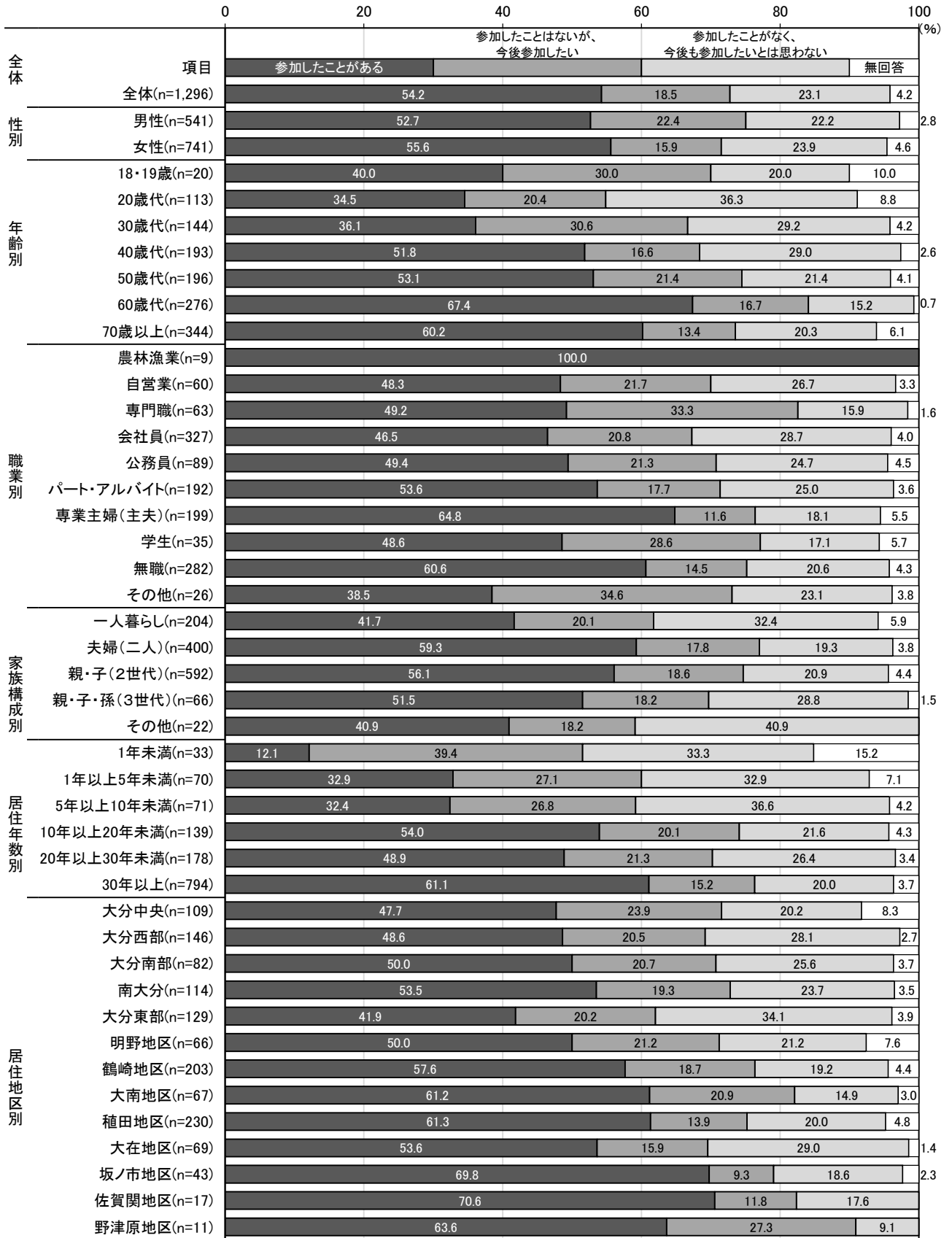
今まで地域活動や市民活動に参加したことがあるかについて、「参加したことがある」が54.2%、「参加したことはないが、今後参加したい」が18.5%、「参加したことがなく、今後も参加したいとは思わない」が23.1%となっています。

昨年調査結果と比較すると、「参加したことがある」は6.5ポイント低くなっています。

【属性別特徴】

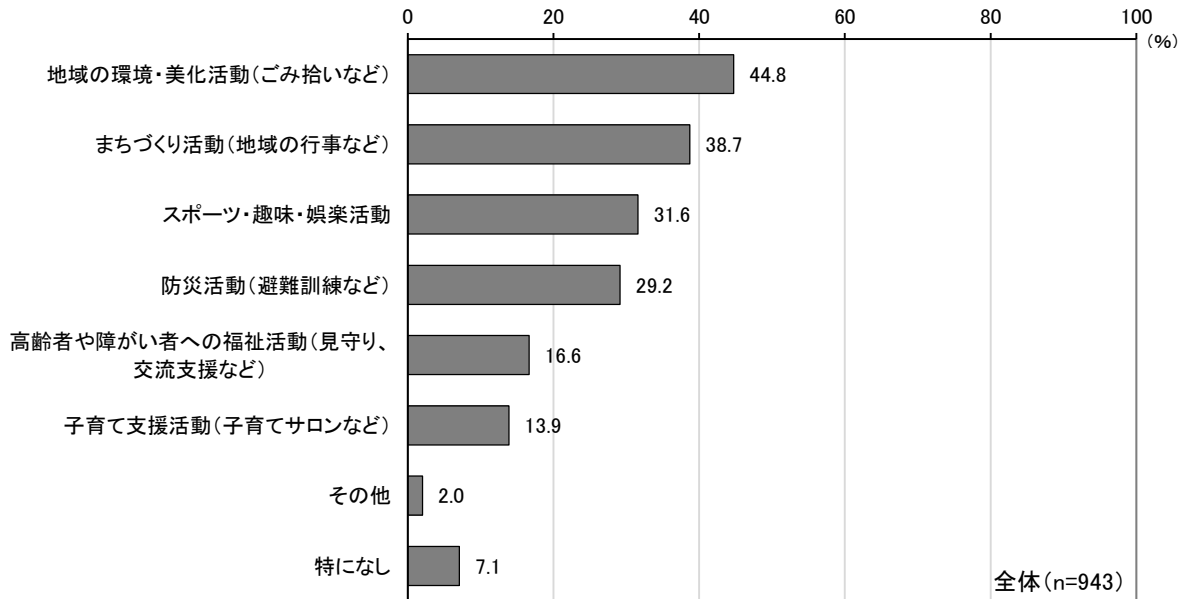
- 性別で見ると、「参加したことがなく、今後も参加したいとは思わないの割合」は「女性」が「男性」よりやや高くなっています。
- 年齢別で見ると、「参加したことがなく、今後も参加したいとは思わない」の割合は「20歳代」が最も高くなっています。
- 職業別で見ると、「参加したことがなく、今後も参加したいとは思わない」の割合は「会社員」が最も高くなっています。
- 家族構成別で見ると、「参加したことがなく、今後も参加したいとは思わない」の割合は「その他」を除くと「夫婦（二人）」が最も高くなっています。
- 居住年数別で見ると、「参加したことがなく、今後も参加したいとは思わない」の割合は「5年以上10年未満」が最も高くなっています。
- 居住地区別で見ると、「参加したことがなく、今後も参加したいとは思わない」の割合は「大分東部」が最も高くなっています。

(属性別)

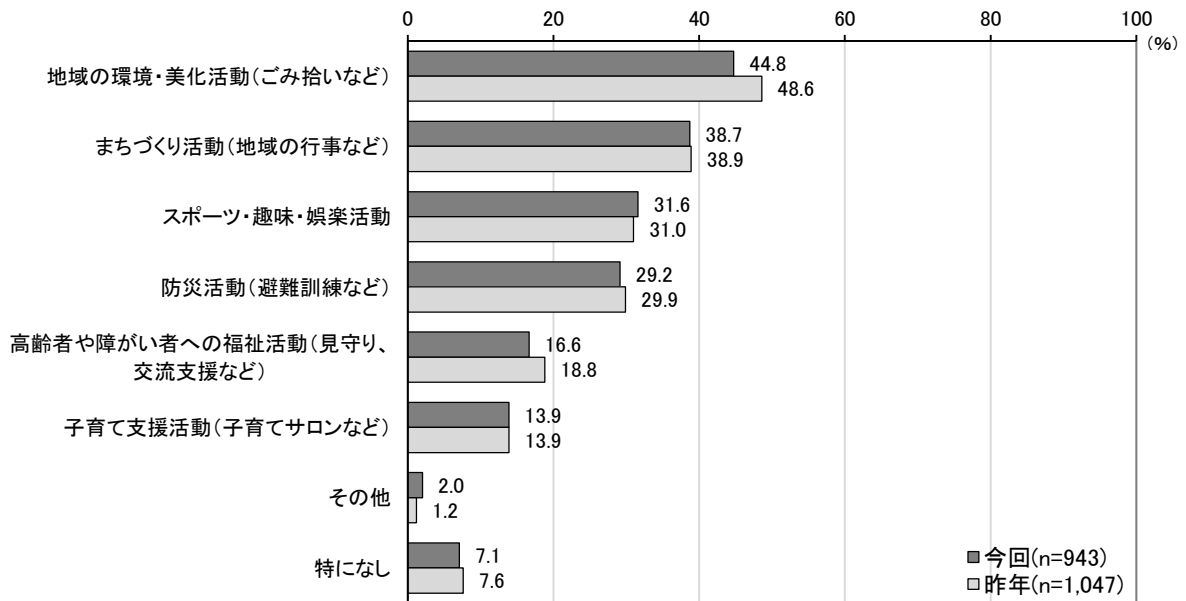


<ウで1・2と回答した方>

ウ-① 今後どのような地域活動に参加したいですか。(複数回答可)



昨年調査結果との比較



今後参加したい地域活動について、「地域の環境・美化活動（ごみ拾いなど）」の割合が最も高くなっています。

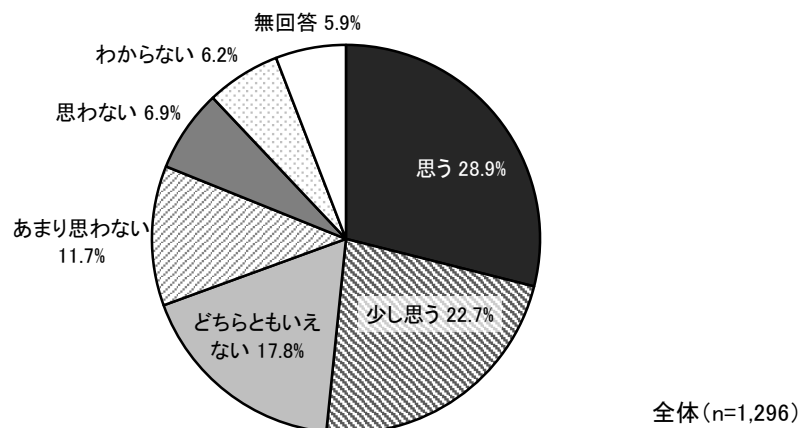
【属性別特徴】

- 性別で見ると、男女ともに「地域の環境・美化活動（ごみ拾いなど）」の割合が最も高くなっています。
- 年齢別で見ると、「20歳代」「30歳代」を除く年代では「地域の環境・美化活動（ごみ拾いなど）」の割合が最も高く、「20歳代」は「スポーツ・趣味・娯楽活動」、「30歳代」は「まちづくり活動（地域の行事など）」の割合が最も高くなっています。
- 職業別で見ると、「その他」を除く職業では「地域の環境・美化活動（ごみ拾いなど）」の割合が最も高くなっています。また、「公務員」は「まちづくり活動（地域の行事など）」の割合も高くなっています。
- 家族構成別で見ると、「その他」を除く家族構成では「地域の環境・美化活動（ごみ拾いなど）」の割合が最も高くなっています。
- 居住年数別で見ると、「1年以上5年未満」を除く居住年数では「地域の環境・美化活動（ごみ拾いなど）」の割合が最も高く、「1年以上5年未満」は「スポーツ・趣味・娯楽活動」の割合が最も高くなっています。
- 居住地区別で見ると、「地域の環境・美化活動（ごみ拾いなど）」の割合は「佐賀関地区」が最も高く、次いで「大分西部」となっています。「特になし」の割合は「坂ノ市地区」が最も高くなっています。

(属性別)

※サンプル数は数 ※項目は%	サンプル数	まちづくり活動（地域の行事など）	地域の環境・美化活動 （ごみ拾いなど）	スポーツ・趣味・娯楽活動	子育て支援活動 （子育てサロンなど）	高齢者や障がい者への福祉活動 （見守り、交流支援など）	防災活動（避難訓練など）	その他	特になし
全体	943	38.7	44.8	31.6	13.9	16.6	29.2	2.0	7.1
性別									
男性	406	38.2	47.0	34.0	8.6	14.8	29.8	2.5	6.2
女性	530	39.1	42.8	29.8	17.9	18.3	28.9	1.7	7.7
年齢別									
18・19歳	14	42.9	57.1	28.6	14.3	0.0	21.4	0.0	0.0
20歳代	62	37.1	33.9	41.9	24.2	8.1	27.4	1.6	8.1
30歳代	96	43.8	40.6	33.3	39.6	10.4	26.0	1.0	5.2
40歳代	132	42.4	44.7	31.1	21.2	10.6	27.3	0.8	11.4
50歳代	146	39.0	51.4	26.0	6.8	17.8	30.8	3.4	6.2
60歳代	232	39.2	48.7	30.2	9.9	19.8	32.8	1.3	3.9
70歳以上	253	34.8	40.7	33.6	5.1	22.1	28.5	3.2	8.7
職業別									
農林漁業	9	44.4	55.6	11.1	11.1	11.1	33.3	0.0	0.0
自営業	42	35.7	47.6	26.2	16.7	28.6	31.0	2.4	9.5
専門職	52	38.5	42.3	25.0	19.2	13.5	32.7	1.9	5.8
会社員	220	40.9	47.3	31.8	17.3	11.8	27.3	1.8	8.2
公務員	63	47.6	47.6	42.9	20.6	9.5	46.0	0.0	1.6
パート・アルバイト	137	35.8	48.9	27.0	11.7	16.1	29.9	1.5	8.0
専業主婦(主夫)	152	39.5	40.1	33.6	17.1	21.1	23.0	2.6	7.2
学生	27	48.1	55.6	29.6	22.2	7.4	33.3	0.0	0.0
無職	212	34.4	41.0	34.4	4.2	20.8	29.7	2.8	7.1
その他	19	36.8	26.3	21.1	15.8	26.3	21.1	0.0	15.8
家族構成別									
一人暮らし	126	27.0	42.1	34.1	5.6	18.3	23.0	0.8	12.7
夫婦(二人)	308	41.2	46.4	36.0	9.1	17.9	33.1	1.3	5.8
親・子(2世代)	442	40.7	44.6	29.0	19.2	15.2	27.8	2.5	5.7
親・子・孫(3世代)	46	34.8	41.3	19.6	15.2	17.4	32.6	4.3	13.0
その他	13	46.2	38.5	30.8	23.1	23.1	38.5	7.7	7.7
居住年数別									
1年未満	17	35.3	47.1	35.3	17.6	5.9	23.5	5.9	0.0
1年以上5年未満	42	35.7	35.7	40.5	26.2	7.1	21.4	2.4	7.1
5年以上10年未満	42	35.7	50.0	26.2	21.4	19.0	35.7	2.4	9.5
10年以上20年未満	103	32.0	43.7	30.1	15.5	9.7	23.3	1.9	10.7
20年以上30年未満	125	39.2	43.2	35.2	23.2	11.2	31.2	0.8	8.0
30年以上	606	40.4	45.4	30.9	10.2	19.8	30.2	2.1	6.1
居住地区別									
大分中央	78	39.7	35.9	32.1	15.4	16.7	30.8	5.1	7.7
大分西部	101	49.5	54.5	33.7	11.9	18.8	33.7	1.0	6.9
大分南部	58	41.4	43.1	31.0	22.4	12.1	32.8	0.0	3.4
南大分	83	34.9	44.6	33.7	12.0	18.1	30.1	3.6	6.0
大分東部	80	40.0	33.8	35.0	17.5	27.5	31.3	2.5	6.3
明野地区	47	27.7	42.6	38.3	10.6	27.7	34.0	0.0	4.3
鶴崎地区	155	31.0	44.5	32.3	14.2	17.4	23.2	3.2	9.7
大南地区	55	36.4	50.9	34.5	10.9	18.2	25.5	1.8	7.3
穂田地区	173	41.0	47.4	26.0	8.7	11.6	31.2	0.6	5.8
大在地区	48	45.8	37.5	29.2	18.8	12.5	25.0	0.0	8.3
坂ノ市地区	34	41.2	47.1	26.5	23.5	5.9	26.5	2.9	17.6
佐賀関地区	14	21.4	57.1	35.7	14.3	14.3	28.6	0.0	0.0
野津原地区	10	50.0	50.0	30.0	20.0	10.0	20.0	10.0	0.0

エ 自治会などの地域コミュニティの活動において、情報伝達等のデジタル化が必要だと思いますか。

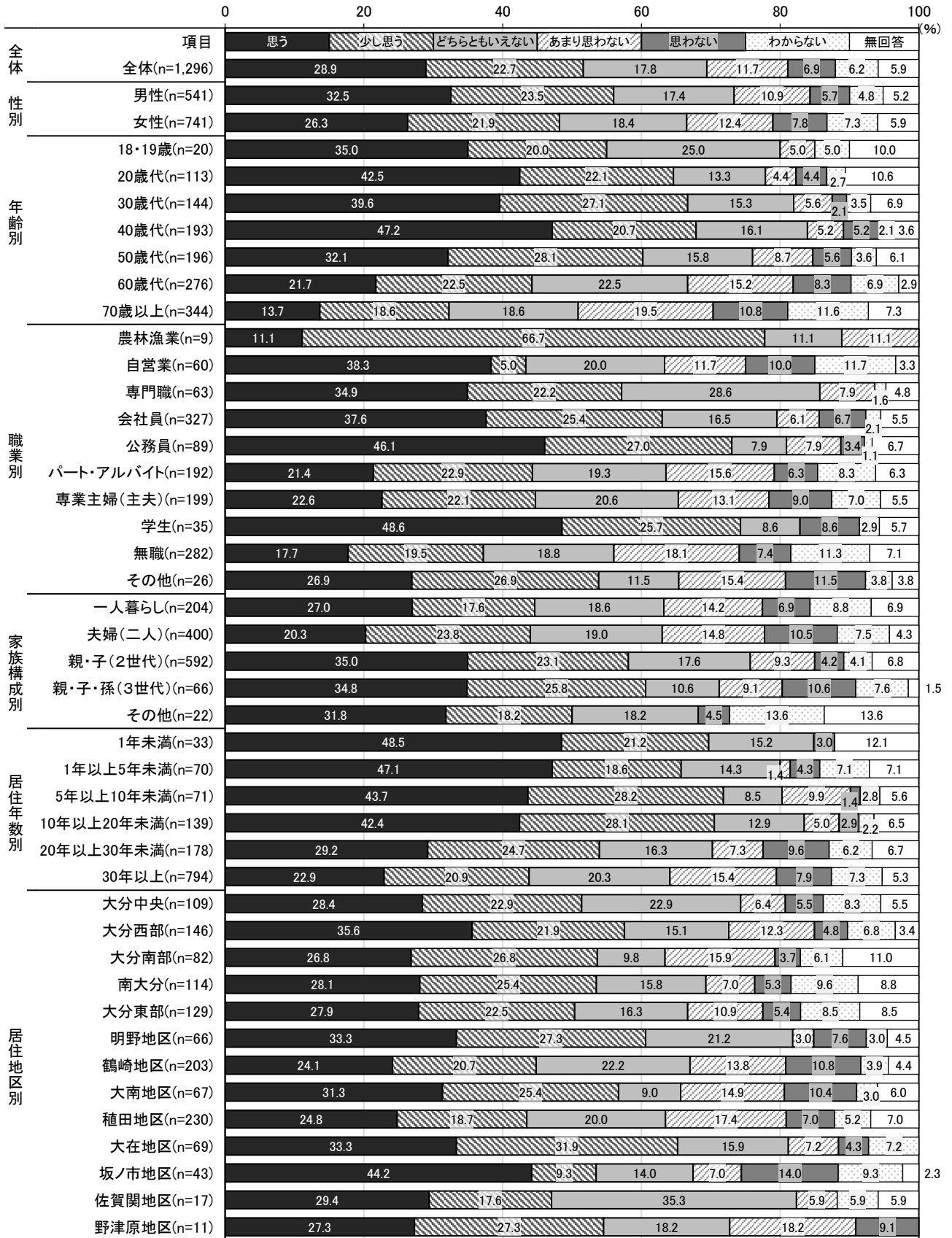


自治会などの地域コミュニティの活動において、情報伝達等のデジタル化が必要だと思うかについて、「思う」が28.9%、「少し思う」が22.7%で肯定率は51.6%、「あまり思わない」が11.7%、「思わない」が6.9%で否定率は18.6%となっています。

【属性別特徴】

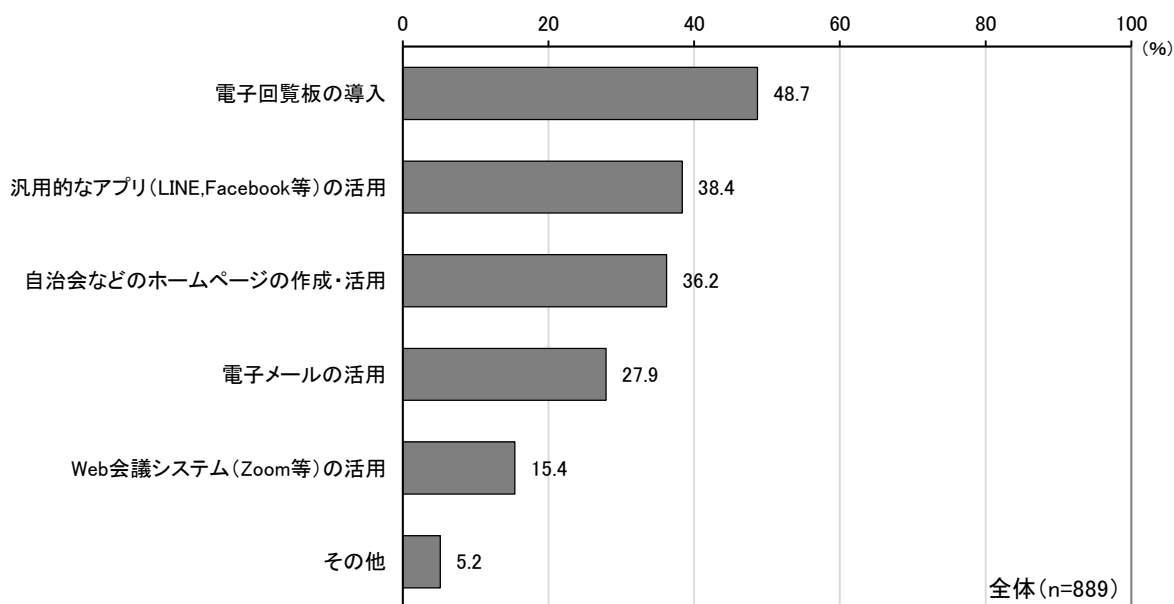
- 性別で見ると、「肯定率」は「男性」が「女性」より高くなっています。
- 年齢別で見ると、「肯定率」は「40歳代」が最も高く、「否定率」は「70歳以上」が最も高くなっています。
- 職業別で見ると、「肯定率」は「農林漁業」が最も高く、「否定率」は「その他」を除くと「無職」が最も高くなっています。
- 家族構成別で見ると、「肯定率」は「親・子・孫（3世代）」が最も高く、「否定率」は「夫婦（二人）」が最も高くなっています。
- 居住年数別で見ると、「肯定率」は「5年以上10年未満」が最も高く、「否定率」は「30年以上」が高くなっています。
- 居住地区別で見ると、「肯定率」は「大在地区」が最も高く、「否定率」は「野津原地区」が高くなっています。

(属性別)



<エで1・2・3と回答した方>

エ-① 地域コミュニティの活動にどのようなデジタル化が必要だと思いますか。
(3つまで選んでください)



地域コミュニティの活動にどのようなデジタル化が必要だと思うかについて、「電子回覧板の導入」の割合が最も高くなっています。

【属性別特徴】

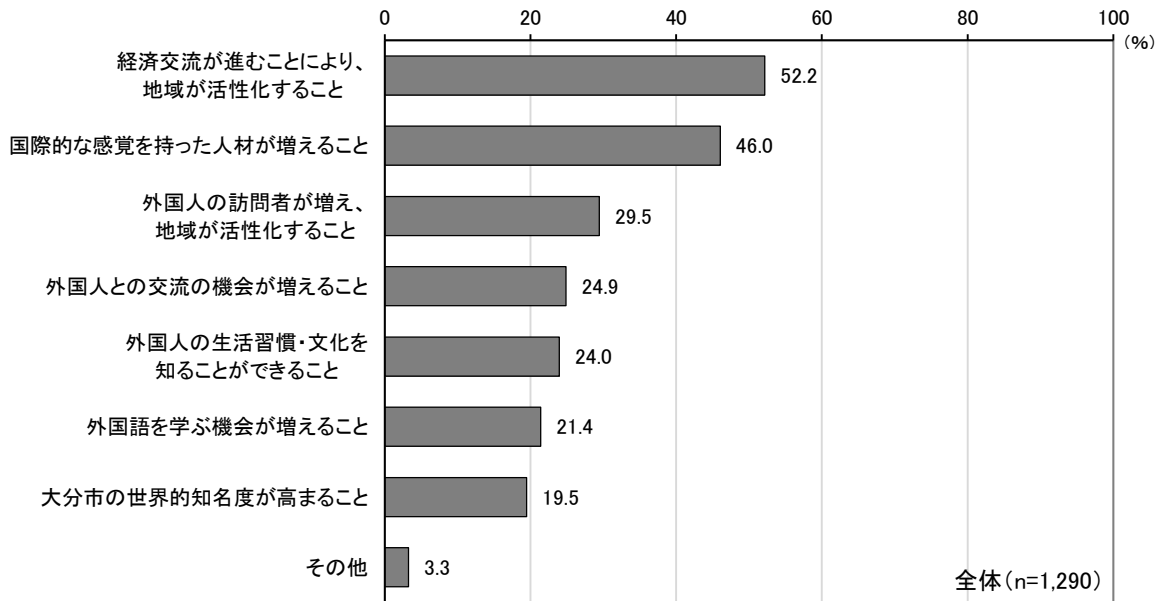
- 性別でみると、男女ともに「電子回覧板の導入」の割合が最も高くなっています。
- 年齢別でみると、「18・19歳」「70歳以上」を除く年代では「電子回覧板の導入」の割合が最も高く、「18・19歳」は「汎用的なアプリ（LINE・Facebook等）の活用」、「70歳以上」は「自治会などのホームページの作成・活用」の割合が最も高くなっています。
- 職業別でみると、「農林漁業」は「電子メールの活用」、「専門職」は「汎用的なアプリ（LINE・Facebook等）の活用」、「無職」は「自治会などのホームページ作成・活用」の割合が最も高く、それ以外では「電子回覧板の導入」の割合が最も高くなっています。また、「学生」は「汎用的なアプリ（LINE・Facebook等）の活用」も高くなっています。
- 家族構成別でみると、「夫婦（二人）」「その他」を除く家族構成では「電子回覧板の導入」の割合が最も高く、「夫婦（二人）」「その他」は「自治会などのホームページの作成・活用」の割合が最も高くなっています。また、「一人暮らし」は「自治会などのホームページの作成・活用」も高くなっています。
- 居住年数別でみると、5年未満の年数では「汎用的なアプリ（LINE・Facebook等）の活用」の割合が最も高く、5年以上の年数では「電子回覧板の導入」の割合が最も高くなっています。
- 居住地区別でみると、「電子回覧板の導入」の割合は「野津原地区」が最も高く、次いで「坂ノ市地区」となっています。

(属性別)

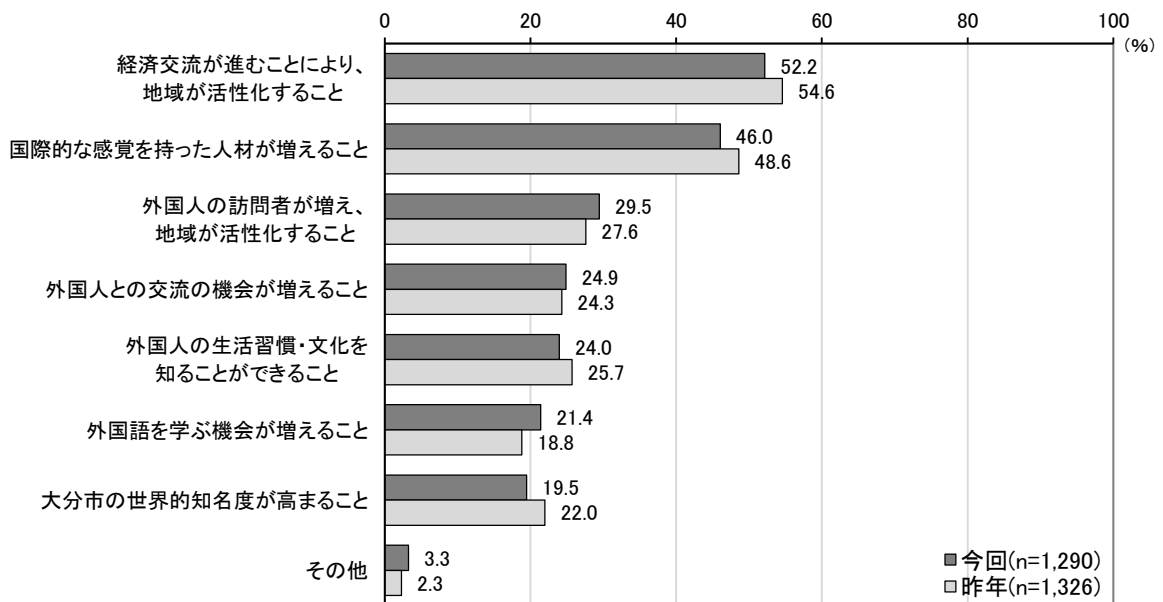
※サンプル数は数 ※項目は%	サンプル数	Web会議システム (Zoom等) の活用	自治会などの ホームページの 作成・活用	電子メールの活用	汎用的なアプリ (LINE・Face book等) の活用	電子回覧板の導入	その他
全体	889	15.4	36.2	27.9	38.4	48.7	5.2
性別							
男性	390	18.5	35.4	30.8	42.1	50.8	4.9
女性	489	13.1	36.2	25.4	36.2	47.0	5.5
年齢別							
18・19歳	16	25.0	31.3	25.0	43.8	18.8	0.0
20歳代	87	21.8	29.9	21.8	52.9	55.2	2.3
30歳代	116	21.6	30.2	20.7	51.7	56.9	2.6
40歳代	159	22.0	33.3	32.1	52.2	61.6	2.5
50歳代	147	15.6	39.5	29.3	45.6	56.5	2.0
60歳代	181	12.2	32.6	33.1	26.5	46.4	7.2
70歳以上	175	4.6	46.3	24.6	17.1	26.9	12.0
職業別							
農林漁業	8	0.0	37.5	50.0	37.5	37.5	0.0
自営業	38	10.5	42.1	47.4	42.1	55.3	5.3
専門職	52	19.2	36.5	28.8	61.5	48.1	0.0
会社員	257	20.2	34.6	26.1	47.5	55.6	4.7
公務員	70	27.1	32.9	25.7	45.7	57.1	1.4
パート・アルバイト	121	12.4	33.9	25.6	38.0	48.8	3.3
専業主婦(主夫)	128	9.4	35.9	26.6	31.3	38.3	7.8
学生	29	31.0	20.7	27.6	48.3	48.3	0.0
無職	157	5.7	44.6	26.8	18.5	38.2	10.2
その他	17	35.3	17.6	35.3	41.2	76.5	5.9
家族構成別							
一人暮らし	129	15.5	36.4	28.7	33.3	36.4	5.4
夫婦(二人)	247	12.1	40.1	26.7	31.2	39.7	7.7
親・子(2世代)	442	17.4	33.3	28.1	44.1	57.5	3.8
親・子・孫(3世代)	47	10.6	31.9	23.4	42.6	46.8	4.3
その他	15	26.7	60.0	40.0	40.0	53.3	0.0
居住年数別							
1年未満	28	32.1	35.7	25.0	53.6	46.4	0.0
1年以上5年未満	55	27.3	29.1	25.5	52.7	41.8	1.8
5年以上10年未満	56	25.0	39.3	30.4	48.2	60.7	1.8
10年以上20年未満	113	15.9	38.1	31.9	45.1	58.4	1.8
20年以上30年未満	124	22.6	28.2	22.6	42.7	58.1	0.8
30年以上	504	10.3	37.9	28.2	32.9	43.8	7.9
居住地区別							
大分中央	80	18.8	26.3	27.5	30.0	45.0	6.3
大分西部	103	24.3	40.8	28.2	40.8	45.6	2.9
大分南部	51	21.6	33.3	29.4	29.4	58.8	5.9
南大分	79	6.3	51.9	24.1	31.6	45.6	1.3
大分東部	85	16.5	43.5	28.2	51.8	35.3	7.1
明野地区	53	15.1	34.0	15.1	35.8	47.2	7.5
鶴崎地区	135	12.6	34.8	30.4	43.7	45.9	4.4
大南地区	44	18.2	27.3	36.4	52.3	56.8	4.5
穂田地区	146	13.7	34.2	27.4	32.2	55.5	6.2
大在地区	55	12.7	34.5	23.6	40.0	58.2	9.1
坂ノ市地区	27	3.7	25.9	37.0	44.4	59.3	0.0
佐賀関地区	14	14.3	28.6	28.6	28.6	21.4	7.1
野津原地区	8	37.5	12.5	25.0	62.5	62.5	12.5

(3) 大分市の国際化施策について

ア 大分市と海外との交流が進むことで、あなたはどのようなことを期待しますか。
(3つまで選んでください)



昨年調査結果との比較



大分市と海外との交流が進むことで、どのようなことを期待するかについて、「経済交流が進むことにより、地域が活性化すること」が 52.2%と最も高く、次いで「国際的な感覚を持った人材が増えること」が 46.0%、「外国人の訪問者が増え、地域が活性化すること」が 29.5%となっています。

昨年調査結果と比較すると、「経済交流が進むことにより、地域が活性化すること」は 2.4 ポイント、「国際的な感覚を持った人材が増えること」は 2.6 ポイントいずれも低くなっています。

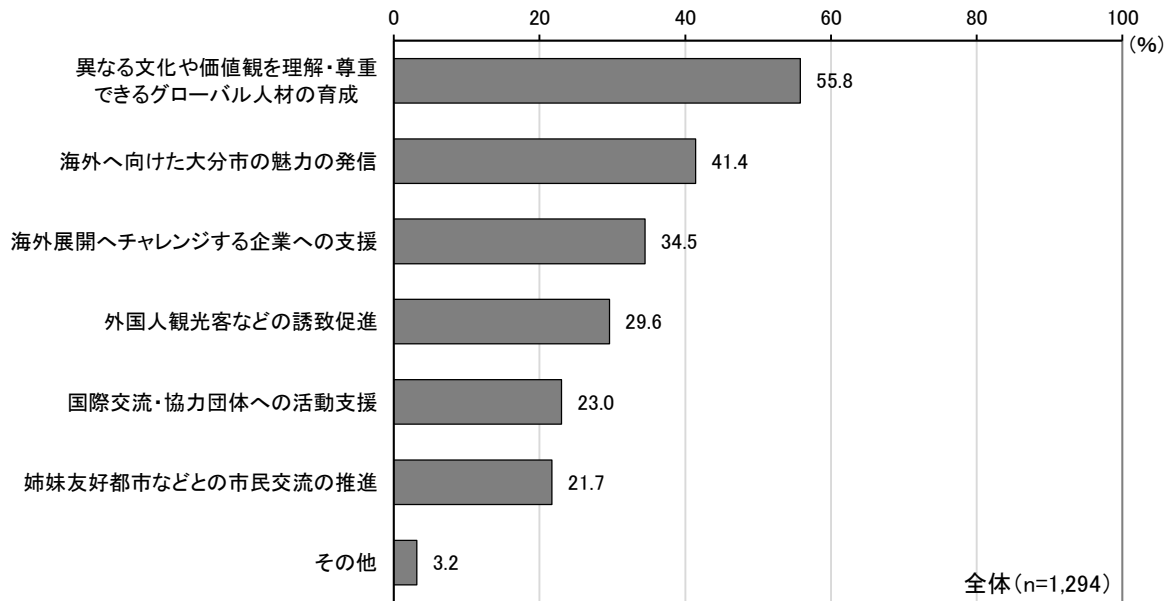
【属性別特徴】

- 性別でみると、男女とも「経済交流が進むことにより、地域が活性化すること」の割合が最も高くなっています。
- 年齢別でみると、「60 歳代」を除く年代で「経済交流が進むことにより、地域が活性化すること」の割合が最も高く、「60 歳代」は「国際的な感覚を持った人材が増えること」の割合が最も高くなっています。
- 職業別でみると、「農林漁業」「専業主婦（主夫）」を除く職業で「経済交流が進むことにより、地域が活性化すること」の割合が最も高く、「農林漁業」は「外国人の訪問者が増え、地域が活性化すること」の割合が最も高く、「専業主婦（主夫）」は「国際的な感覚を持った人材が増えること」の割合が最も高くなっています。
- 家族構成別でみると、「親・子・孫（3 世代）」を除く家族構成で「経済交流が進むことにより、地域が活性化すること」の割合が最も高く、「親・子・孫（3 世代）」は「国際的な感覚を持った人材が増えること」の割合が最も高くなっています。
- 居住年数別でみると、すべての居住年数で「経済交流が進むことにより、地域が活性化すること」の割合が最も高くなっています。
- 居住地区別でみると、「経済交流が進むことにより、地域が活性化すること」の割合は「明野地区」が最も高く、「南大分」「大南地区」は「国際的な感覚を持った人材が増えること」が最も高くなっています。

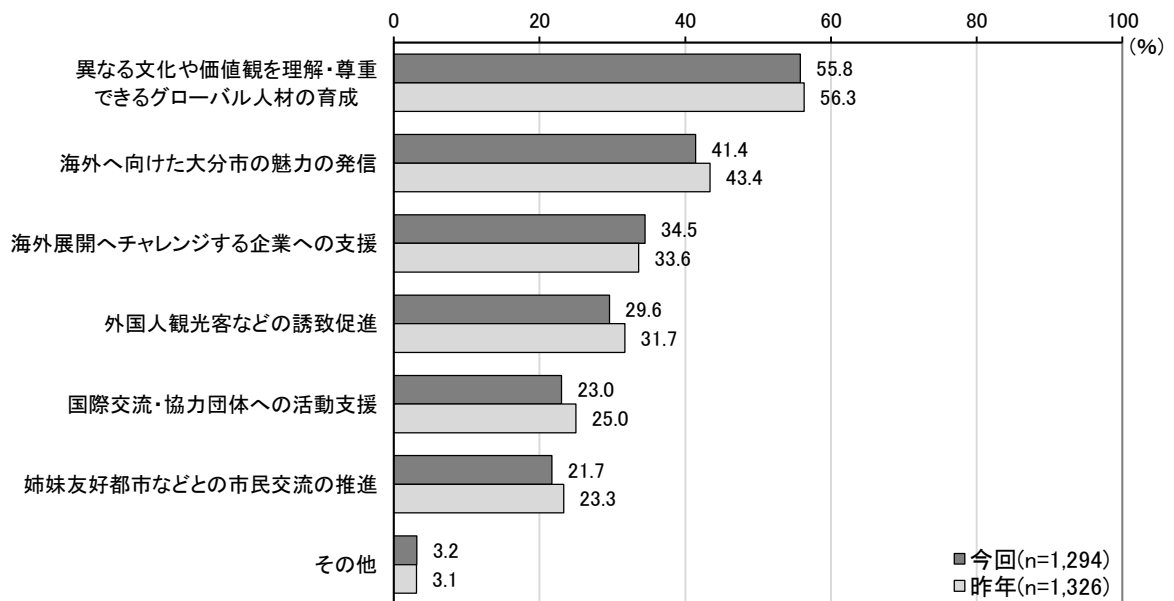
(属性別)

※サンプル数は数 ※項目は%	サンプル数	国際的な感覚を持った人材が増えること	経済交流が進むことにより、地域が活性化すること	大分市の世界的知名度が高まること	外国人の訪問者が増え、地域が活性化すること	外国人との交流の機会が増えること	外国語を学ぶ機会が増えること	外国人の生活習慣・文化を知ることができること	その他
全体	1,290	46.0	52.2	19.5	29.5	24.9	21.4	24.0	3.3
性別									
男性	538	45.7	52.8	21.9	34.6	23.0	16.9	20.4	4.5
女性	738	46.5	51.8	17.6	25.5	26.3	25.1	26.6	2.4
年齢別									
18・19歳	20	25.0	55.0	20.0	35.0	5.0	25.0	15.0	0.0
20歳代	113	43.4	53.1	30.1	28.3	17.7	32.7	19.5	2.7
30歳代	144	49.3	52.1	13.9	25.0	27.1	31.3	18.8	1.4
40歳代	193	41.5	48.7	16.1	26.9	26.4	26.4	24.4	4.1
50歳代	195	39.5	55.4	9.2	33.3	27.2	20.0	21.0	3.1
60歳代	275	54.5	49.5	21.5	27.6	31.6	20.7	26.2	2.9
70歳以上	340	45.9	53.5	24.4	31.8	19.7	12.4	27.9	4.4
職業別									
農林漁業	9	44.4	44.4	22.2	55.6	22.2	11.1	11.1	0.0
自営業	60	48.3	50.0	21.7	38.3	30.0	25.0	26.7	3.3
専門職	62	46.8	64.5	12.9	33.9	17.7	22.6	25.8	4.8
会社員	327	45.0	51.4	17.4	28.7	26.6	23.2	17.7	3.1
公務員	88	40.9	46.6	18.2	39.8	25.0	25.0	23.9	2.3
パート・アルバイト	192	46.4	51.6	17.2	20.8	31.8	25.0	29.7	2.1
専業主婦(主夫)	198	49.0	46.5	20.7	26.3	24.2	24.7	29.3	2.0
学生	35	40.0	54.3	20.0	40.0	5.7	34.3	14.3	0.0
無職	279	47.3	55.2	23.7	29.7	21.9	12.5	25.1	4.7
その他	26	38.5	65.4	15.4	30.8	23.1	7.7	11.5	11.5
家族構成別									
一人暮らし	203	46.8	54.7	22.2	23.2	23.6	20.2	23.6	4.9
夫婦(二人)	396	49.0	54.5	19.4	32.3	24.0	14.6	26.3	4.3
親・子(2世代)	591	44.3	51.3	18.6	28.8	26.2	27.6	23.4	2.0
親・子・孫(3世代)	66	43.9	37.9	21.2	30.3	22.7	18.2	18.2	3.0
その他	22	36.4	50.0	13.6	45.5	22.7	9.1	22.7	4.5
居住年数別									
1年未満	33	33.3	51.5	9.1	15.2	6.1	33.3	18.2	3.0
1年以上5年未満	70	50.0	54.3	24.3	28.6	22.9	24.3	21.4	1.4
5年以上10年未満	71	49.3	60.6	15.5	33.8	18.3	26.8	15.5	1.4
10年以上20年未満	138	44.2	47.8	15.9	32.6	29.0	22.5	23.2	4.3
20年以上30年未満	177	38.4	51.4	19.2	30.5	24.3	24.3	22.0	4.0
30年以上	790	47.8	52.0	20.5	28.7	25.8	19.6	25.7	3.3
居住地区別									
大分中央	109	46.8	55.0	13.8	37.6	24.8	14.7	18.3	5.5
大分西部	145	53.1	60.0	16.6	35.9	21.4	14.5	27.6	1.4
大分南部	82	37.8	51.2	23.2	26.8	26.8	22.0	29.3	4.9
南大分	113	49.6	46.0	15.0	20.4	25.7	29.2	23.0	4.4
大分東部	129	42.6	51.9	24.8	27.1	27.1	22.5	25.6	3.1
明野地区	66	47.0	66.7	19.7	28.8	28.8	27.3	21.2	0.0
鶴崎地区	202	42.1	44.1	19.3	27.7	26.2	19.8	27.2	3.5
大南地区	67	47.8	43.3	14.9	28.4	22.4	19.4	22.4	0.0
穂田地区	229	49.3	49.8	21.4	33.2	23.6	24.9	24.0	3.9
大在地区	67	46.3	59.7	19.4	22.4	20.9	29.9	14.9	1.5
坂ノ市地区	43	34.9	55.8	20.9	14.0	23.3	20.9	25.6	4.7
佐賀関地区	17	29.4	64.7	29.4	47.1	23.5	5.9	23.5	0.0
野津原地区	11	54.5	63.6	36.4	36.4	36.4	9.1	0.0	9.1

イ 大分市が海外と交流するに当たり、どのような取組に力を入れるべきだと思いますか。
(3つまで選んでください)



昨年調査結果との比較



大分市が海外と交流するに当たり、どのような取組に力を入れるべきかについて、「異なる文化や価値観を理解・尊重できるグローバル人材の育成」が 55.8%と最も高く、次いで「海外に向けた大分市の魅力の発信」が 41.4%、「海外展開へチャレンジする企業への支援」が 34.5%となっています。

昨年調査結果と比較すると、順位に変動はなく同じ傾向が見られます。

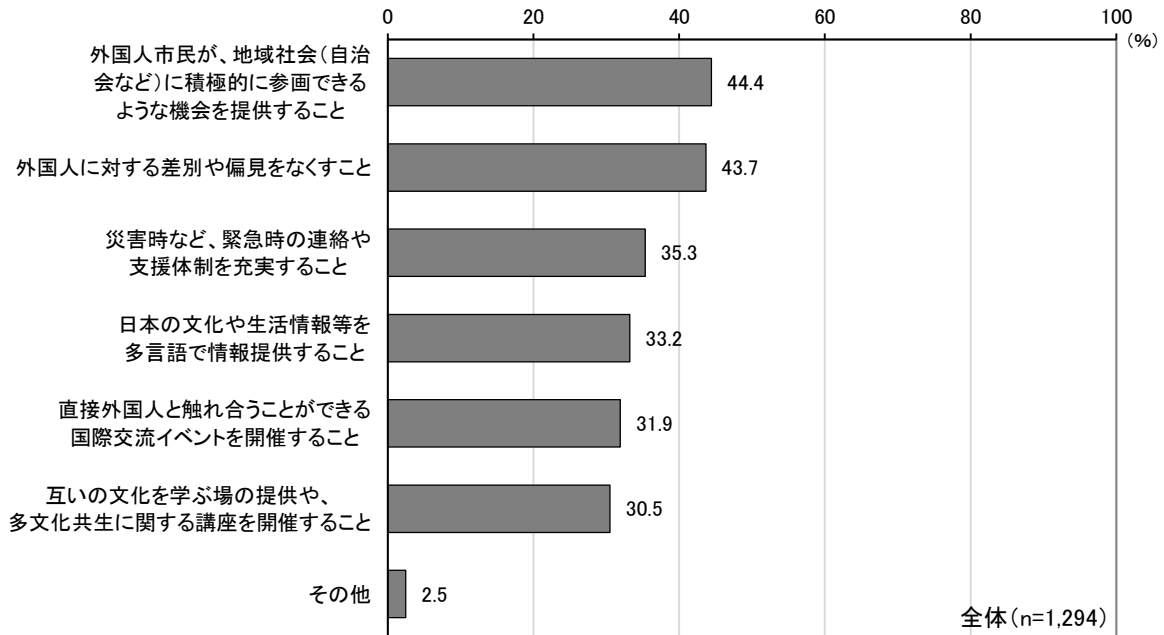
【属性別特徴】

- 性別でみると、男女とも「異なる文化や価値観を理解・尊重できるグローバル人材の育成」の割合が最も高くなっています。
- 年齢別でみると、すべての年代で「異なる文化や価値観を理解・尊重できるグローバル人材の育成」の割合が最も高くなっています。また、「18・19歳」は「海外展開へチャレンジする企業への支援」「外国人観光客などの誘致促進」の割合も高くなっています。
- 職業別でみると、すべての職業で「異なる文化や価値観を理解・尊重できるグローバル人材の育成」の割合が最も高くなっています。
- 家族構成別でみると、すべての家族構成で「異なる文化や価値観を理解・尊重できるグローバル人材の育成」の割合が最も高くなっています。
- 居住年数別でみると、すべての居住年数で「異なる文化や価値観を理解・尊重できるグローバル人材の育成」の割合が最も高くなっています。
- 居住地区別でみると、「異なる文化や価値観を理解・尊重できるグローバル人材の育成」の割合は「野津原地区」が最も高く、「佐賀関地区」では「外国人観光客などの誘致促進」が最も高くなっています。

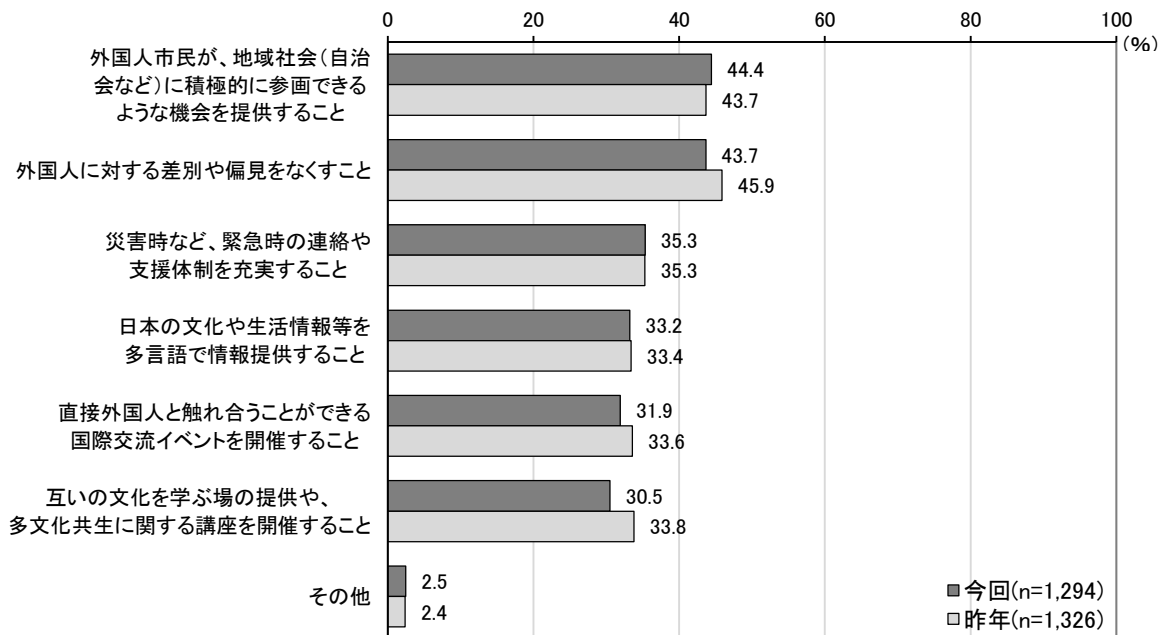
(属性別)

※サンプル数は数 ※項目は%	サンプル数	異なる文化や価値観を理解・尊重 できるグローバル人材の育成	海外展開へチャレンジする 企業への支援	海外へ向けた大分市の魅力の発信	外国人観光客などの誘致促進	国際交流・協力団体への活動支援	姉妹友好都市などの 市民交流の推進	その他
全体	1,294	55.8	34.5	41.4	29.6	23.0	21.7	3.2
性別								
男性	539	51.6	36.2	41.2	33.0	22.8	22.1	3.7
女性	741	59.1	33.3	41.6	27.3	23.2	21.5	2.8
年齢別								
18・19歳	20	45.0	45.0	30.0	45.0	25.0	10.0	0.0
20歳代	113	58.4	35.4	37.2	31.0	19.5	21.2	3.5
30歳代	144	57.6	34.7	43.8	26.4	25.0	16.7	2.1
40歳代	193	59.1	39.4	33.2	27.5	19.7	18.1	2.6
50歳代	196	54.6	35.2	34.2	34.2	19.4	16.8	3.1
60歳代	276	60.9	31.9	46.4	27.9	27.9	22.5	3.6
70歳以上	342	49.7	31.9	46.8	29.5	22.8	28.9	3.8
職業別								
農林漁業	9	55.6	33.3	44.4	44.4	22.2	33.3	0.0
自営業	60	53.3	30.0	41.7	28.3	28.3	28.3	3.3
専門職	63	66.7	36.5	30.2	36.5	23.8	15.9	3.2
会社員	327	52.6	37.0	39.1	30.0	21.7	18.7	3.4
公務員	89	60.7	33.7	40.4	38.2	16.9	11.2	3.4
パート・アルバイト	192	59.9	31.3	38.0	19.3	24.5	25.0	3.1
専業主婦(主夫)	199	58.8	34.2	49.2	26.1	24.6	26.6	2.5
学生	35	51.4	42.9	37.1	45.7	22.9	22.9	0.0
無職	280	51.8	32.5	44.3	31.1	23.2	22.9	3.6
その他	26	57.7	38.5	30.8	38.5	19.2	19.2	7.7
家族構成別								
一人暮らし	204	55.9	34.8	38.7	29.4	25.5	23.5	5.9
夫婦(二人)	398	54.0	34.4	44.7	29.9	22.1	23.4	3.5
親・子(2世代)	592	58.4	35.1	40.5	29.2	24.5	19.4	2.4
親・子・孫(3世代)	66	43.9	30.3	33.3	30.3	12.1	25.8	0.0
その他	22	54.5	27.3	45.5	36.4	4.5	18.2	4.5
居住年数別								
1年未満	33	48.5	27.3	21.2	30.3	30.3	12.1	3.0
1年以上5年未満	70	58.6	37.1	38.6	27.1	21.4	22.9	1.4
5年以上10年未満	71	63.4	39.4	38.0	36.6	14.1	14.1	2.8
10年以上20年未満	139	55.4	38.8	37.4	31.7	20.9	18.0	3.6
20年以上30年未満	178	56.7	34.3	39.9	29.2	19.1	21.9	2.8
30年以上	792	54.9	33.3	43.7	28.8	24.9	23.4	3.4
居住地区別								
大分中央	109	52.3	27.5	41.3	26.6	16.5	24.8	5.5
大分西部	145	60.7	41.4	41.4	37.9	20.7	21.4	1.4
大分南部	82	46.3	36.6	45.1	32.9	17.1	26.8	4.9
南大分	113	63.7	31.0	39.8	19.5	15.9	20.4	1.8
大分東部	129	57.4	34.1	44.2	28.7	27.9	22.5	1.6
明野地区	66	62.1	36.4	47.0	28.8	27.3	18.2	3.0
鶴崎地区	203	54.2	30.5	34.0	32.5	26.6	18.2	4.9
大南地区	67	53.7	43.3	31.3	34.3	17.9	22.4	1.5
穂田地区	230	52.6	38.3	48.3	29.1	24.8	22.2	3.0
大在地区	69	60.9	29.0	43.5	24.6	26.1	21.7	1.4
坂ノ市地区	43	51.2	30.2	37.2	11.6	25.6	14.0	7.0
佐賀関地区	17	41.2	11.8	41.2	58.8	23.5	47.1	0.0
野津原地区	11	72.7	36.4	18.2	27.3	45.5	27.3	0.0

ウ 日本人市民と外国人市民が共に暮らしやすい社会にしていくためには、どのような取組に力を入れるべきだと思いますか。(3つまで選んでください)



昨年調査結果との比較



日本人市民と外国人市民が共に暮らしやすい社会にしていくためには、どのような取組に力を入れるべきかについて、「外国人市民が、地域社会（自治会など）に積極的に参画できるような機会を提供すること」が 44.4%と最も高く、次いで「外国人に対する差別や偏見をなくすこと」が 43.7%となっています。

昨年調査結果と比較すると、「外国人市民が、地域社会（自治会など）に積極的に参画できるような機会を提供すること」と「外国人に対する差別や偏見をなくすこと」の順位が入れ替わっています。

【属性別特徴】

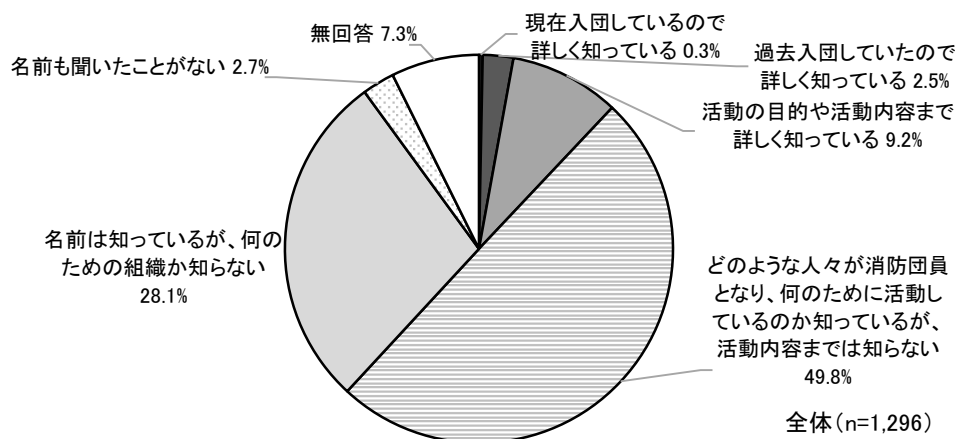
- 性別でみると、男性は「外国人市民が、地域社会（自治会など）に積極的に参画できるような機会を提供すること」の割合が最も高く、女性は「外国人に対する差別や偏見をなくすこと」が最も高くなっています。
- 年齢別でみると、「18・19 歳」から「30 歳代」までは「外国人に対する差別や偏見をなくすこと」が最も高く、「40 歳代」以上は「外国人市民が、地域社会（自治会など）に積極的に参画できるような機会を提供すること」が最も高くなっています。
- 職業別でみると、「公務員」「パート・アルバイト」「専業主婦（主夫）」「無職」は「外国人市民が、地域社会（自治会など）に積極的に参画できるような機会を提供すること」の割合が最も高く、「農林漁業」「自営業」「会社員」「その他」は「外国人に対する差別や偏見をなくすこと」の割合が最も高くなっています。また、「専門職」は「災害時など、緊急時の連絡や支援体制を充実すること」の割合が最も高く、「学生」は「日本の文化や生活情報等を多言語で情報提供すること」の割合が最も高くなっています。
- 家族構成別でみると、「夫婦（二人）」を除く家族構成で「外国人に対する差別や偏見をなくすこと」の割合が最も高く、「夫婦（二人）」は「外国人市民が、地域社会（自治会など）に積極的に参画できるような機会を提供すること」の割合が最も高くなっています。
- 居住年数別でみると、「1 年未満」「5 年以上 10 年未満」「10 年以上 20 年未満」「30 年以上」は「外国人市民が、地域社会（自治会など）に積極的に参画できるような機会を提供すること」の割合が最も高く、「1 年以上 5 年未満」「20 年以上 30 年未満」は「外国人に対する差別や偏見をなくすこと」の割合が最も高くなっています。
- 居住地区別でみると、「大分西部」「明野地区」「植田地区」「大在地区」「坂ノ市地区」「佐賀関地区」は「外国人市民が、地域社会（自治会など）に積極的に参画できるような機会を提供すること」の割合が最も高く、「南大分」「大分東部」「鶴崎地区」「大南地区」「野津原地区」は「外国人に対する差別や偏見をなくすこと」の割合が最も高くなっています。また、「大分中央」は「災害時など、緊急時の連絡や支援体制を充実すること」の割合が最も高く、「大分南部」は「日本の文化や生活情報等を多言語で情報提供すること」の割合が最も高くなっています。

(属性別)

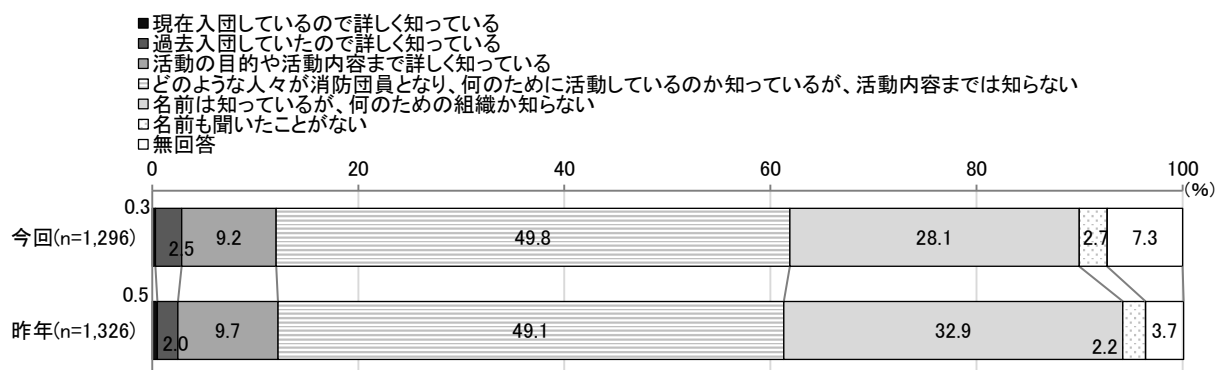
※サンプル数は数 ※項目は%	サ ン プ ル 数	国 際 交 流 イ ベ ン ト を 開 催 す る こ と が で き る	外 国 人 市 民 が、 地 域 社 会 （ 自 治 会 な ど ） に 積 極 的 に 参 画 で き る よ う な 機 会 を 提 供 す る こ と	互 い の 文 化 を 学 ぶ 場 の 提 供 や、 多 文 化 共 生 に 関 す る 講 座 を 開 催 す る こ と	外 国 人 に 対 す る 差 別 や 偏 見 を な く す こ と	日 本 の 文 化 や 生 活 情 報 等 を 多 言 語 で 情 報 提 供 す る こ と	災 害 時 な ど、 緊 急 時 の 連 絡 や 支 援 体 制 を 充 実 す る こ と	そ の 他
全体	1,294	31.9	44.4	30.5	43.7	33.2	35.3	2.5
性別								
男性	539	32.7	44.2	33.2	41.4	34.3	30.4	2.8
女性	741	31.7	44.5	28.5	45.6	32.8	39.0	2.3
年齢別								
18・19歳	20	20.0	25.0	35.0	50.0	45.0	25.0	0.0
20歳代	113	31.0	33.6	28.3	43.4	38.1	35.4	4.4
30歳代	144	36.1	33.3	29.9	44.4	41.7	36.1	0.7
40歳代	193	34.7	45.6	26.4	43.5	30.6	33.2	3.1
50歳代	195	35.4	39.5	32.8	39.0	30.8	32.3	3.1
60歳代	276	33.3	51.4	31.5	43.1	36.6	37.0	1.8
70歳以上	343	26.8	49.6	30.9	46.4	28.0	37.3	2.6
職業別								
農林漁業	9	44.4	44.4	44.4	55.6	33.3	33.3	0.0
自営業	60	33.3	43.3	30.0	50.0	36.7	38.3	3.3
専門職	63	31.7	39.7	34.9	42.9	34.9	44.4	6.3
会社員	327	33.9	40.1	29.1	45.6	34.3	28.7	1.8
公務員	89	36.0	38.2	37.1	32.6	30.3	32.6	3.4
パート・アルバイト	192	35.4	44.3	30.7	40.1	30.7	38.5	1.6
専業主婦(主夫)	198	30.8	50.0	26.3	49.0	34.8	42.4	1.5
学生	35	34.3	31.4	28.6	37.1	45.7	31.4	0.0
無職	281	26.0	49.8	31.3	43.1	31.3	34.5	3.2
その他	26	34.6	38.5	34.6	46.2	26.9	30.8	7.7
家族構成別								
一人暮らし	204	35.8	40.7	31.9	47.1	30.9	37.3	4.4
夫婦(二人)	400	30.0	50.0	29.5	41.0	34.3	37.0	1.8
親・子(2世代)	590	33.7	42.5	29.8	43.2	33.9	33.9	2.5
親・子・孫(3世代)	66	18.2	37.9	30.3	50.0	31.8	31.8	0.0
その他	22	31.8	40.9	45.5	54.5	22.7	31.8	4.5
居住年数別								
1年未満	33	27.3	39.4	33.3	33.3	33.3	18.2	3.0
1年以上5年未満	70	35.7	34.3	27.1	50.0	34.3	44.3	4.3
5年以上10年未満	71	31.0	42.3	35.2	32.4	35.2	38.0	1.4
10年以上20年未満	138	33.3	44.2	30.4	35.5	37.0	42.0	2.2
20年以上30年未満	178	32.0	39.9	30.9	45.5	34.8	24.7	2.8
30年以上	793	31.5	46.5	29.9	45.8	32.0	36.2	2.4
居住地区別								
大分中央	109	40.4	39.4	31.2	27.5	28.4	41.3	5.5
大分西部	146	37.0	50.7	31.5	38.4	37.7	36.3	1.4
大分南部	82	29.3	40.2	28.0	36.6	45.1	40.2	1.2
南大分	114	31.6	44.7	32.5	47.4	27.2	32.5	0.0
大分東部	128	32.8	39.8	27.3	50.8	40.6	34.4	1.6
明野地区	66	28.8	48.5	36.4	45.5	37.9	31.8	1.5
鶴崎地区	202	29.2	39.1	35.1	50.5	29.7	31.7	4.0
大南地区	67	32.8	46.3	25.4	47.8	29.9	40.3	0.0
穂田地区	230	29.6	45.2	25.7	43.9	33.0	38.7	2.6
大在地区	69	30.4	46.4	23.2	40.6	36.2	30.4	2.9
坂ノ市地区	43	23.3	51.2	41.9	44.2	23.3	20.9	4.7
佐賀関地区	17	47.1	64.7	29.4	35.3	17.6	41.2	0.0
野津原地区	11	27.3	45.5	45.5	81.8	27.3	36.4	9.1

(4) 消防団について

ア あなたは、消防団のことをどの程度知っていますか。



昨年調査結果との比較



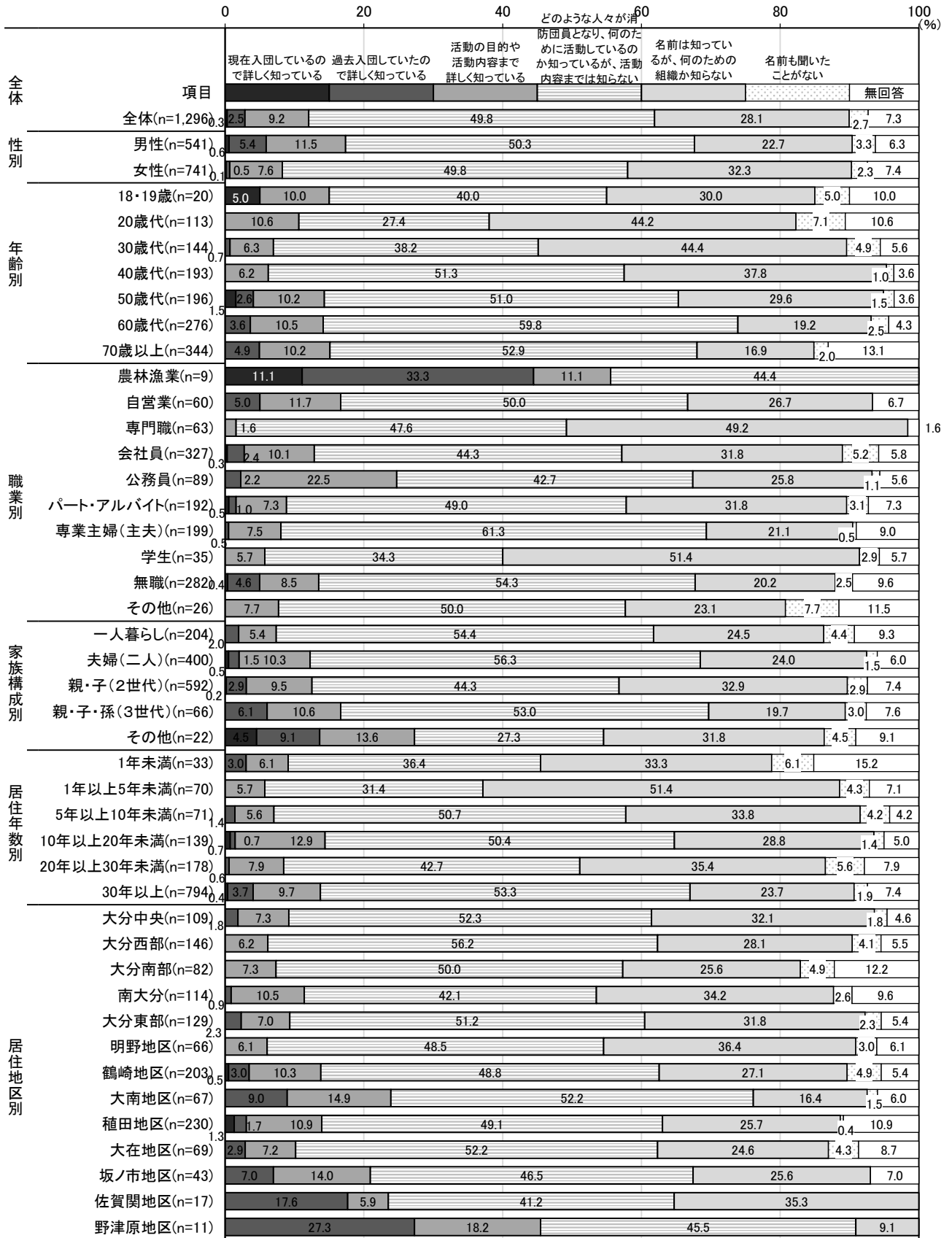
消防団の認知状況をみると、「詳しく知っている（「現在入団しているので詳しく知っている」、「過去入団していたので詳しく知っている」、「活動の目的や活動内容まで詳しく知っている」の合計）」が 12.0%、「どのような人々が消防団員となり、何のために活動しているのか知っているが、活動内容までは知らない」は 49.8%、「名前は知っているが、何のための組織か知らない」は 28.1% となっています。

昨年調査結果と比較すると「詳しく知っている」の割合が低くなっています。

【属性別特徴】

- 性別でみると、「詳しく知っている」の割合は「男性」が「女性」と比べて高くなっています。
- 年齢別でみると、「詳しく知っている」の割合は「70歳以上」が最も高くなっています。
- 職業別でみると、「詳しく知っている」の割合は「農林漁業」が特に高くなっています。
- 家族構成別でみると、「詳しく知っている」の割合は「その他」を除くと「親・子・孫（3世代）」が最も高くなっています。
- 居住年数別でみると、「詳しく知っている」の割合は「10年以上20年未満」が最も高くなっています。
- 居住地区別でみると、「詳しく知っている」の割合は「野津原地区」が最も高くなっています。

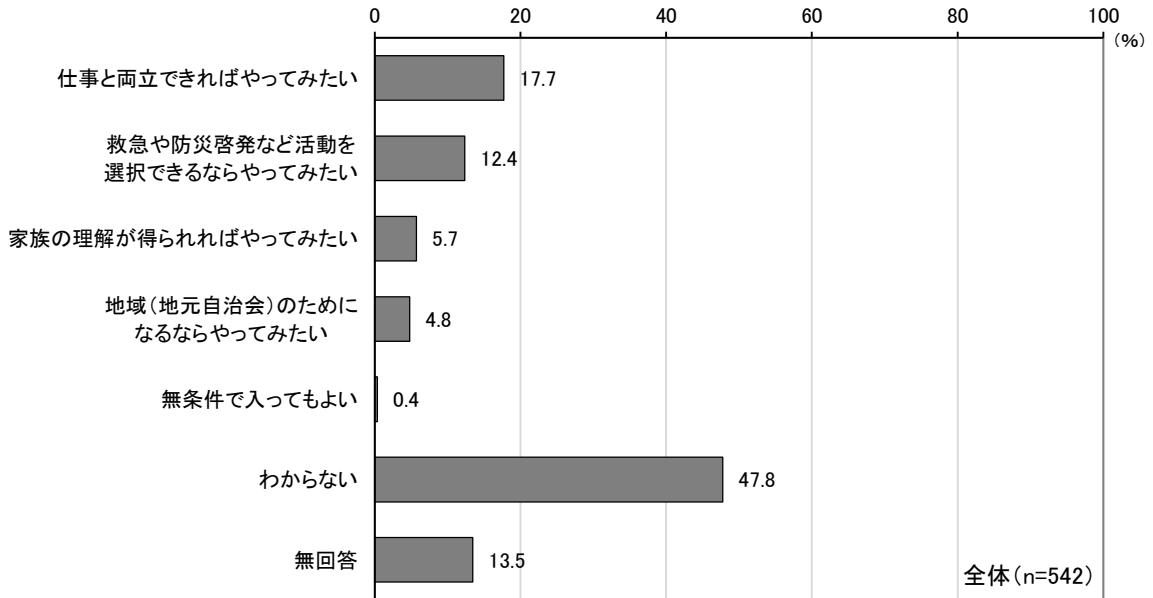
(属性別)



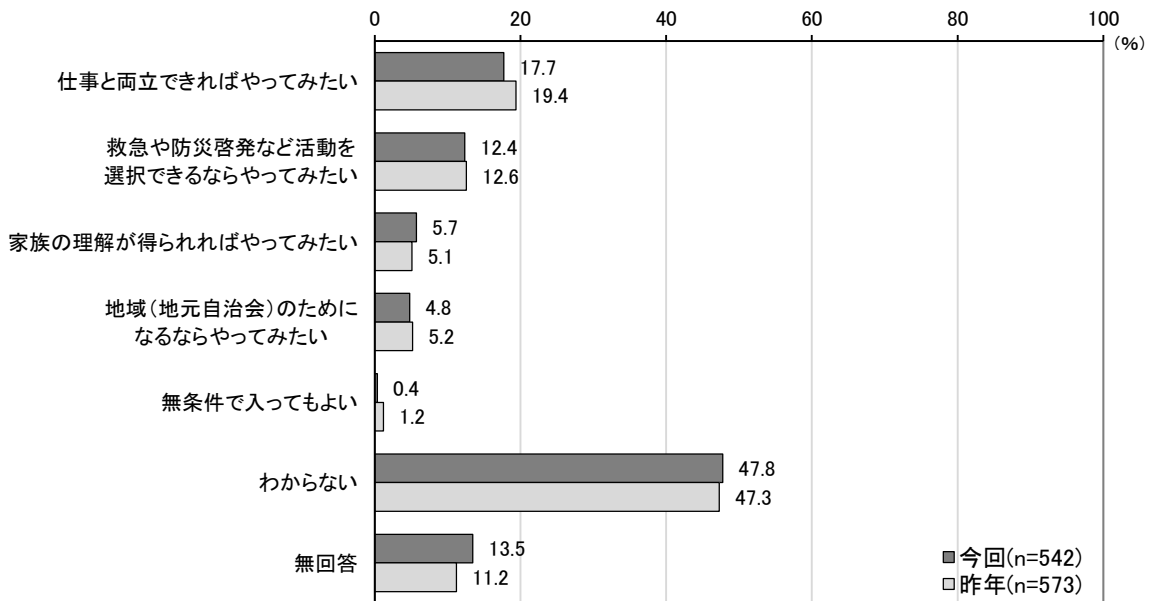
<18歳から65歳までの方で、アで3・4と回答した方>

イ 大分市消防団は新入団員を募集しており、入団資格は18歳から65歳までの男女で、大分市内に在住または通勤通学していることです。

もしあなたが消防団に入るとすれば、どのような環境を整えば入ってもよいですか。



昨年調査結果との比較



もし消防団に入るとすれば、どのような環境が整えば入ってもよいかは、「わからない」が47.8%、「仕事と両立できればやってみたい」が17.7%となっています。

昨年調査結果と比較すると、順位に大きな変動はなく同じ傾向が見られます。

【属性別特徴】

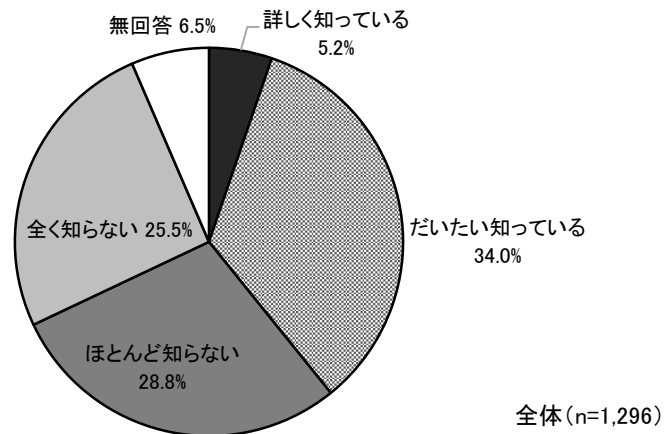
- 性別でみると、「仕事と両立できればやってみたい」の割合は「男性」が「女性」より高くなっています。
- 年齢別でみると、「仕事と両立できればやってみたい」の割合は「30歳代」が最も高くなっています。
- 職業別でみると、「仕事と両立できればやってみたい」の割合は「農林漁業」が最も高く、次いで「その他」「公務員」「学生」の順に高くなっています。
- 家族構成別でみると、「仕事と両立できればやってみたい」の割合は「親・子（2世代）」が最も高くなっています。
- 居住年数別でみると、「仕事と両立できればやってみたい」の割合は「10年以上20年未満」が最も高くなっています。
- 居住地区別でみると、「仕事と両立できればやってみたい」の割合は「佐賀関地区」が最も高くなっています。

(属性別)

※サンプル数は数 ※項目は%	サンプル数	無条件で入ってもよい	仕事と両立できればやってみたい	家族の理解が得られればやってみたい	地域（地元自治会）のためになるならやってみたい	救急や防災啓発など活動を選択できるならやってみたい	わからない	無回答
全体	542	0.4	17.7	5.7	4.8	12.4	47.8	13.5
性別								
男性	228	0.4	21.5	7.9	8.3	8.8	43.4	11.8
女性	314	0.3	15.0	4.1	2.2	15.0	51.0	14.6
年齢別								
18・19歳	10	0.0	10.0	20.0	10.0	20.0	40.0	0.0
20歳代	43	0.0	25.6	9.3	2.3	20.9	41.9	2.3
30歳代	64	0.0	29.7	6.3	1.6	7.8	53.1	1.6
40歳代	111	0.0	17.1	2.7	3.6	10.8	66.7	1.8
50歳代	120	0.0	20.8	6.7	4.2	15.8	52.5	1.7
60歳代	194	1.0	10.8	5.2	7.2	10.3	34.0	34.5
70歳以上	0	-	-	-	-	-	-	-
職業別								
農林漁業	3	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	66.7	0.0
自営業	24	0.0	25.0	12.5	8.3	12.5	45.8	4.2
専門職	29	0.0	10.3	10.3	3.4	31.0	51.7	0.0
会社員	176	0.0	21.6	5.7	4.5	8.0	55.1	6.3
公務員	57	1.8	29.8	1.8	7.0	10.5	47.4	1.8
パート・アルバイト	95	1.1	15.8	5.3	2.1	14.7	49.5	14.7
専業主婦(主夫)	83	0.0	4.8	2.4	2.4	13.3	45.8	32.5
学生	14	0.0	28.6	7.1	7.1	21.4	35.7	0.0
無職	51	0.0	9.8	7.8	11.8	11.8	29.4	29.4
その他	10	0.0	30.0	10.0	0.0	10.0	20.0	40.0
家族構成別								
一人暮らし	72	0.0	12.5	1.4	5.6	11.1	52.8	16.7
夫婦(二人)	149	0.0	14.8	5.4	7.4	13.4	36.9	23.5
親・子(2世代)	280	0.7	21.4	6.4	3.2	12.1	50.0	8.9
親・子・孫(3世代)	33	0.0	15.2	9.1	3.0	6.1	69.7	0.0
その他	7	0.0	0.0	14.3	14.3	42.9	28.6	14.3
居住年数別								
1年未満	14	0.0	14.3	0.0	7.1	14.3	71.4	0.0
1年以上5年未満	24	0.0	16.7	12.5	12.5	16.7	41.7	0.0
5年以上10年未満	37	0.0	13.5	5.4	5.4	18.9	56.8	5.4
10年以上20年未満	82	0.0	22.0	6.1	3.7	8.5	50.0	9.8
20年以上30年未満	79	0.0	15.2	5.1	3.8	15.2	55.7	7.6
30年以上	305	0.7	18.0	5.6	4.6	11.5	43.6	18.4
居住地区別								
大分中央	40	0.0	12.5	5.0	5.0	5.0	62.5	10.0
大分西部	69	0.0	20.3	4.3	4.3	15.9	46.4	10.1
大分南部	38	0.0	21.1	5.3	7.9	7.9	50.0	10.5
南大分	46	0.0	17.4	6.5	0.0	17.4	45.7	15.2
大分東部	56	0.0	16.1	5.4	7.1	10.7	44.6	19.6
明野地区	28	0.0	17.9	3.6	3.6	25.0	46.4	7.1
鶴崎地区	81	1.2	17.3	9.9	4.9	13.6	44.4	11.1
大南地区	32	0.0	21.9	6.3	3.1	6.3	53.1	9.4
穂田地区	85	1.2	16.5	3.5	4.7	11.8	40.0	23.5
大在地区	34	0.0	14.7	8.8	8.8	8.8	58.8	5.9
坂ノ市地区	23	0.0	13.0	4.3	4.3	13.0	56.5	13.0
佐賀関地区	4	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
野津原地区	5	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0	40.0	20.0

(5) 救命講習について

ア 消防局が開催している救命講習について知っていますか。

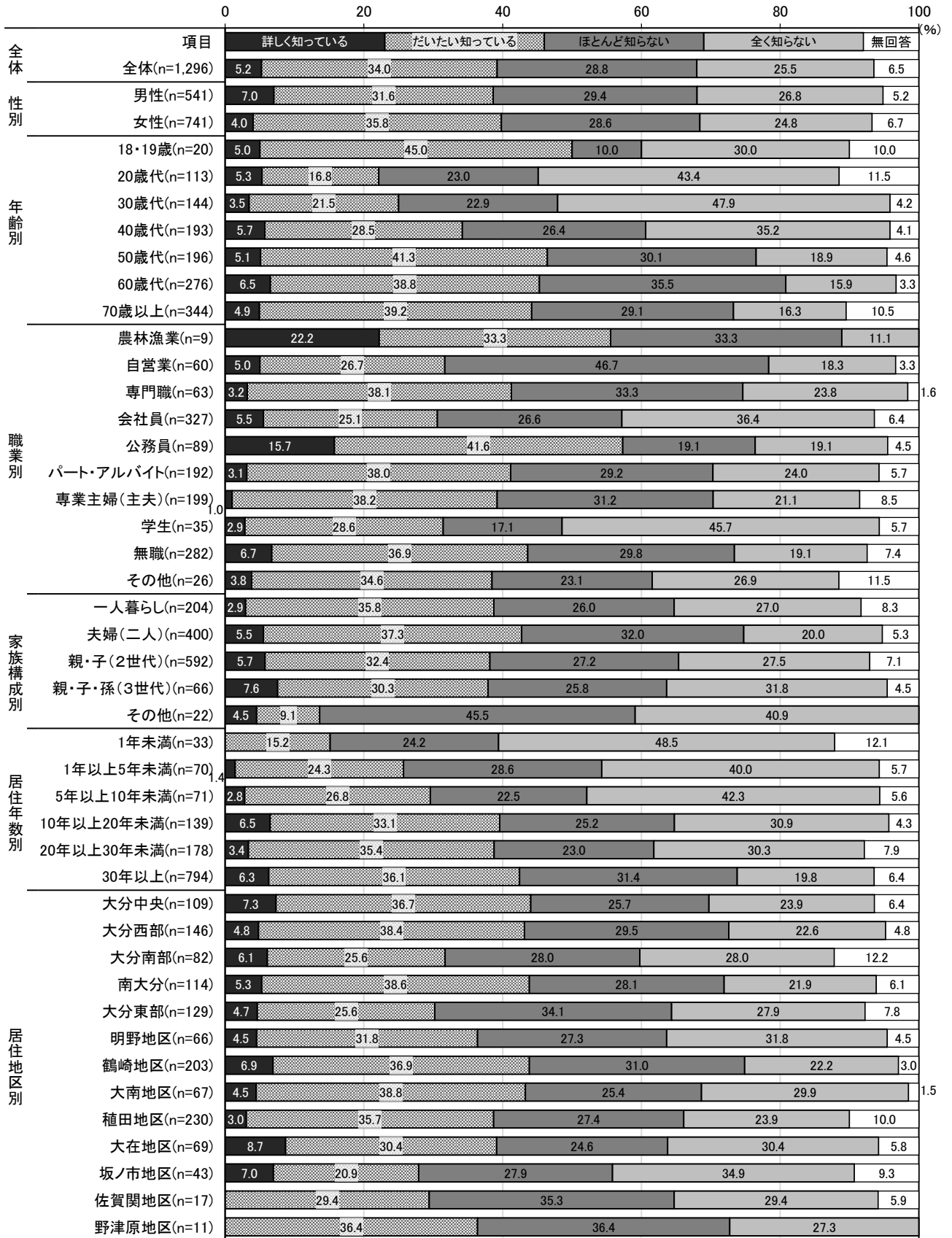


消防局が開催している救命講習の認知度について、「詳しく知っている」が5.2%、「だいたい知っている」が34.0%で「知っている」の割合は39.2%、「ほとんど知らない」が28.8%、「まったく知らない」が25.5%で「知らない」の割合は54.3%となっています。

【属性別特徴】

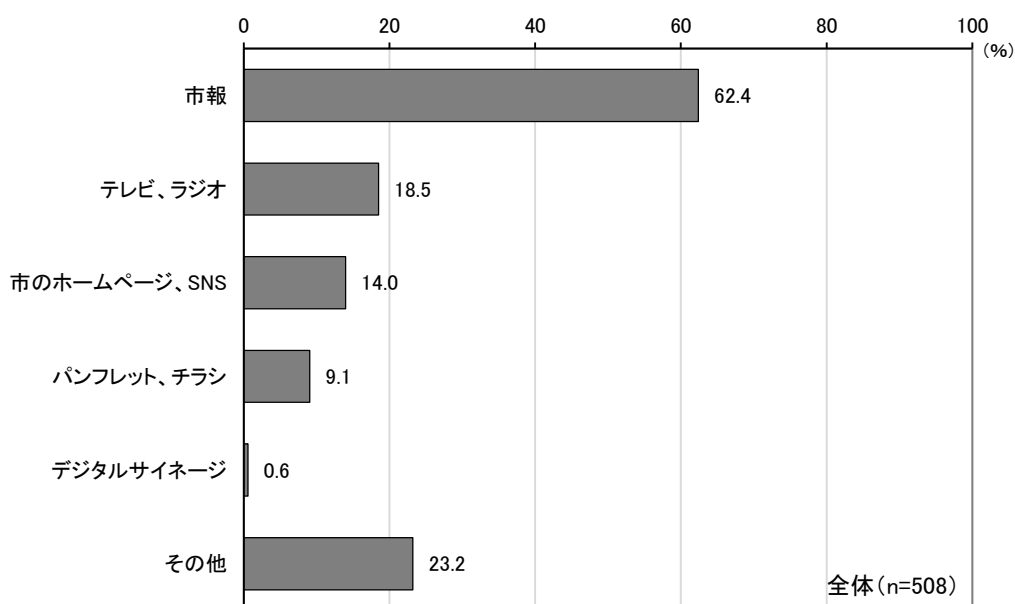
- 性別で見ると、「知っている」の割合は「女性」が「男性」と比べて高くなっています。
- 年齢別で見ると、「知っている」の割合は「18・19歳」が最も高くなっています。
- 職業別で見ると、「知っている」の割合は「公務員」が最も高く、次いで「農林漁業」が高くなっています。
- 家族構成別で見ると、「知っている」の割合は「夫婦（二人）」が最も高くなっています。
- 居住年数別で見ると、「知っている」の割合は「30年以上」が最も高くなっています。
- 居住地区別で見ると、「知っている」の割合は「大分中央地区」が最も高くなっています。

(属性別)



＜アで1・2と回答した方＞

ア-① どのようなものを通じてお知りになりましたか。
(あてはまるものすべて選んでください)



認知した媒体について、「市報」が62.4%、「テレビ、ラジオ」が18.5%となっています。

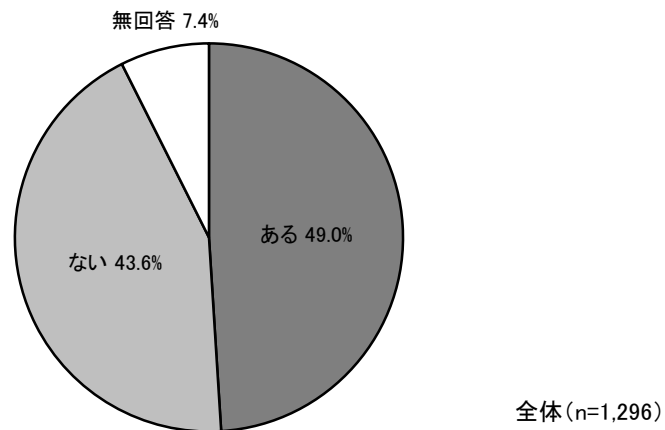
【属性別特徴】

- 性別で見ると、男女とも「市報」の割合が最も高くなっています。
- 年齢別で見ると、「20歳代」を除く年代では「市報」の割合が最も高く、「20歳代」は「その他」の割合が最も高くなっています。
- 職業別で見ると、「学生」を除く職業では「市報」の割合が最も高く、「学生」は「その他」の割合が最も高くなっています。
- 家族構成別で見ると、すべての家族構成で「市報」の割合が最も高くなっています。
- 居住年数別で見ると、すべての居住年数で「市報」の割合が最も高くなっています。
- 居住地区別で見ると、すべての地区で「市報」の割合が最も高くなっています。

(属性別)

※サンプル数は数 ※項目は%	サンプル数	市報	市のホームページ、SNS	テレビ、ラジオ	パンフレット、チラシ	デジタルサイネージ	その他
全体	508	62.4	14.0	18.5	9.1	0.6	23.2
性別							
男性	209	52.6	15.3	21.5	9.1	0.0	25.8
女性	295	69.8	13.2	16.3	9.2	1.0	21.4
年齢別							
18・19歳	10	50.0	20.0	30.0	0.0	0.0	20.0
20歳代	25	16.0	24.0	16.0	8.0	0.0	40.0
30歳代	36	47.2	16.7	11.1	2.8	0.0	33.3
40歳代	66	66.7	13.6	15.2	6.1	0.0	22.7
50歳代	91	64.8	11.0	11.0	6.6	3.3	26.4
60歳代	125	72.8	12.8	14.4	8.8	0.0	21.6
70歳以上	152	63.2	14.5	28.9	14.5	0.0	17.8
職業別							
農林漁業	5	100.0	20.0	60.0	40.0	0.0	0.0
自営業	19	57.9	26.3	10.5	15.8	0.0	31.6
専門職	26	50.0	19.2	19.2	15.4	3.8	34.6
会社員	100	59.0	13.0	14.0	6.0	1.0	28.0
公務員	51	62.7	19.6	9.8	3.9	0.0	21.6
パート・アルバイト	79	64.6	8.9	19.0	7.6	1.3	24.1
専業主婦(主夫)	78	79.5	12.8	16.7	12.8	0.0	15.4
学生	11	18.2	27.3	18.2	9.1	0.0	36.4
無職	123	60.2	13.0	24.4	8.1	0.0	20.3
その他	10	50.0	10.0	20.0	10.0	0.0	30.0
家族構成別							
一人暮らし	79	69.6	10.1	24.1	7.6	1.3	19.0
夫婦(二人)	171	66.1	15.2	21.6	11.7	0.0	19.3
親・子(2世代)	226	58.4	15.9	14.6	8.4	0.9	25.2
親・子・孫(3世代)	25	48.0	0.0	8.0	0.0	0.0	48.0
その他	3	100.0	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0
居住年数別							
1年未満	5	60.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0.0
1年以上5年未満	18	38.9	22.2	27.8	0.0	0.0	16.7
5年以上10年未満	21	66.7	4.8	23.8	0.0	0.0	23.8
10年以上20年未満	55	54.5	12.7	18.2	9.1	1.8	27.3
20年以上30年未満	69	56.5	10.1	14.5	4.3	0.0	27.5
30年以上	337	66.2	14.8	18.4	11.3	0.6	22.3
居住地区別							
大分中央	48	68.8	6.3	20.8	2.1	0.0	27.1
大分西部	63	60.3	25.4	23.8	11.1	0.0	22.2
大分南部	26	50.0	15.4	7.7	11.5	0.0	26.9
南大分	50	60.0	18.0	18.0	4.0	2.0	26.0
大分東部	39	59.0	15.4	23.1	12.8	2.6	17.9
明野地区	24	83.3	12.5	16.7	0.0	0.0	4.2
鶴崎地区	89	55.1	9.0	12.4	10.1	0.0	34.8
大南地区	29	65.5	10.3	17.2	20.7	3.4	17.2
穂田地区	89	69.7	11.2	21.3	9.0	0.0	15.7
大在地区	27	48.1	22.2	18.5	11.1	0.0	29.6
坂ノ市地区	12	66.7	16.7	25.0	0.0	0.0	25.0
佐賀関地区	5	80.0	0.0	20.0	40.0	0.0	20.0
野津原地区	4	100.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0

イ あなたは、救命講習を受けたことがありますか。

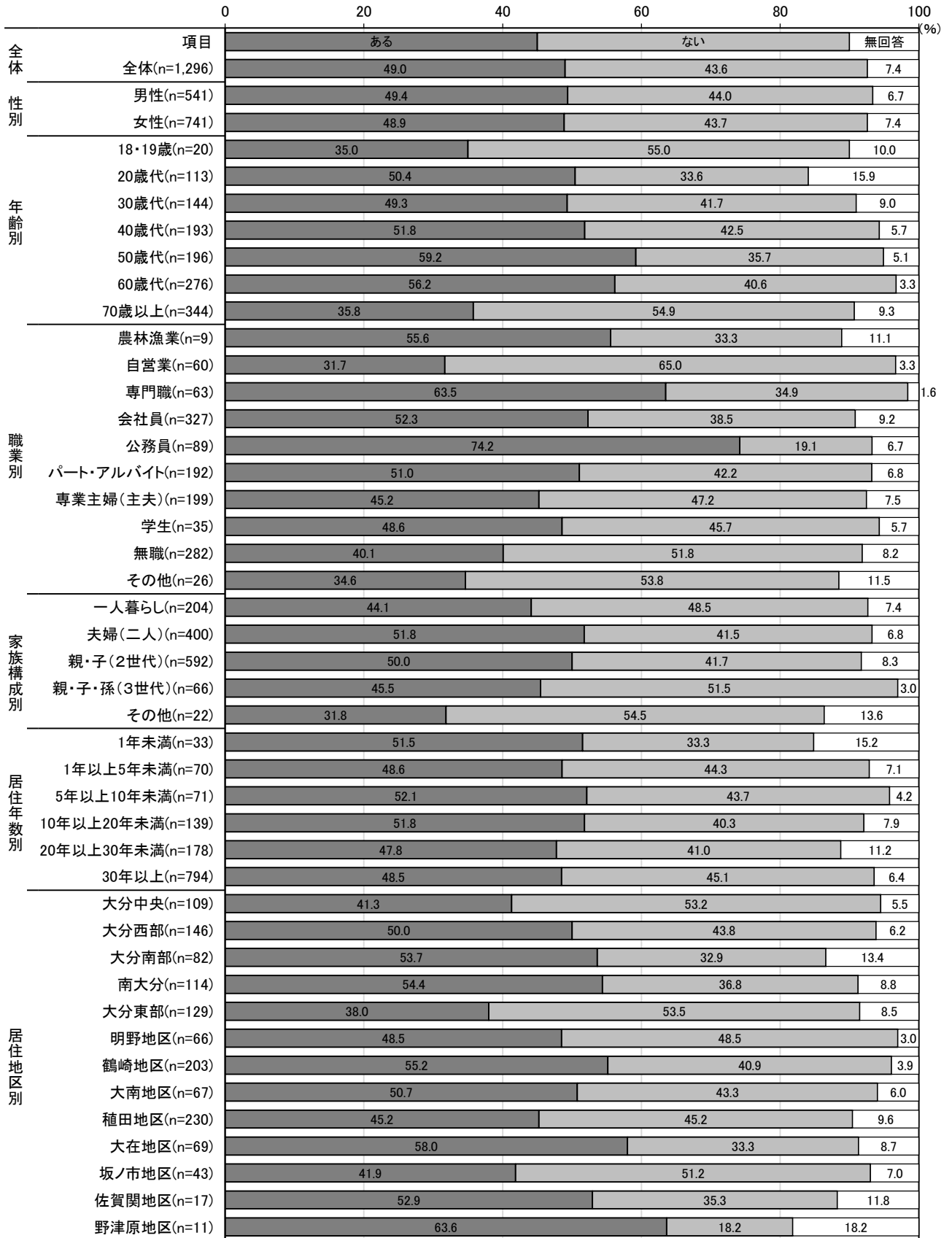


救命講習を受けた経験について、「ある」が49.0%、「ない」が43.6%となっています。

【属性別特徴】

- 性別でみると、「ある」の割合は「男性」が「女性」と比べてやや高くなっています。
- 年齢別でみると、「ある」の割合は「50歳代」が最も高くなっています。
- 職業別でみると、「ある」の割合は「公務員」が最も高く、次いで「専門職」が高くなっています。
- 家族構成別でみると、「ある」の割合は「夫婦（二人）」が最も高くなっています。
- 居住年数別でみると、「ある」の割合は「5年以上10年未満」が最も高くなっています。
- 居住地区別でみると、「ある」の割合は「野津原地区」が最も高くなっています。

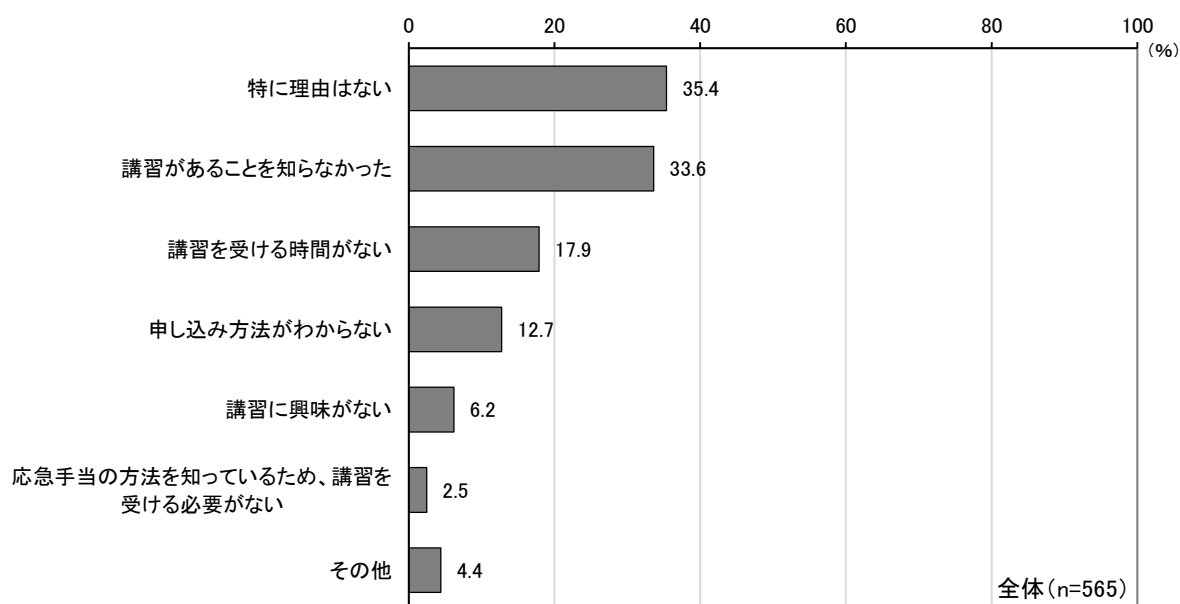
(属性別)



＜イで2と回答した方＞

イ-① 救命講習を受けたことがないのはどのような理由からですか。

(あてはまるものすべて選んでください)



救命講習を受けたことがないのはどのような理由について、「特に理由はない」が 35.4%、「講習があることを知らなかった」が 33.6%となっています。

【属性別特徴】

- 性別でみると、男性は「講習があることを知らなかった」の割合が最も高く、女性は「特に理由はない」の割合が最も高くなっています。
- 年齢別でみると、「18・19歳」は「講習を受ける時間がない」の割合が最も高くなっています。
- 職業別でみると、「農林漁業」「専門職」は「講習を受ける時間がない」の割合が最も高くなっています。また、「農林漁業」は「講習に興味がない」の割合も高くなっています。
- 家族構成別でみると、「親・子（2世代）」「親・子・孫（3世代）」は「講習があることを知らなかった」の割合が最も高くなっています。
- 居住年数別でみると、「1年未満」は「講習に興味がない」の割合が高くなっています。
- 居住地区別でみると、「大在地区」は「講習を受ける時間がない」の割合が最も高くなっています。

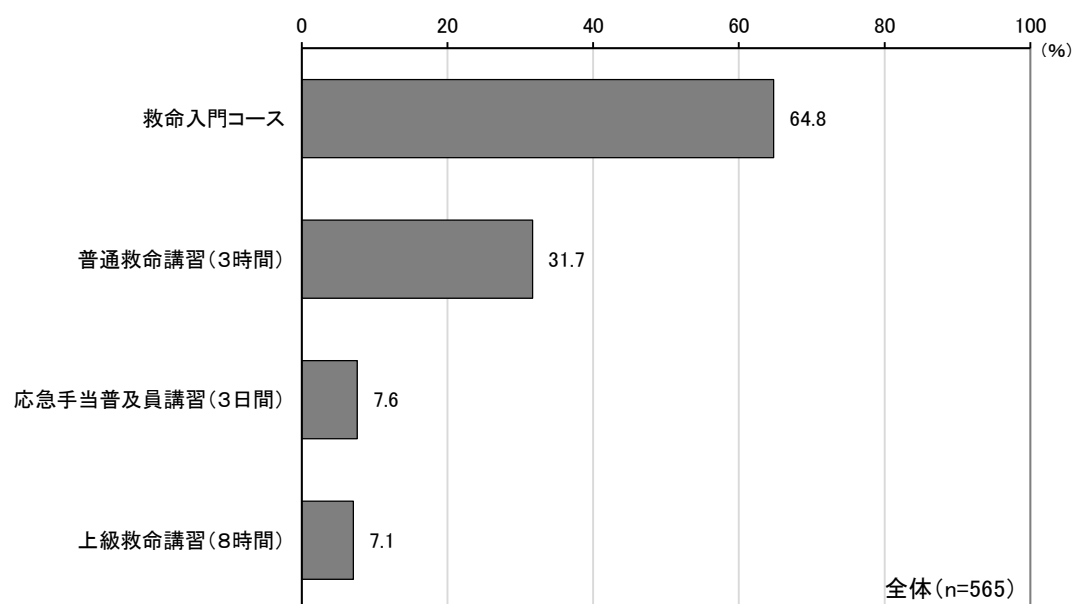
(属性別)

※サンプル数は数 ※項目は%	サンプル数	講習があることを知らなかった	講習を受ける時間がない	申し込み方法がわからない	講習に興味がない	応急手当の方法を知っているため、講習を受ける必要がない	特に理由はない	その他
全体	565	33.6	17.9	12.7	6.2	2.5	35.4	4.4
性別								
男性	238	38.2	17.2	18.9	6.7	1.3	32.4	3.4
女性	324	29.9	18.5	8.3	5.9	3.4	37.7	5.2
年齢別								
18・19歳	11	18.2	27.3	18.2	18.2	9.1	27.3	0.0
20歳代	38	60.5	15.8	15.8	10.5	5.3	28.9	5.3
30歳代	60	48.3	28.3	18.3	11.7	5.0	18.3	1.7
40歳代	82	34.1	30.5	6.1	3.7	3.7	26.8	4.9
50歳代	70	41.4	24.3	11.4	2.9	4.3	22.9	4.3
60歳代	112	29.5	13.4	15.2	8.0	1.8	42.0	5.4
70歳以上	189	23.3	9.5	12.2	4.2	0.0	47.1	4.8
職業別								
農林漁業	3	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0
自営業	39	41.0	23.1	7.7	2.6	2.6	35.9	0.0
専門職	22	27.3	31.8	9.1	0.0	22.7	18.2	13.6
会社員	126	46.8	30.2	13.5	8.7	2.4	20.6	4.8
公務員	17	41.2	23.5	5.9	0.0	5.9	35.3	0.0
パート・アルバイト	81	28.4	21.0	13.6	7.4	0.0	38.3	2.5
専業主婦(主夫)	94	27.7	9.6	9.6	8.5	2.1	47.9	7.4
学生	16	31.3	25.0	12.5	12.5	12.5	31.3	0.0
無職	146	27.4	6.2	16.4	3.4	0.0	41.1	4.8
その他	14	28.6	21.4	21.4	7.1	0.0	42.9	0.0
家族構成別								
一人暮らし	99	28.3	12.1	14.1	10.1	1.0	41.4	6.1
夫婦(二人)	166	31.9	16.3	13.9	5.4	1.8	39.2	3.0
親・子(2世代)	247	35.6	21.9	11.7	5.3	3.2	32.0	4.0
親・子・孫(3世代)	34	41.2	17.6	11.8	8.8	2.9	26.5	2.9
その他	12	25.0	8.3	8.3	0.0	8.3	33.3	25.0
居住年数別								
1年未満	11	27.3	9.1	9.1	36.4	0.0	36.4	0.0
1年以上5年未満	31	35.5	22.6	19.4	3.2	6.5	41.9	0.0
5年以上10年未満	31	45.2	19.4	3.2	0.0	3.2	29.0	0.0
10年以上20年未満	56	32.1	19.6	19.6	7.1	5.4	32.1	1.8
20年以上30年未満	73	47.9	21.9	12.3	5.5	2.7	31.5	1.4
30年以上	358	29.9	16.8	12.3	6.1	1.7	36.6	6.1
居住地区別								
大分中央	58	29.3	22.4	10.3	5.2	1.7	44.8	6.9
大分西部	64	31.3	20.3	12.5	6.3	3.1	31.3	3.1
大分南部	27	25.9	25.9	14.8	0.0	0.0	44.4	0.0
南大分	42	26.2	21.4	19.0	2.4	9.5	31.0	2.4
大分東部	69	37.7	17.4	10.1	10.1	2.9	33.3	2.9
明野地区	32	34.4	12.5	12.5	6.3	0.0	40.6	6.3
鶴崎地区	83	28.9	14.5	12.0	7.2	3.6	36.1	9.6
大南地区	29	41.4	6.9	3.4	13.8	3.4	37.9	3.4
穂田地区	104	36.5	16.3	14.4	2.9	1.0	31.7	4.8
大在地区	23	30.4	34.8	17.4	8.7	0.0	34.8	0.0
坂ノ市地区	22	45.5	13.6	13.6	9.1	0.0	36.4	0.0
佐賀関地区	6	66.7	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0
野津原地区	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0

<イで2と回答した方>

イ-② 救命講習を受講するとしたら、どの講習を受講したいですか。

(あてはまるものすべて選んでください)



救命講習を受講するとしたら、どの講習を受講したいかについて、「救命入門コース」が64.8%、「普通救命講習」が31.7%となっています。

【属性別特徴】

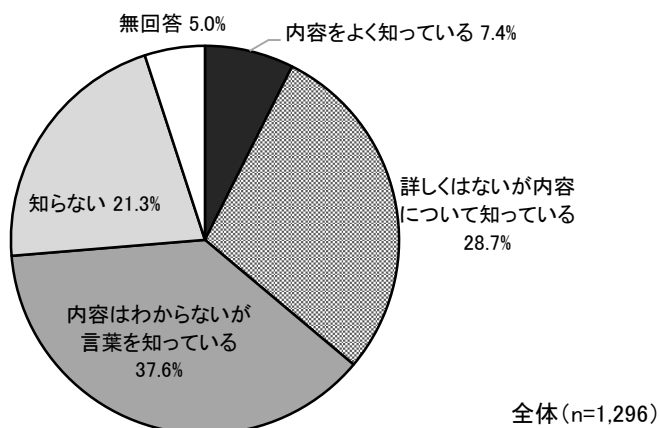
- 性別で見ると、男女とも「救命入門コース」の割合が最も高くなっています。
- 年齢別で見ると、すべての年外で「救命入門コース」の割合が最も高くなっています。また、「18・19歳」は「普通救命講習」の割合も高くなっています。
- 職業別で見ると、すべての職業で「救命入門コース」の割合が最も高くなっています。また、「農林漁業」は「普通救命講習」の割合も高くなっています。
- 家族構成別で見ると、すべての家族構成で「救命入門コース」の割合が最も高くなっています。
- 居住年数別で見ると、すべての居住年数で「救命入門コース」の割合が最も高くなっています。また、「1年未満」は「普通救命講習」の割合も高くなっています。
- 居住地区別で見ると、すべての地区で「救命入門コース」の割合が最も高くなっています。

(属性別)

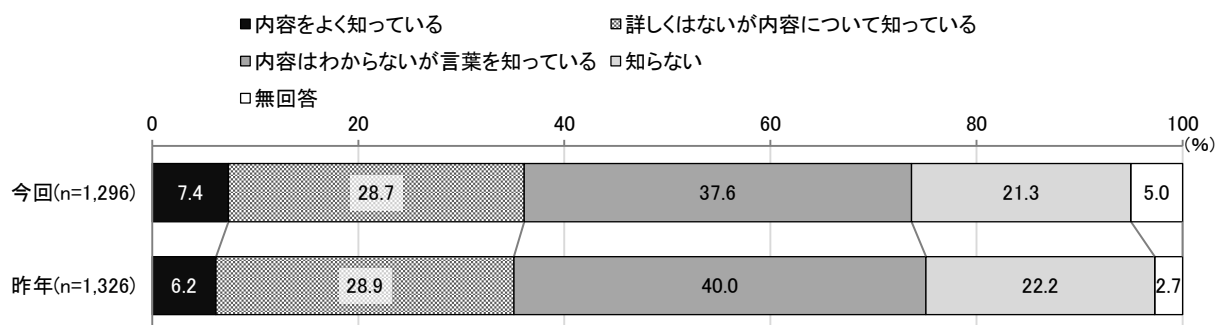
※サンプル数は数 ※項目は%	サンプル数	救命入門コース	普通救命講習 (3時間)	上級救命講習 (8時間)	応急手当普及員講習 (3日間)	
全体	565	64.8	31.7	7.1	7.6	
性別	男性	238	66.4	32.8	7.6	8.4
	女性	324	63.6	30.9	6.8	7.1
年齢別	18・19歳	11	54.5	54.5	0.0	9.1
	20歳代	38	68.4	42.1	5.3	2.6
	30歳代	60	66.7	40.0	20.0	18.3
	40歳代	82	67.1	31.7	8.5	11.0
	50歳代	70	72.9	37.1	14.3	5.7
	60歳代	112	69.6	30.4	3.6	6.3
	70歳以上	189	57.1	24.3	2.6	5.3
職業別	農林漁業	3	66.7	66.7	0.0	0.0
	自営業	39	69.2	25.6	7.7	7.7
	専門職	22	45.5	36.4	31.8	13.6
	会社員	126	69.0	35.7	11.9	8.7
	公務員	17	70.6	58.8	11.8	11.8
	パート・アルバイト	81	71.6	35.8	7.4	11.1
	専業主婦(主夫)	94	60.6	24.5	1.1	2.1
	学生	16	62.5	56.3	0.0	6.3
	無職	146	60.3	26.0	4.1	7.5
その他	14	71.4	21.4	0.0	7.1	
家族構成別	一人暮らし	99	63.6	26.3	4.0	7.1
	夫婦(二人)	166	68.1	24.7	6.0	4.8
	親・子(2世代)	247	66.0	40.5	8.9	9.3
	親・子・孫(3世代)	34	55.9	23.5	5.9	11.8
	その他	12	50.0	16.7	16.7	8.3
居住年数別	1年未満	11	36.4	36.4	0.0	0.0
	1年以上5年未満	31	67.7	41.9	3.2	9.7
	5年以上10年未満	31	61.3	25.8	19.4	12.9
	10年以上20年未満	56	71.4	32.1	7.1	5.4
	20年以上30年未満	73	72.6	38.4	6.8	9.6
	30年以上	358	62.8	29.9	6.7	7.3
居住地区別	大分中央	58	69.0	31.0	6.9	10.3
	大分西部	64	64.1	32.8	7.8	6.3
	大分南部	27	77.8	48.1	11.1	3.7
	南大分	42	66.7	19.0	7.1	9.5
	大分東部	69	66.7	29.0	10.1	11.6
	明野地区	32	56.3	37.5	9.4	6.3
	鶴崎地区	83	59.0	33.7	4.8	4.8
	大南地区	29	55.2	31.0	13.8	6.9
	穂田地区	104	66.3	30.8	2.9	6.7
	大在地区	23	73.9	39.1	13.0	13.0
	坂ノ市地区	22	63.6	31.8	4.5	9.1
	佐賀関地区	6	50.0	16.7	0.0	0.0
	野津原地区	2	100.0	0.0	0.0	0.0

(6) 男女共同参画社会について

ア 「男女共同参画社会」について知っていますか。



昨年調査結果との比較

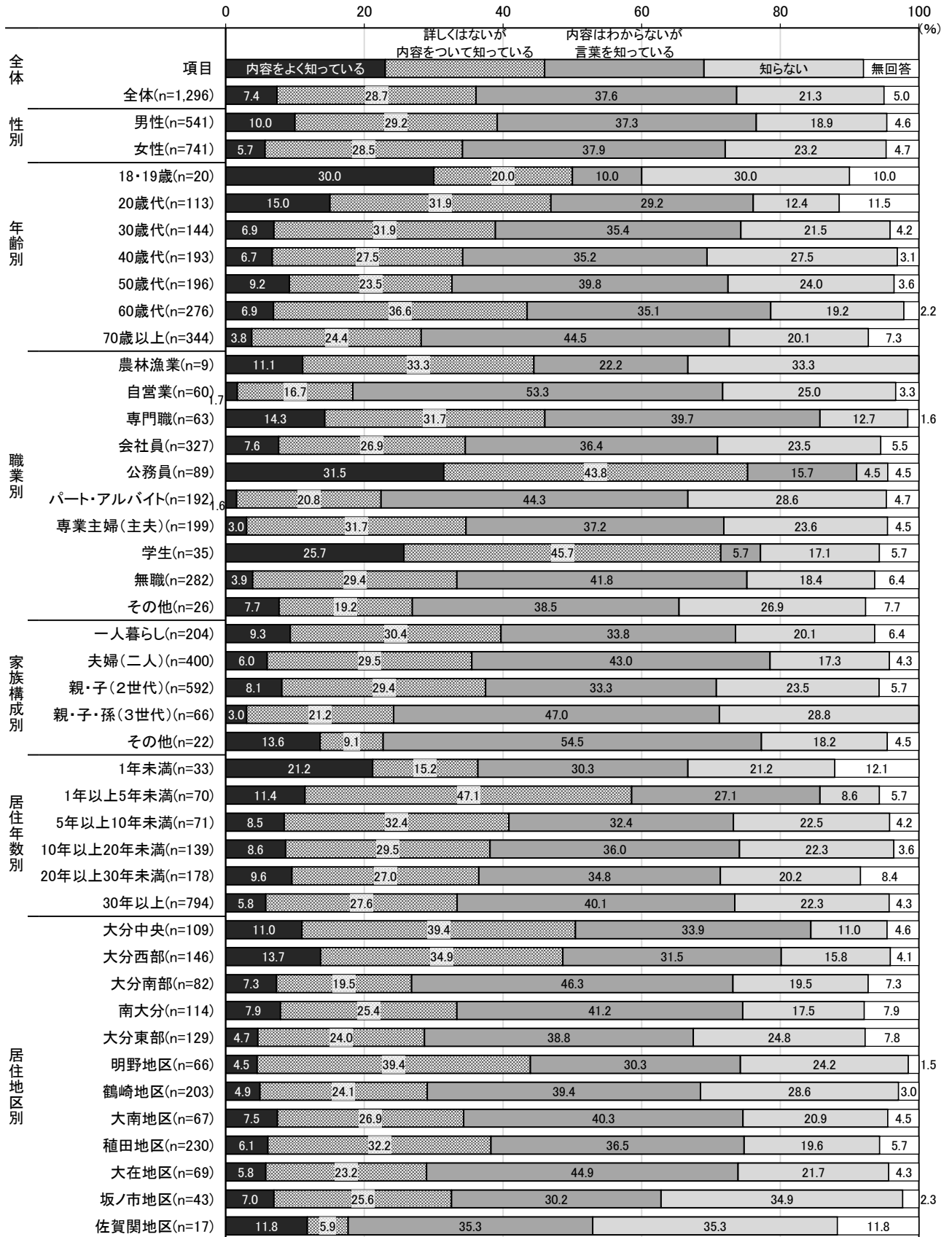


男女共同参画社会について、「内容をよく知っている」が7.4%、「詳しくはないが内容について知っている」が28.7%、「内容はわからないが言葉を知っている」が37.6%となっており、内容まで知っている割合は36.1%、言葉を知っている割合まで含めると73.7%となっています。昨年調査結果と比較すると、内容まで知っている割合は高くなっています。

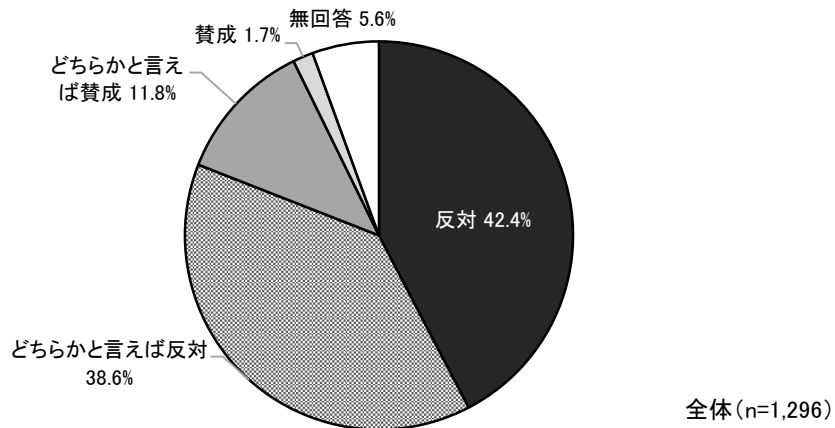
【属性別特徴】

- 性別で見ると、「知らない」の割合は「女性」が「男性」と比べてやや高くなっています。
- 年齢別で見ると、「知らない」の割合は「18・19歳」が最も高くなっています。
- 職業別で見ると、「知らない」の割合は「農林漁業」が最も高く、次いで「パート・アルバイト」が高くなっています。
- 家族構成別で見ると、「知らない」の割合は「親・子・孫（3世代）」が最も高くなっています。
- 居住年数別で見ると、「知らない」の割合は「5年以上10年未満」が最も高くなっています。
- 居住地区別で見ると、「知らない」の割合は「佐賀関地区」が最も高くなっています。

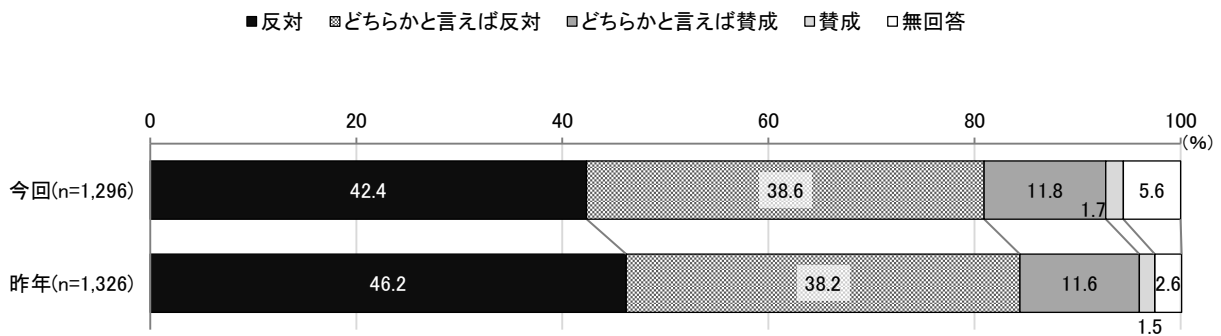
(属性別)



イ 「男は仕事、女は家庭」などの性別による固定した考えについてどうお考えですか。



昨年調査結果との比較



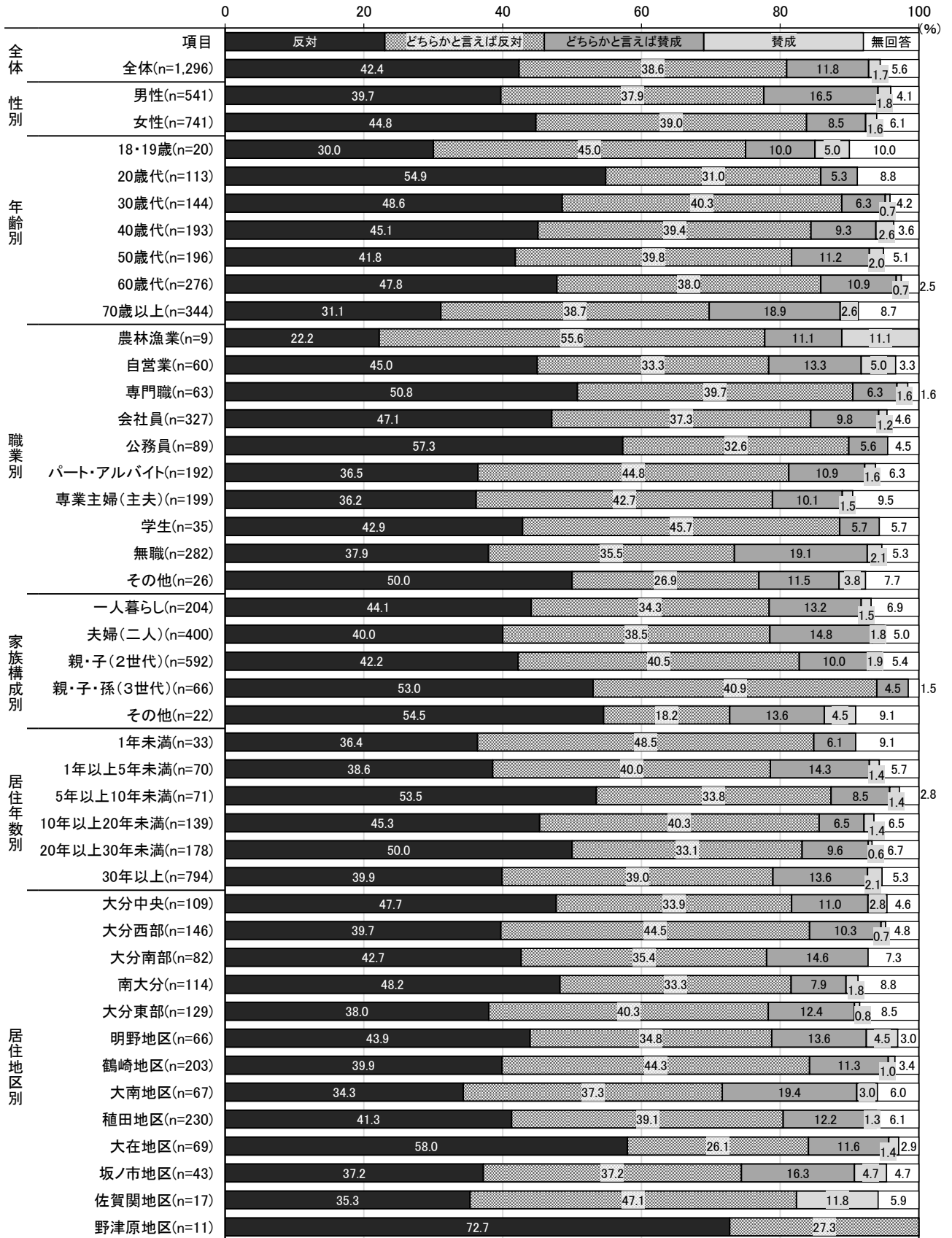
性別による固定した考え方について、「反対」が42.4%、「どちらかと言えれば反対」が38.6%で「反対派」は81.0%、「賛成」が1.7%、「どちらかと言えれば賛成」が11.8%で「賛成派」は13.5%となっています。

昨年調査結果と比較すると、「反対派」は低くなっており、「賛成派」はほぼ変化なしとなっています。

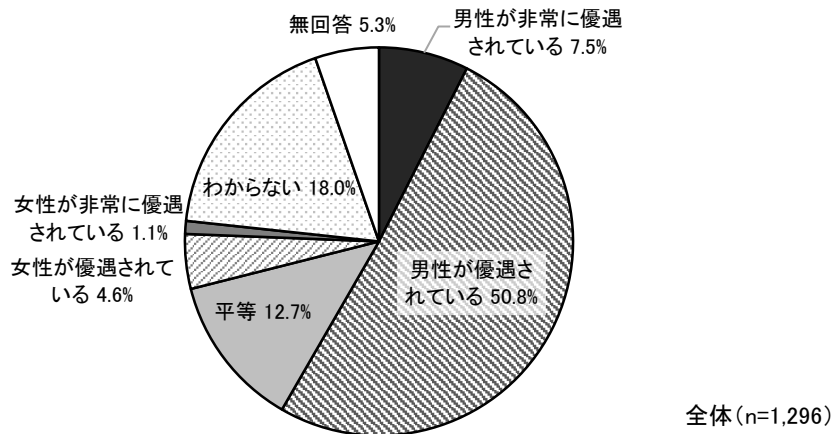
【属性別特徴】

- 性別で見ると、「反対派」の割合は「女性」が「男性」と比べて高くなっています。
- 年齢別で見ると、「反対派」の割合は「30歳代」が最も高くなっています。
- 職業別で見ると、「反対派」の割合は「専門職」が最も高く、次いで「公務員」が高くなっています。
- 家族構成別で見ると、「反対派」の割合は「親・子・孫（3世代）」が最も高くなっています。
- 居住年数別で見ると、「反対派」の割合は「5年以上10年未満」が最も高くなっています。
- 居住地区別で見ると、「反対派」の割合は「野津原地区」が最も高くなっています。

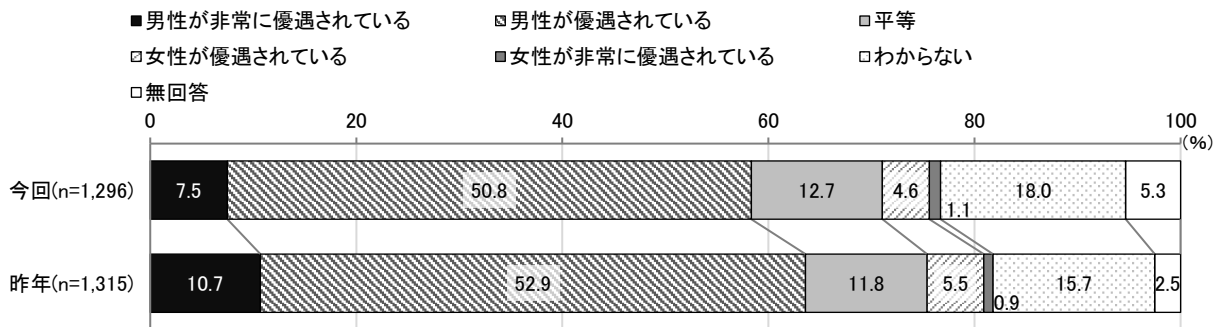
(属性別)



ウ 社会を通して、男女の意識や地位は平等になっていると思いますか。



昨年調査結果との比較



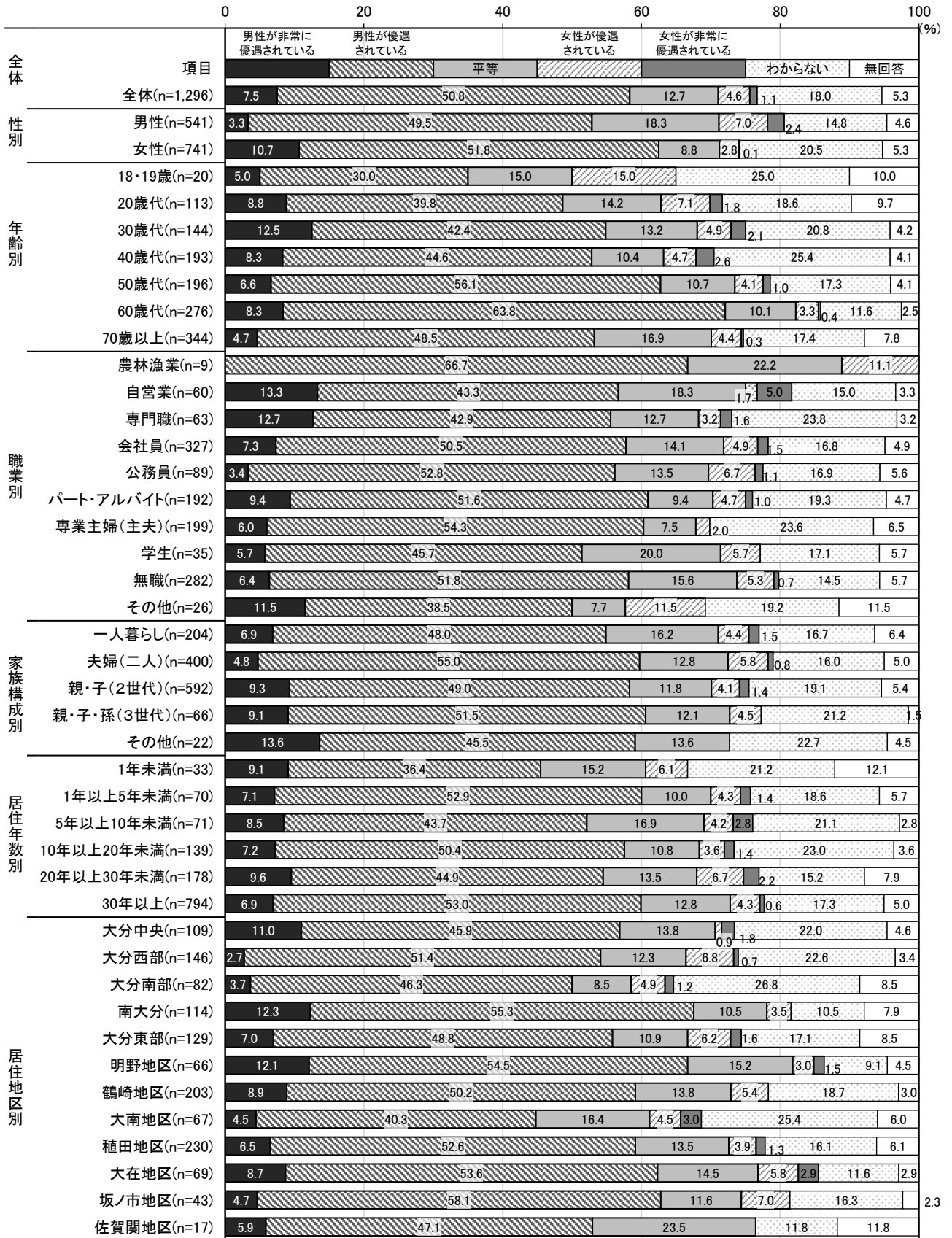
社会を通して、男女の意識や地位は平等になっていると思うかについて、「男性が非常に優遇されている」が7.5%、「男性が優遇されている」が50.8%で「男性優遇」は58.3%、「女性が非常に優遇されている」が1.1%、「女性が優遇されている」が4.6%で「女性優遇」は5.7%となっています。

昨年調査結果と比較すると、「男性優遇」は低くなっており、「わからない」は高くなっています。

【属性別特徴】

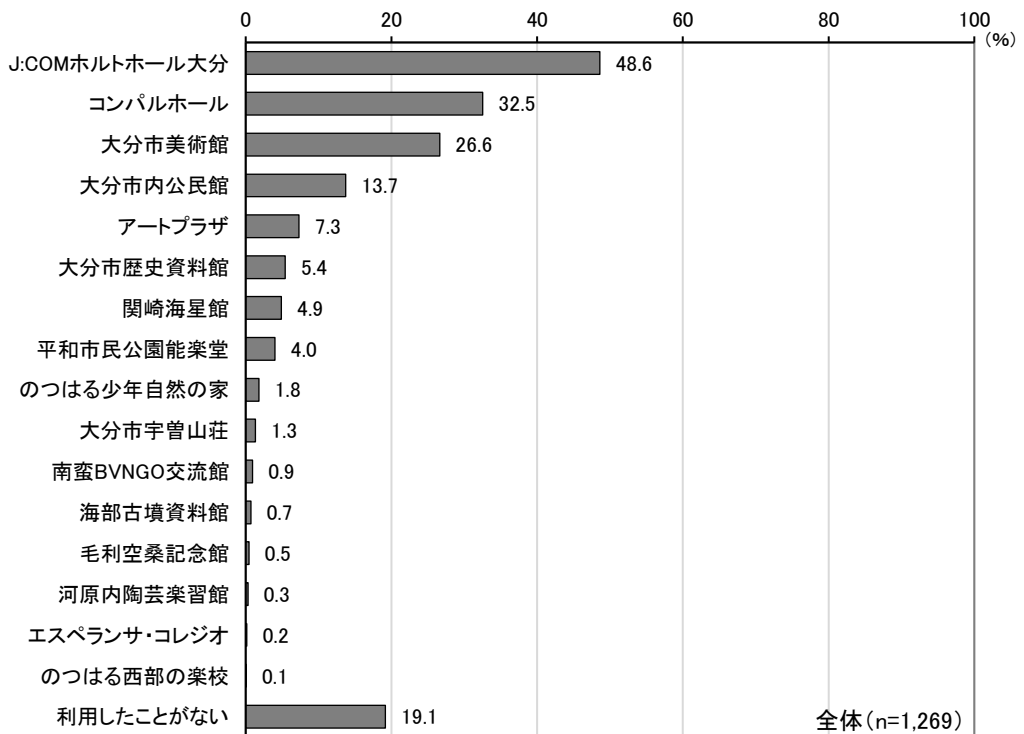
- 性別で見ると、「男性優遇」の割合は「女性」が「男性」と比べて高くなっています。
- 年齢別で見ると、「男性優遇」の割合は「60歳代」が最も高くなっています。
- 職業別で見ると、「男性優遇」の割合は「農林漁業」が最も高く、次いで「パート・アルバイト」が高くなっています。
- 家族構成別で見ると、「男性優遇」の割合は「親・子・孫（3世代）」が最も高くなっています。
- 居住年数別で見ると、「男性優遇」の割合は「1年以上5年未満」が最も高くなっています。
- 居住地区別で見ると、「男性優遇」の割合は「南大分」が最も高くなっています。

(属性別)

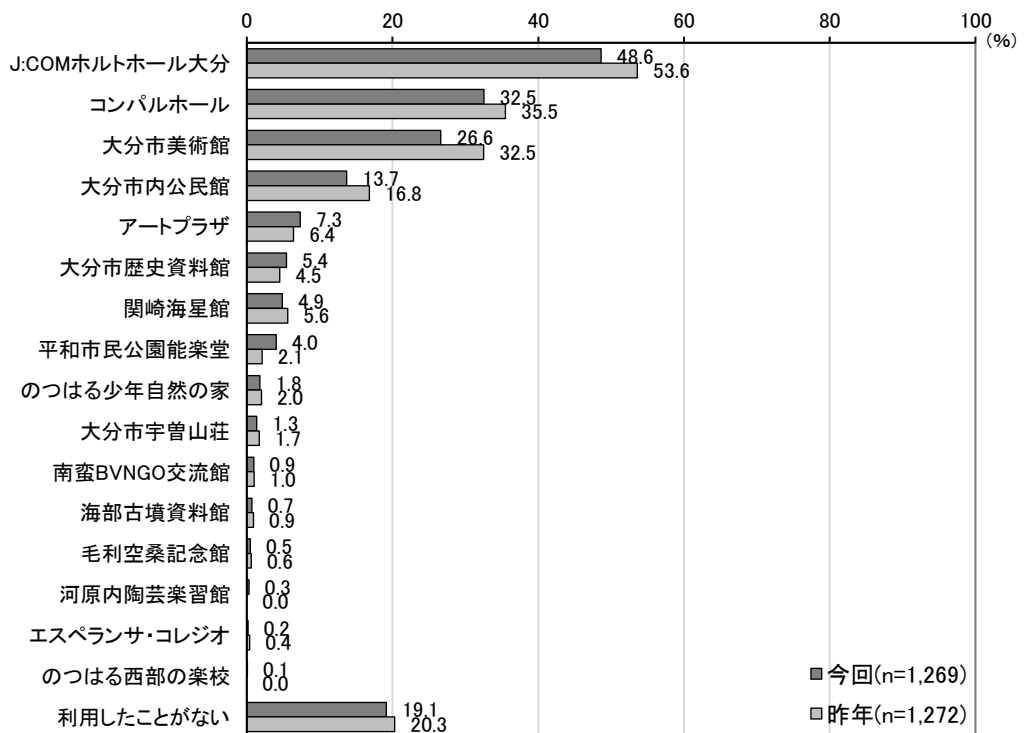


(7) 文化施設について

ア 以下の大分市の文化施設で主に利用しているのはどこですか。
(3つまで選んでください。)



昨年調査結果との比較



主に利用している大分市の文化施設について、「J:COM ホルトホール大分」の割合が最も高くなっています。

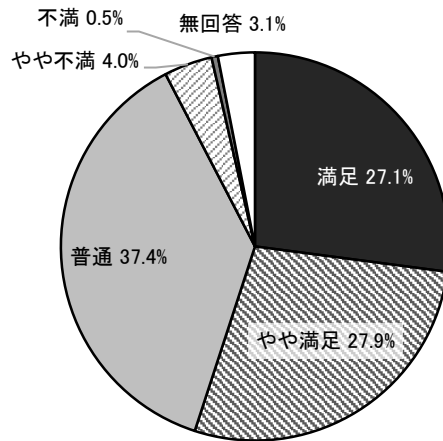
【属性別特徴】

- 性別で見ると、男女とも「J:COM ホルトホール大分」の割合が最も高くなっています。
- 年齢別で見ると、すべての年代で「J:COM ホルトホール大分」の割合が最も高くなっています。
- 職業別で見ると、すべての職業で「J:COM ホルトホール大分」の割合が最も高くなっています。
- 家族構成別で見ると、「その他」を除く家族構成で「J:COM ホルトホール大分」の割合が最も高くなっています。
- 居住年数別で見ると、「1年未満」を除く居住年数で「J:COM ホルトホール大分」の割合が最も高く、「1年未満」は「利用したことがない」の割合が最も高くなっています。
- 居住地区別で見ると、「大南地区」を除く地区で「J:COM ホルトホール大分」の割合が最も高く、「大南地区」は「利用したことがない」の割合が最も高くなっています。また、「佐賀関地区」は「利用したことがない」も高くなっています。

(属性別)

※サンプル数は数 ※項目は%	サン プル 数	J ： C O M ホ ル ト ホ ー ル 大 分	コ ン パ ル ホ ー ル	平 和 市 民 公 園 能 楽 堂	大 分 市 宇 曾 山 荘	大 分 市 内 公 民 館	大 分 市 美 術 館	ア ー ト ブ ラ ザ	関 崎 海 星 館	エ ス ペ ラ ン サ ・ コ レ ジ オ	の つ は る 少 年 自 然 の 家	の つ は る 西 部 の 楽 校	大 分 市 歴 史 資 料 館	海 部 古 墳 資 料 館	河 原 内 陶 芸 楽 習 館	毛 利 空 桑 記 念 館	南 蛮 B V N G O 交 流 館	利 用 し た こ と が な い	
																			全 体
	1,269	48.6	32.5	4.0	1.3	13.7	26.6	7.3	4.9	0.2	1.8	0.1	5.4	0.7	0.3	0.5	0.9	19.1	
性別	男性	527	45.4	35.5	3.6	1.5	12.7	23.3	5.7	5.3	0.2	0.9	0.2	5.3	0.9	0.2	0.4	1.3	20.7
	女性	728	51.2	30.6	4.4	1.2	14.3	29.1	8.5	4.5	0.1	2.3	0.0	5.6	0.5	0.4	0.5	0.7	18.3
年齢別	18・19歳	20	55.0	20.0	0.0	0.0	0.0	30.0	5.0	0.0	0.0	0.0	15.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.0
	20歳代	111	50.5	26.1	3.6	0.9	2.7	20.7	4.5	1.8	0.9	5.4	0.0	4.5	0.9	0.0	0.0	0.0	19.8
	30歳代	142	52.8	21.8	4.2	0.0	11.3	19.0	4.2	2.8	0.0	2.8	0.0	5.6	0.7	0.0	0.0	0.7	23.9
	40歳代	187	55.6	35.8	3.7	0.0	13.4	26.2	7.0	7.0	0.0	2.7	0.0	8.0	1.1	0.5	0.5	0.5	13.4
	50歳代	195	51.3	34.9	2.1	2.1	11.8	24.1	6.2	4.6	0.0	1.0	0.0	2.6	1.0	0.5	0.5	2.1	21.0
	60歳代	271	51.3	36.5	4.4	1.5	15.1	34.7	7.7	7.0	0.4	0.7	0.0	5.2	0.4	0.4	0.0	1.1	17.3
	70歳以上	333	38.1	33.6	5.4	2.4	18.9	26.4	10.2	4.2	0.0	0.9	0.3	5.7	0.6	0.3	1.2	0.9	21.0
職業別	農林漁業	9	55.6	22.2	0.0	0.0	11.1	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
	自営業	59	55.9	42.4	6.8	0.0	10.2	13.6	6.8	3.4	0.0	1.7	0.0	3.4	1.7	0.0	0.0	3.4	15.3
	専門職	62	69.4	43.5	3.2	1.6	6.5	30.6	6.5	3.2	0.0	4.8	0.0	6.5	1.6	0.0	0.0	0.0	12.9
	会社員	316	49.7	32.0	2.5	0.6	9.2	23.1	6.3	6.0	0.0	0.6	0.0	3.8	1.3	0.3	0.0	0.3	21.8
	公務員	87	62.1	35.6	2.3	2.3	13.8	33.3	6.9	2.3	0.0	5.7	0.0	9.2	0.0	0.0	0.0	3.4	10.3
	パート・アルバイト	191	49.2	29.8	2.6	1.0	13.6	23.6	7.9	5.2	1.0	2.6	0.0	6.3	0.5	0.5	0.5	1.0	18.8
	専業主婦(主夫)	195	46.7	31.3	4.1	3.1	19.0	32.8	8.2	6.2	0.0	1.5	0.0	6.7	0.0	0.0	0.5	0.5	19.0
	学生	35	65.7	28.6	5.7	0.0	2.9	17.1	0.0	2.9	0.0	2.9	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0
	無職	275	36.7	32.7	6.2	1.5	18.5	28.0	9.1	4.7	0.0	0.7	0.0	4.7	0.7	0.7	1.5	1.1	21.1
	その他	26	38.5	26.9	3.8	0.0	11.5	34.6	7.7	0.0	0.0	0.0	3.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	19.2
家族構成別	一人暮らし	198	40.4	34.8	6.6	2.0	7.6	27.3	8.1	2.5	0.0	1.0	0.0	2.0	0.5	1.0	0.0	1.5	21.2
	夫婦(二人)	392	47.7	33.2	4.6	1.5	16.3	31.1	8.4	5.9	0.3	0.5	0.3	5.1	0.8	0.0	0.5	1.0	18.1
	親・子(2世代)	580	52.9	33.4	3.4	0.9	14.5	23.4	6.4	4.8	0.2	2.4	0.0	7.2	0.9	0.3	0.5	0.7	17.6
	親・子・孫(3世代)	65	44.6	24.6	0.0	1.5	9.2	30.8	7.7	7.7	0.0	1.5	0.0	4.6	0.0	0.0	1.5	0.0	23.1
	その他	22	40.9	4.5	0.0	0.0	9.1	9.1	4.5	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.5	45.5
居住年数別	1年未満	33	27.3	15.2	6.1	3.0	0.0	18.2	9.1	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	33.3
	1年以上5年未満	70	54.3	34.3	2.9	1.4	5.7	20.0	2.9	1.4	0.0	1.4	0.0	2.9	0.0	0.0	0.0	4.3	25.7
	5年以上10年未満	69	52.2	20.3	2.9	0.0	5.8	17.4	1.4	4.3	0.0	1.4	0.0	1.4	0.0	1.4	0.0	1.4	26.1
	10年以上20年未満	137	54.7	31.4	2.2	0.0	10.9	27.7	4.4	2.9	0.0	2.9	0.7	6.6	2.2	0.0	0.7	0.0	15.3
	20年以上30年未満	175	52.6	33.1	5.7	0.0	11.4	26.9	6.3	5.7	0.6	2.9	0.0	6.3	1.1	0.0	0.6	0.6	12.0
30年以上	774	46.6	34.4	4.1	1.9	16.5	28.0	8.9	5.4	0.1	1.4	0.0	5.9	0.5	0.4	0.5	0.8	19.8	
居住地区別	大分中央	107	61.7	43.0	0.9	0.9	2.8	29.0	9.3	1.9	0.0	1.9	0.0	0.9	0.0	0.9	0.0	5.6	11.2
	大分西部	142	63.4	33.1	3.5	0.0	12.0	40.8	6.3	0.7	0.0	2.1	0.0	7.0	2.1	0.0	0.0	2.1	11.3
	大分南部	81	55.6	33.3	2.5	0.0	11.1	30.9	11.1	3.7	1.2	3.7	0.0	2.5	0.0	0.0	0.0	1.2	16.0
	南大分	111	47.7	31.5	4.5	2.7	10.8	23.4	7.2	2.7	0.0	1.8	0.0	7.2	0.0	0.0	0.0	0.0	22.5
	大分東部	127	53.5	40.9	15.0	0.0	11.0	29.9	12.6	4.7	0.8	2.4	0.0	2.4	0.0	0.8	0.0	1.6	15.7
	明野地区	65	49.2	38.5	7.7	0.0	13.8	27.7	7.7	6.2	0.0	1.5	0.0	9.2	0.0	0.0	0.0	0.0	21.5
	鶴崎地区	200	38.5	33.5	2.0	0.0	17.0	19.0	4.5	9.0	0.0	1.0	0.0	3.0	1.5	0.5	2.5	0.0	25.0
	大南地区	64	25.0	26.6	1.6	1.6	12.5	20.3	4.7	1.6	0.0	1.6	0.0	4.7	0.0	1.6	0.0	0.0	32.8
	稲田地区	227	46.3	28.6	2.2	4.0	17.6	27.3	7.5	3.1	0.0	0.9	0.4	11.9	0.0	0.0	0.0	0.0	15.0
	大在地区	66	47.0	25.8	1.5	0.0	16.7	13.6	3.0	9.1	0.0	3.0	0.0	3.0	1.5	0.0	1.5	0.0	25.8
	坂ノ市地区	42	45.2	23.8	4.8	2.4	19.0	31.0	7.1	14.3	0.0	2.4	0.0	2.4	4.8	0.0	0.0	0.0	23.8
佐賀間地区	17	35.3	11.8	5.9	0.0	17.6	5.9	5.9	17.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	35.3	
野津原地区	10	40.0	10.0	0.0	20.0	20.0	20.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	30.0	

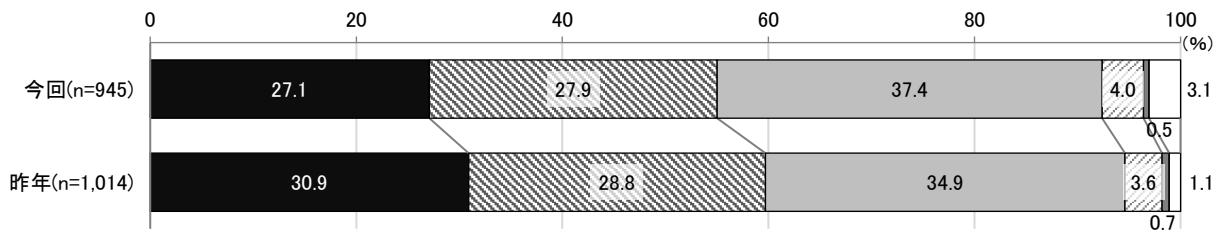
イ アで利用していると回答した文化施設について、利用環境はいかがですか。



全体 (n=945)

昨年調査結果との比較

■満足 □やや満足 □普通 □やや不満 ■不満 □無回答



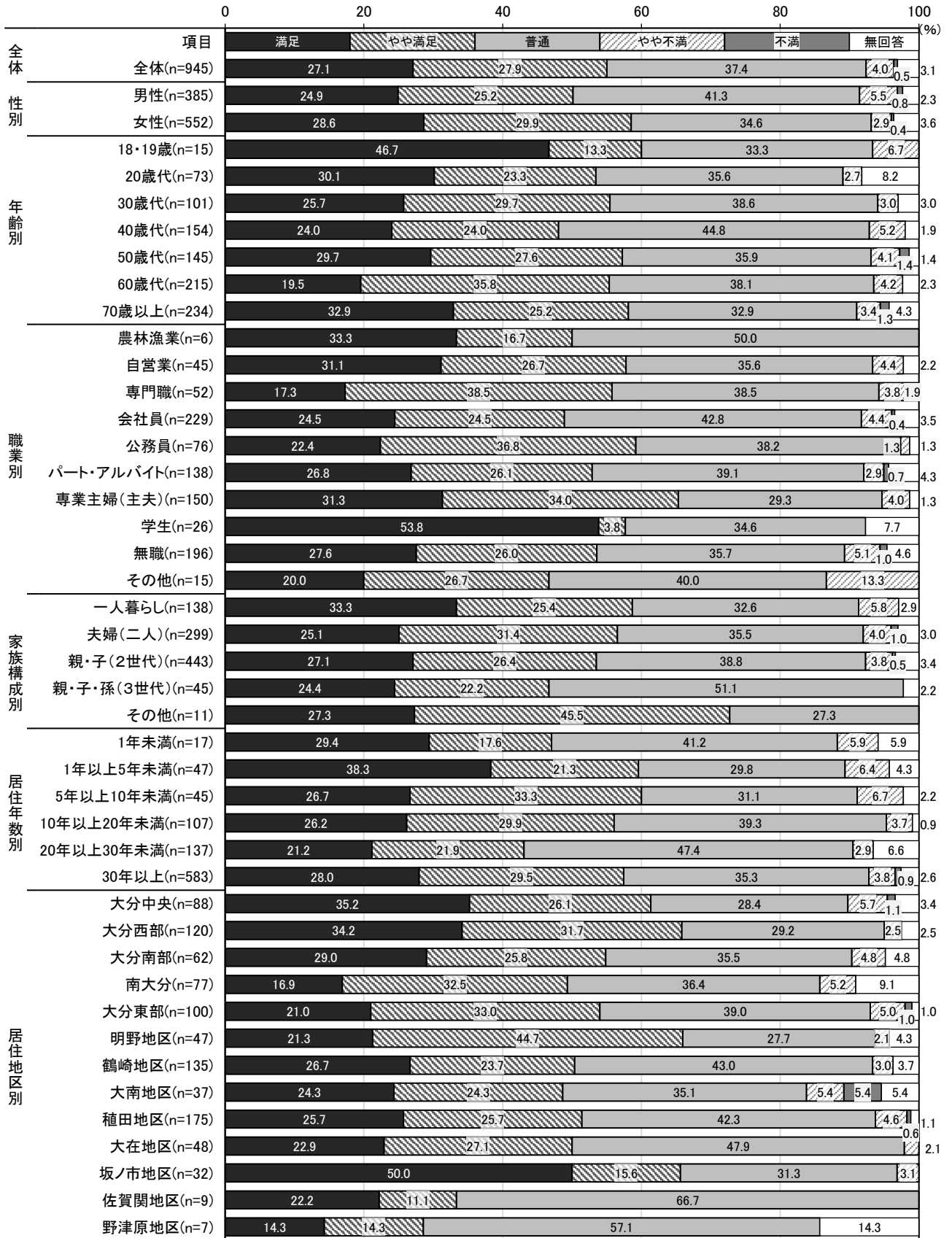
施設の利用環境は、「満足」が27.1%、「やや満足」が27.9%で「肯定率」が55.0%、「不満」が0.5%、「やや不満」が4.0%で「否定率」が4.5%となっています。

昨年調査結果と比較すると、「肯定率」は4.7ポイント低くなっています。

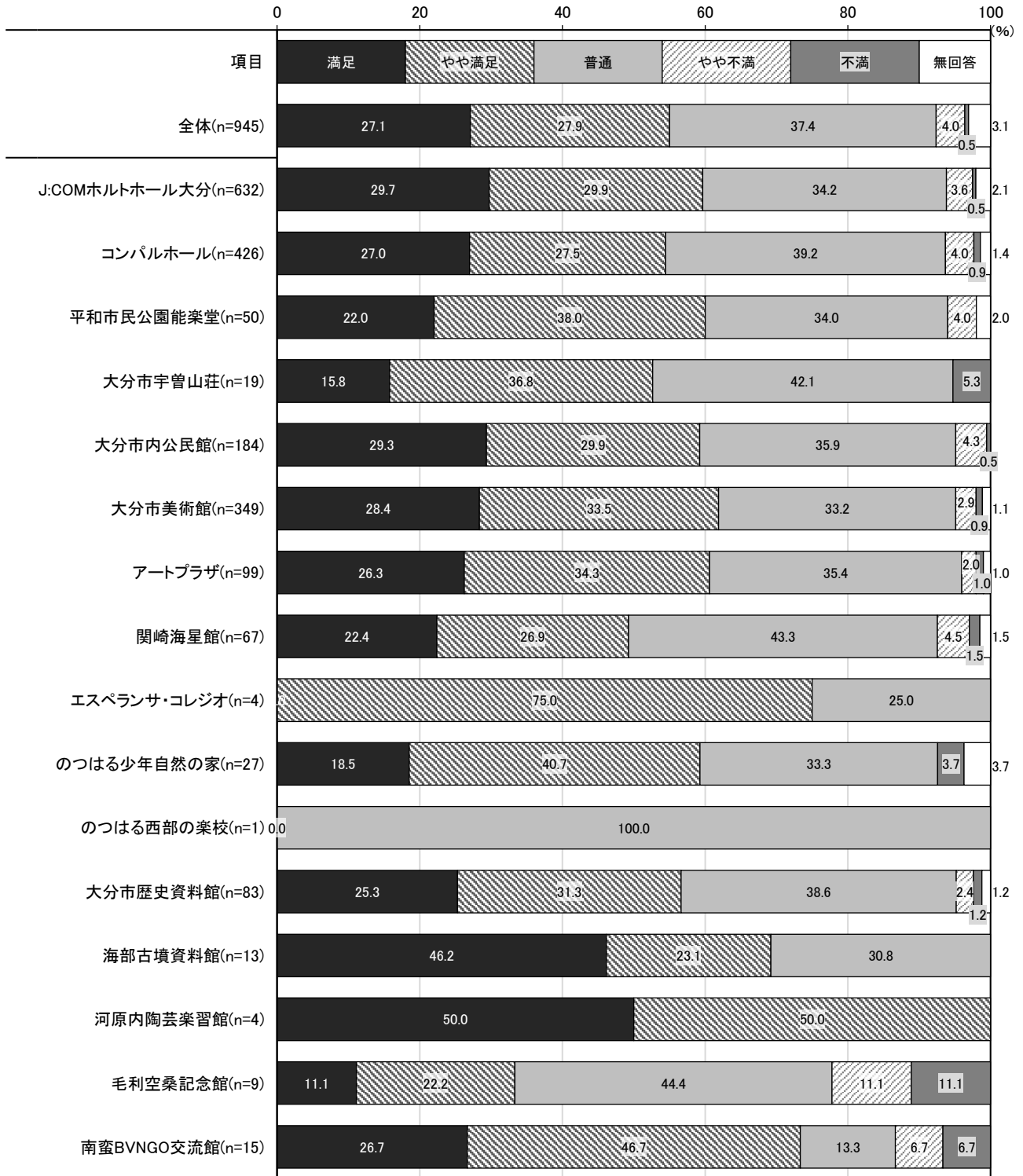
【属性別特徴】

- 性別で見ると、「肯定率」は「女性」が「男性」より高くなっています。
- 年齢別で見ると、「肯定率」は「18・19歳」が最も高くなっています。
- 職業別で見ると、「肯定率」は「専業主婦（主夫）」が最も高くなっています。
- 家族構成別で見ると、「肯定率」は「その他」を除くと「一人暮らし」が最も高くなっています。
- 居住年数別で見ると、「肯定率」は「5年以上10年未満」が最も高くなっています。
- 居住地区別で見ると、「肯定率」は「明野地区」が最も高くなっています。

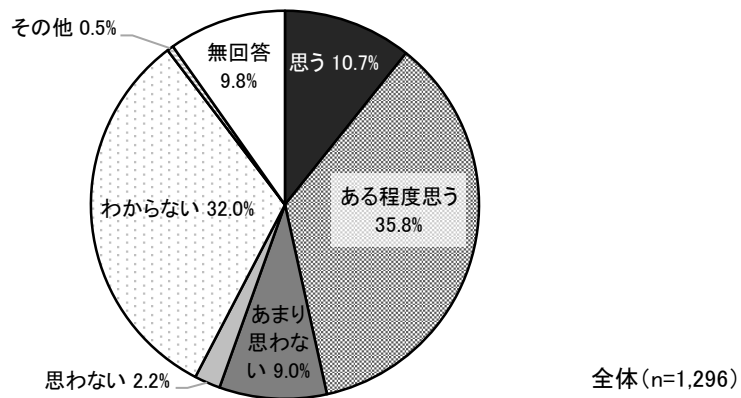
(属性別)



【参考】設問間クロス（「ア 文化施設」×「イ 利用環境」）

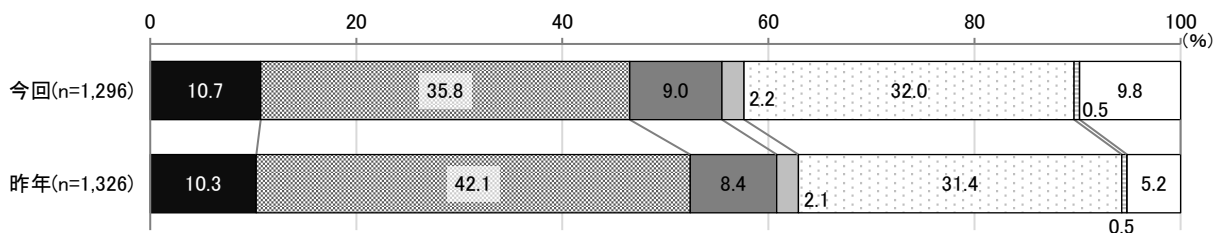


エ 大分市の文化施設（ホールや美術館等）は、障がい者や高齢者が利用しやすいような、ユニバーサルデザインに配慮されていると思いますか。



昨年調査結果との比較

■思う □ある程度思う ■あまり思わない □思わない □わからない □その他 □無回答



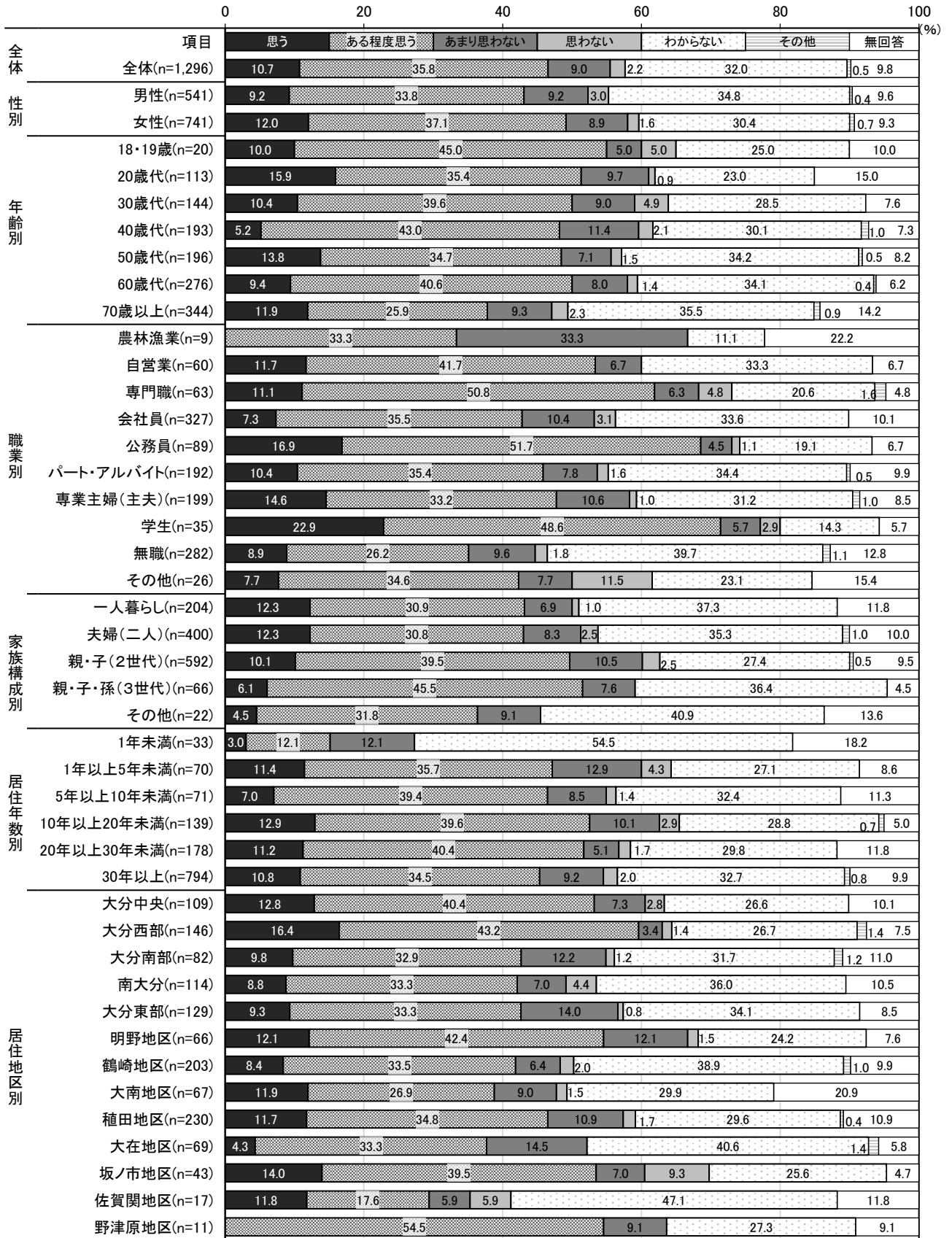
ユニバーサルデザインに配慮されているかについて、「思う」が10.7%、「ある程度思う」が35.8%で「肯定率」が46.5%、「思わない」が2.2%、「あまり思わない」が9.0%で「否定率」が11.2%となっています。

昨年調査結果と比較すると、「肯定率」は5.9ポイント低くなっています。

【属性別特徴】

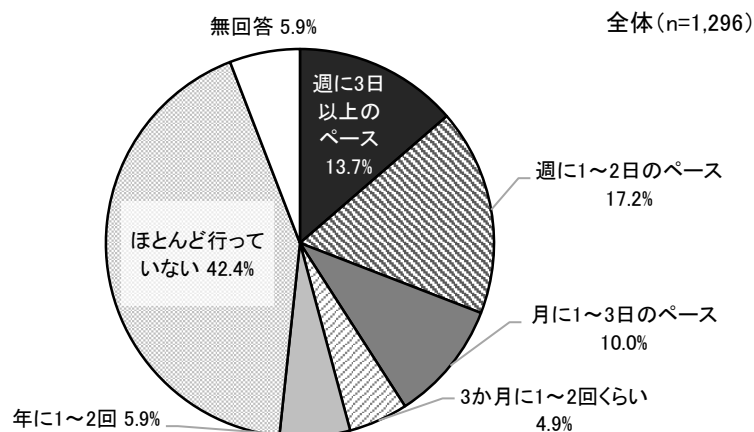
- 性別で見ると、「肯定率」は「女性」が「男性」より高くなっています。
- 年齢別で見ると、「肯定率」は「18・19歳」が最も高くなっています。
- 職業別で見ると、「肯定率」は「学生」が最も高くなっています。
- 家族構成別で見ると、「肯定率」は「親・子・孫（3世代）」が最も高くなっています。
- 居住年数別で見ると、「肯定率」は「10年以上20年未満」が最も高くなっています。
- 居住地区別で見ると、「肯定率」は「大分西部」が最も高くなっています。

(属性別)



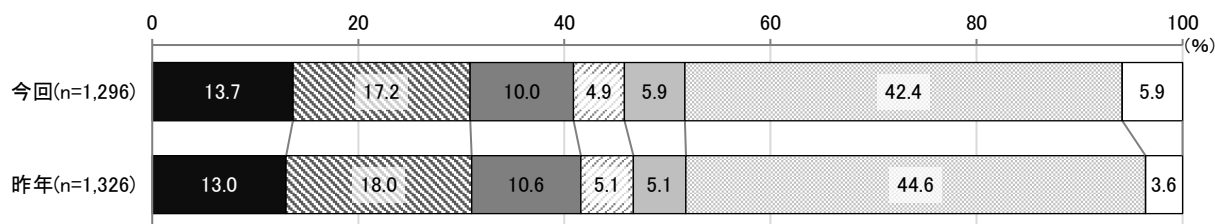
(8) スポーツへの取組みについて

ア あなたはスポーツをこの1年間にどのくらいの割合で行いましたか。



昨年調査結果との比較

■週に3日以上以上のペース □週に1~2日のペース ▨月に1~3日のペース □3か月に1~2回くらい
□年に1~2回 □ほとんど行っていない □無回答



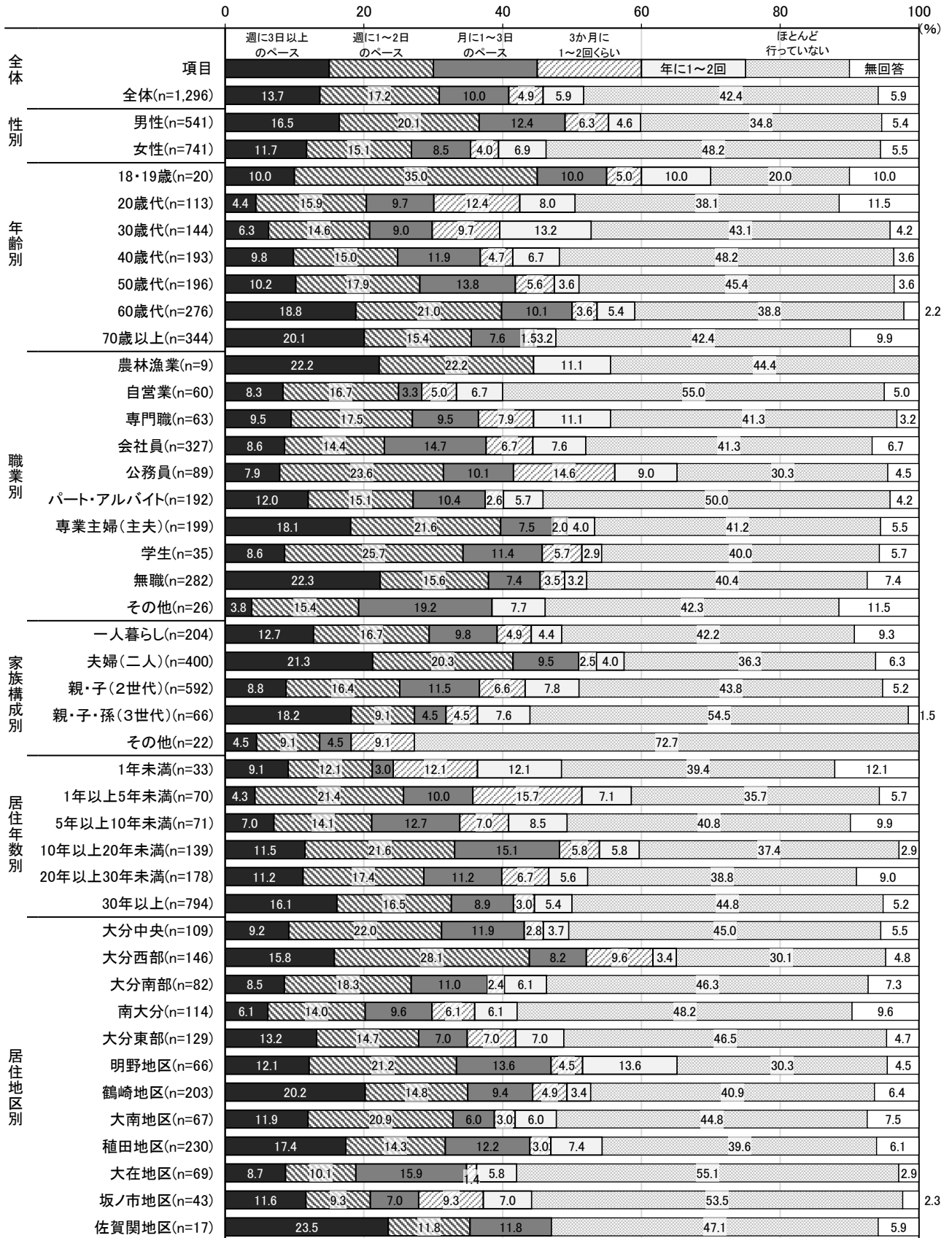
スポーツの習慣について、「週に3日以上以上のペース」が13.7%、「週に1~2日のペース」が17.2%となっており、「週に1日以上以上のペース」は30.9%となっています。また、「ほとんど行っていない」は42.4%となっています。

昨年調査結果と比較すると、「ほとんど行っていない」は2.2ポイント低くなっています。

【属性別特徴】

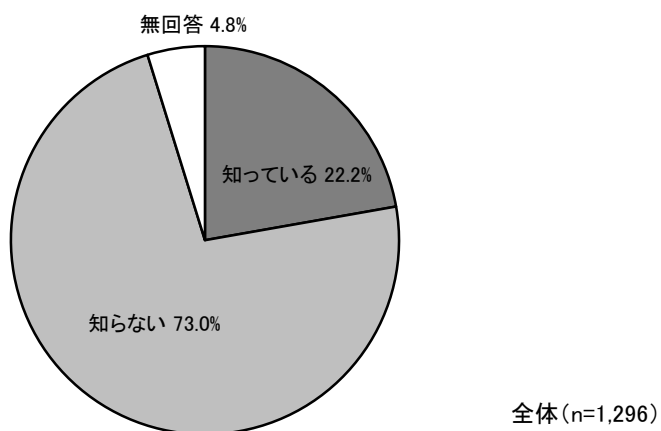
- 性別で見ると、「ほとんど行っていない」の割合は「女性」が「男性」より高くなっています。
- 年齢別で見ると、「ほとんど行っていない」の割合は「40歳代」が最も高くなっており、「週に1日以上以上のペース」の割合は「60歳代」が最も高くなっています。
- 職業別で見ると、「ほとんど行っていない」の割合は「自営業」が最も高くなっています。「週に1日以上以上のペース」の割合は「農林漁業」が最も高くなっています。
- 家族構成別で見ると、「ほとんど行っていない」の割合は「その他」を除くと「親・子・孫(3世代)」が最も高くなっており、「週に1日以上以上のペース」の割合は「夫婦(二人)」が最も高くなっています。
- 居住年数別で見ると、「ほとんど行っていない」の割合は「30年以上」が最も高くなって、「週に1日以上以上のペース」の割合は「10年以上20年未満」が最も高くなっています。
- 居住地区別で見ると、「ほとんど行っていない」の割合は「大分地区」が最も高くなって、「週に1日以上以上のペース」の割合は「大分西部」が最も高くなっています。

(属性別)



(9) キャッシュレス決済について

ア あなたは上記窓口（市民課、税制課）にてキャッシュレス決済ができることを知っていますか。

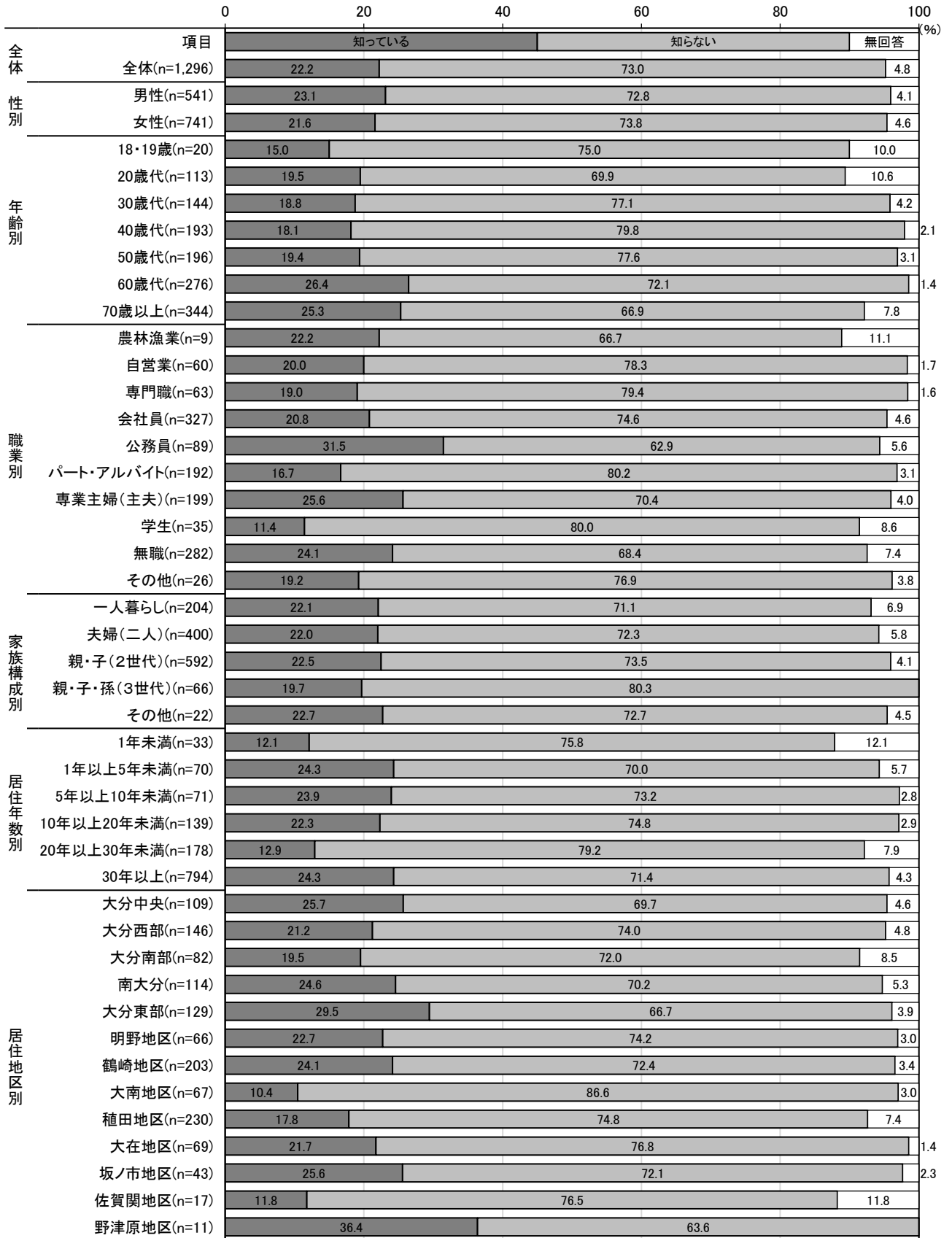


窓口にてキャッシュレス決済ができることを知っているかについて、「知っている」は22.2%、「知らない」は73.0%となっています。

【属性別特徴】

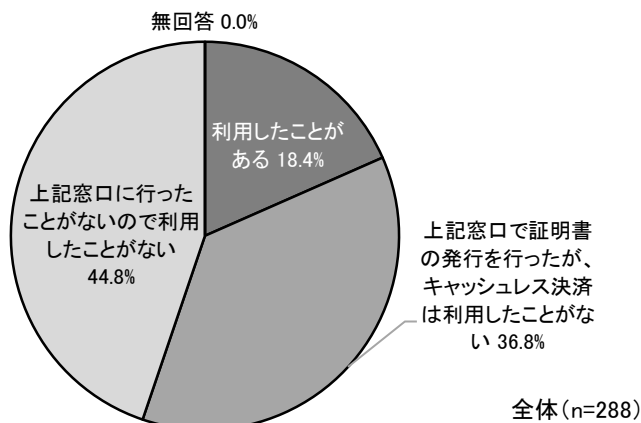
- 性別で見ると、「知らない」の割合は「女性」が「男性」より高くなっています。
- 年齢別で見ると、「知らない」の割合は「40歳代」が最も高くなっています。
- 職業別で見ると、「知らない」の割合は「パート・アルバイト」が最も高くなっています。
- 家族構成別で見ると、「知らない」の割合は「親・子・孫（3世代）」が最も高くなっています。
- 居住年数別で見ると、「知らない」の割合は「20年以上30年未満」が最も高くなっています。
- 居住地区別で見ると、「知らない」の割合は「大南地区」が最も高くなっています。

(属性別)



＜アで1と回答した方＞

イ-① 市民課、税制課にてキャッシュレス決済を実際に利用したことがありますか。



市民課、税制課にてキャッシュレス決済を実際に利用したことがあるかについて、「利用したことがある」は18.4%、「上記窓口で証明書の発行を行ったが、キャッシュレス決済は利用したことがない」は36.8%、「上記窓口に行っていないので利用したことがない」は44.8%となっています。

【属性別特徴】

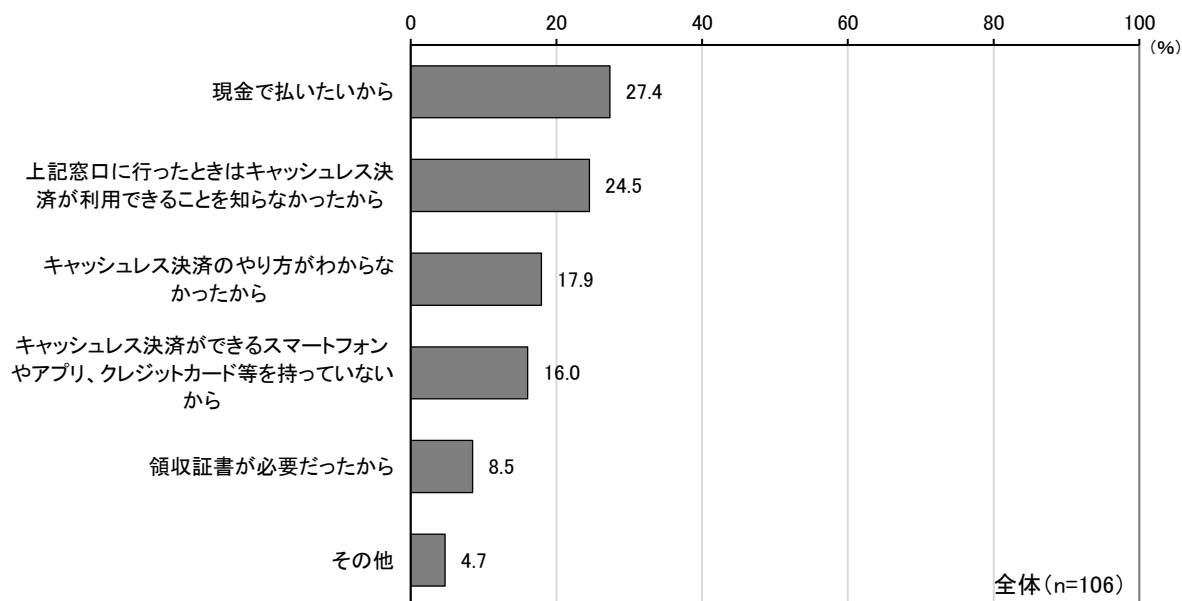
- 性別で見ると、「利用したことがある」の割合は「男性」が「女性」より高くなっています。
- 年齢別で見ると、「利用したことがある」の割合は「30歳代」が最も高くなっています。
- 職業別で見ると、「利用したことがある」の割合は「農林漁業」が最も高くなっています。
- 家族構成別で見ると、「利用したことがある」の割合は「親・子・孫（3世代）」が最も高くなっています。
- 居住年数別で見ると、「利用したことがある」の割合は「1年未満」が最も高くなっています。
- 居住地区別で見ると、「利用したことがある」の割合は「大南地区」が最も高くなっています。

(属性別)

		0	20	40	60	80	100	(%)
全体	項目	上記窓口で証明書の発行を行ったが、		上記窓口に行ったことがないので				
		利用したことがある		キャッシュレス決済は利用したことがない		利用したことがない		無回答
	全体(n=288)	18.4		36.8		44.8		
性別	男性(n=125)	23.2		34.4		42.4		
	女性(n=160)	15.0		38.1		46.9		
年齢別	18・19歳(n=3)			100.0				
	20歳代(n=22)	22.7		36.4		40.9		
	30歳代(n=27)	29.6		29.6		40.7		
	40歳代(n=35)	28.6		22.9		48.6		
	50歳代(n=38)	23.7		39.5		36.8		
	60歳代(n=73)	20.5		34.2		45.2		
	70歳以上(n=87)	6.9		46.0		47.1		
職業別	農林漁業(n=2)			50.0		50.0		
	自営業(n=12)	16.7		33.3		50.0		
	専門職(n=12)		41.7		16.7		41.7	
	会社員(n=68)	25.0		32.4		42.6		
	公務員(n=28)	25.0		28.6		46.4		
	パート・アルバイト(n=32)	18.8		31.3		50.0		
	専業主婦(主夫)(n=51)	13.7		43.1		43.1		
	学生(n=4)			100.0				
	無職(n=68)	8.8		44.1		47.1		
	その他(n=5)	20.0		60.0		20.0		
	家族構成別	一人暮らし(n=45)	15.6		33.3		51.1	
夫婦(二人)(n=88)		18.2		51.1		30.7		
親・子(2世代)(n=133)		18.8		30.1		51.1		
親・子・孫(3世代)(n=13)		30.8		7.7		61.5		
その他(n=5)		20.0		60.0		20.0		
居住年数別	1年未満(n=4)		50.0		25.0		25.0	
	1年以上5年未満(n=17)	35.3		41.2		23.5		
	5年以上10年未満(n=17)	29.4		29.4		41.2		
	10年以上20年未満(n=31)	22.6		29.0		48.4		
	20年以上30年未満(n=23)	21.7		30.4		47.8		
	30年以上(n=193)	14.5		38.9		46.6		
居住地区別	大分中央(n=28)	17.9		21.4		60.7		
	大分西部(n=31)	12.9		45.2		41.9		
	大分南部(n=16)	25.0		43.8		31.3		
	南大分(n=28)	7.1		46.4		46.4		
	大分東部(n=38)	23.7		42.1		34.2		
	明野地区(n=15)	20.0		40.0		40.0		
	鶴崎地区(n=49)	22.4		24.5		53.1		
	大南地区(n=7)	28.6		28.6		42.9		
	穂田地区(n=41)	19.5		34.1		46.3		
	大在地区(n=15)	20.0		53.3		26.7		
	坂ノ市地区(n=11)	18.2		36.4		45.5		
	佐賀関地区(n=2)		50.0			50.0		
	野津原地区(n=4)	25.0			75.0			

<イ-①で2と回答した方>

イ-② キャッシュレス決済を利用しなかった理由は何ですか。(複数回答)



キャッシュレス決済を利用しなかった理由について、「現金で払いたいから」が 27.4%、「上記窓口に行ったときはキャッシュレス決済が利用できることを知らなかったから」が 24.5%となっています。

【属性別特徴】

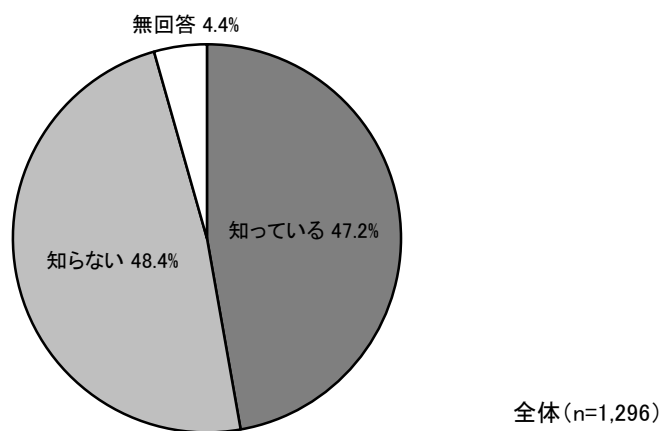
- 性別でみると、男性は「現金で払いたいから」の割合が最も高く、女性は「上記窓口に行ったときはキャッシュレス決済が利用できることを知らなかったから」の割合が最も高くなっています。
- 年齢別でみると、「50 歳代」「60 歳代」は「現金で払いたいから」の割合が最も高く、「20 歳代」「30 歳代」「40 歳代」は「上記窓口に行ったときはキャッシュレス決済が利用できることを知らなかったから」の割合が最も高くなっています。また、「70 歳以上」は「キャッシュレス決済のやり方がわからなかったから」の割合が最も高くなっています。
- 職業別でみると、「自営業」「専門職」「専業主婦 (主夫)」は「現金で払いたいから」の割合が最も高く、「会社員」「公務員」は「上記窓口に行ったときはキャッシュレス決済が利用できることを知らなかったから」の割合が最も高くなっています。また、「パート・アルバイト」は「キャッシュレス決済のやり方がわからなかったから」の割合が最も高く、「無職」は「キャッシュレス決済ができるスマートフォンやアプリ、クレジットカード等を持っていないから」の割合が最も高くなっています。

(属性別)

※サンプル数は数 ※項目は%	サンプル数	持っている クレジットカード等	キャッシング サービスが できる	上記窓口 に行つた ときは キャッシング サービスが 利用できる かどうか	キャッシング サービスが 利用 できない かどうか	現金で 払いたい から	領収証書 が必要 だった から	その他
全体	106	16.0	24.5	17.9	27.4	8.5	4.7	
性別								
男性	43	18.6	16.3	16.3	25.6	9.3	7.0	
女性	61	11.5	31.1	19.7	29.5	8.2	3.3	
年齢別								
18・19歳	0	-	-	-	-	-	-	
20歳代	8	0.0	62.5	12.5	12.5	0.0	0.0	
30歳代	8	0.0	75.0	0.0	12.5	0.0	12.5	
40歳代	8	12.5	37.5	25.0	25.0	0.0	0.0	
50歳代	15	6.7	33.3	0.0	40.0	20.0	6.7	
60歳代	25	20.0	12.0	16.0	40.0	12.0	4.0	
70歳以上	40	20.0	10.0	30.0	22.5	7.5	5.0	
職業別								
農林漁業	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	
自営業	4	0.0	25.0	0.0	50.0	0.0	25.0	
専門職	2	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	
会社員	22	9.1	40.9	9.1	31.8	4.5	0.0	
公務員	8	0.0	50.0	12.5	12.5	0.0	12.5	
パート・アルバイト	10	0.0	30.0	40.0	20.0	0.0	10.0	
専業主婦(主夫)	22	9.1	13.6	22.7	50.0	18.2	0.0	
学生	0	-	-	-	-	-	-	
無職	30	36.7	16.7	16.7	13.3	3.3	6.7	
その他	3	0.0	33.3	33.3	33.3	33.3	0.0	
家族構成別								
一人暮らし	15	13.3	20.0	26.7	13.3	0.0	13.3	
夫婦(二人)	45	11.1	11.1	22.2	40.0	17.8	2.2	
親・子(2世代)	40	15.0	42.5	12.5	20.0	2.5	5.0	
親・子・孫(3世代)	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
その他	3	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	
居住年数別								
1年未満	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
1年以上5年未満	7	28.6	42.9	14.3	14.3	14.3	0.0	
5年以上10年未満	5	0.0	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	
10年以上20年未満	9	11.1	22.2	11.1	22.2	11.1	11.1	
20年以上30年未満	7	0.0	28.6	14.3	28.6	14.3	14.3	
30年以上	75	16.0	18.7	20.0	32.0	8.0	4.0	
居住地区別								
大分中央	6	33.3	0.0	50.0	16.7	33.3	0.0	
大分西部	14	14.3	21.4	21.4	42.9	0.0	0.0	
大分南部	7	14.3	42.9	0.0	28.6	14.3	14.3	
南大分	13	0.0	53.8	7.7	23.1	7.7	0.0	
大分東部	16	25.0	12.5	31.3	18.8	0.0	6.3	
明野地区	6	0.0	33.3	33.3	16.7	16.7	0.0	
鶴崎地区	12	8.3	25.0	8.3	33.3	0.0	16.7	
大南地区	2	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	
穂田地区	14	7.1	14.3	21.4	28.6	21.4	0.0	
大在地区	8	25.0	25.0	0.0	25.0	12.5	12.5	
坂ノ市地区	4	25.0	25.0	0.0	50.0	0.0	0.0	
佐賀関地区	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
野津原地区	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	

(10) オンライン申請による証明書発行について

ア 大分市が住民票や各種証明書の発行にオンライン申請を導入していることを知っていますか。

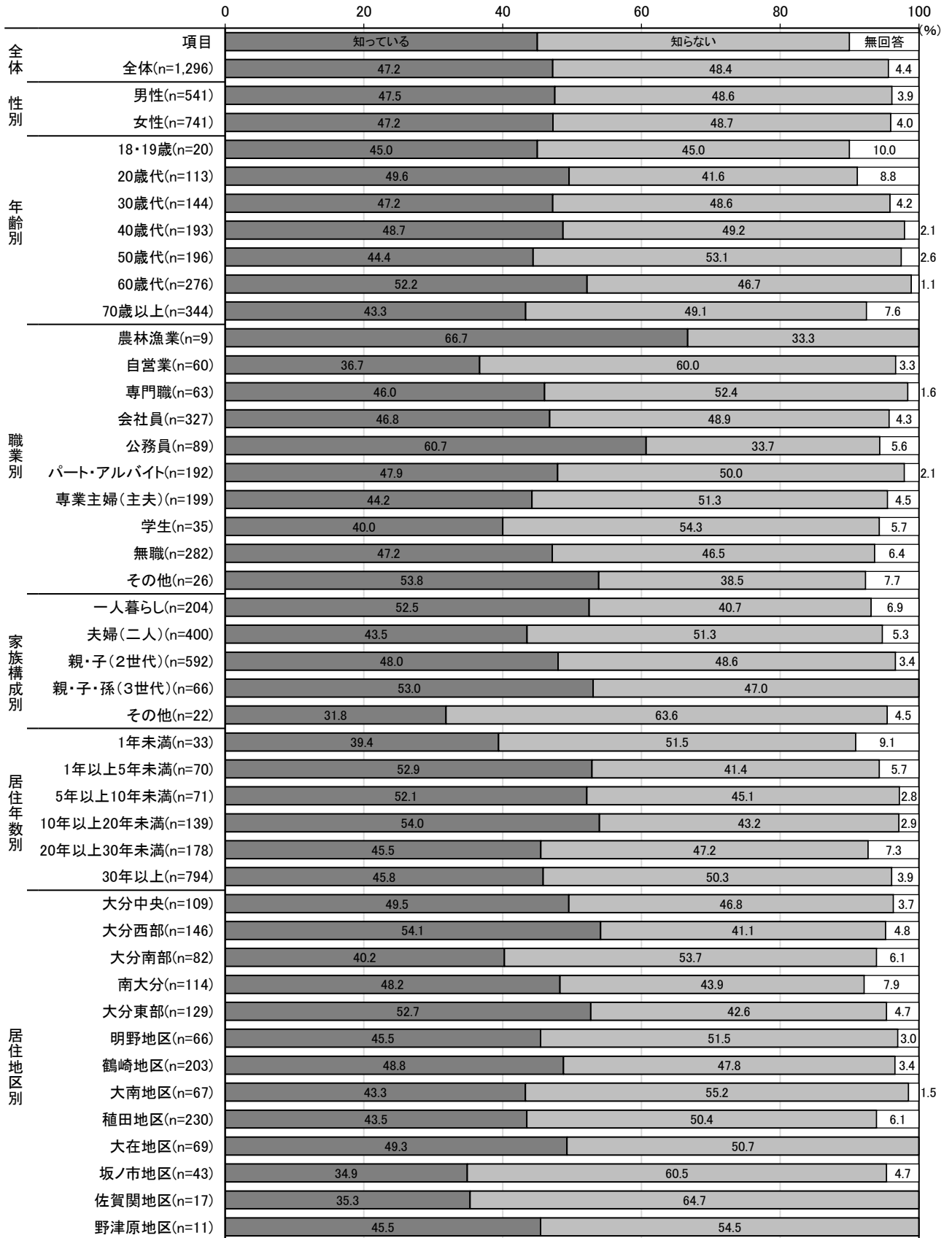


大分市が住民票や各種証明書の発行にオンライン申請を導入していることを知っているかについて、「知っている」は47.2%、「知らない」は48.4%となっています。

【属性別特徴】

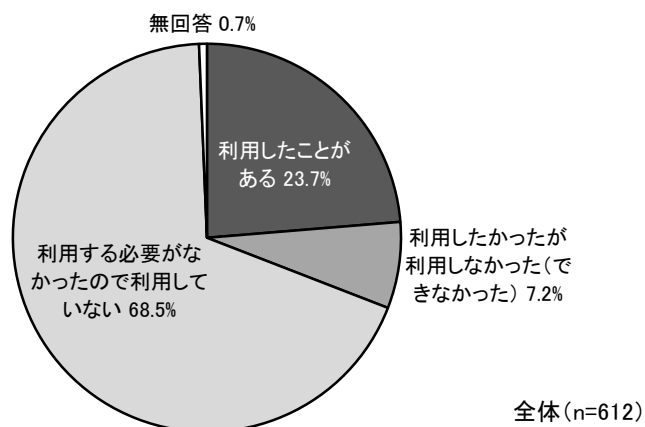
- 性別で見ると、「知らない」の割合は男女で大きな差はありません。
- 年齢別で見ると、「知らない」の割合は「50歳代」が最も高くなっています。
- 職業別で見ると、「知らない」の割合は「自営業」が最も高くなっています。
- 家族構成別で見ると、「知らない」の割合は「その他」が最も高くなっています。
- 居住年数別で見ると、「知らない」の割合は「1年未満」が最も高くなっています。
- 居住地区別で見ると、「知らない」の割合は「佐賀関地区」が最も高くなっています。

(属性別)



<アで1と回答した方>

イ-① 実際にオンライン申請を利用したことがありますか

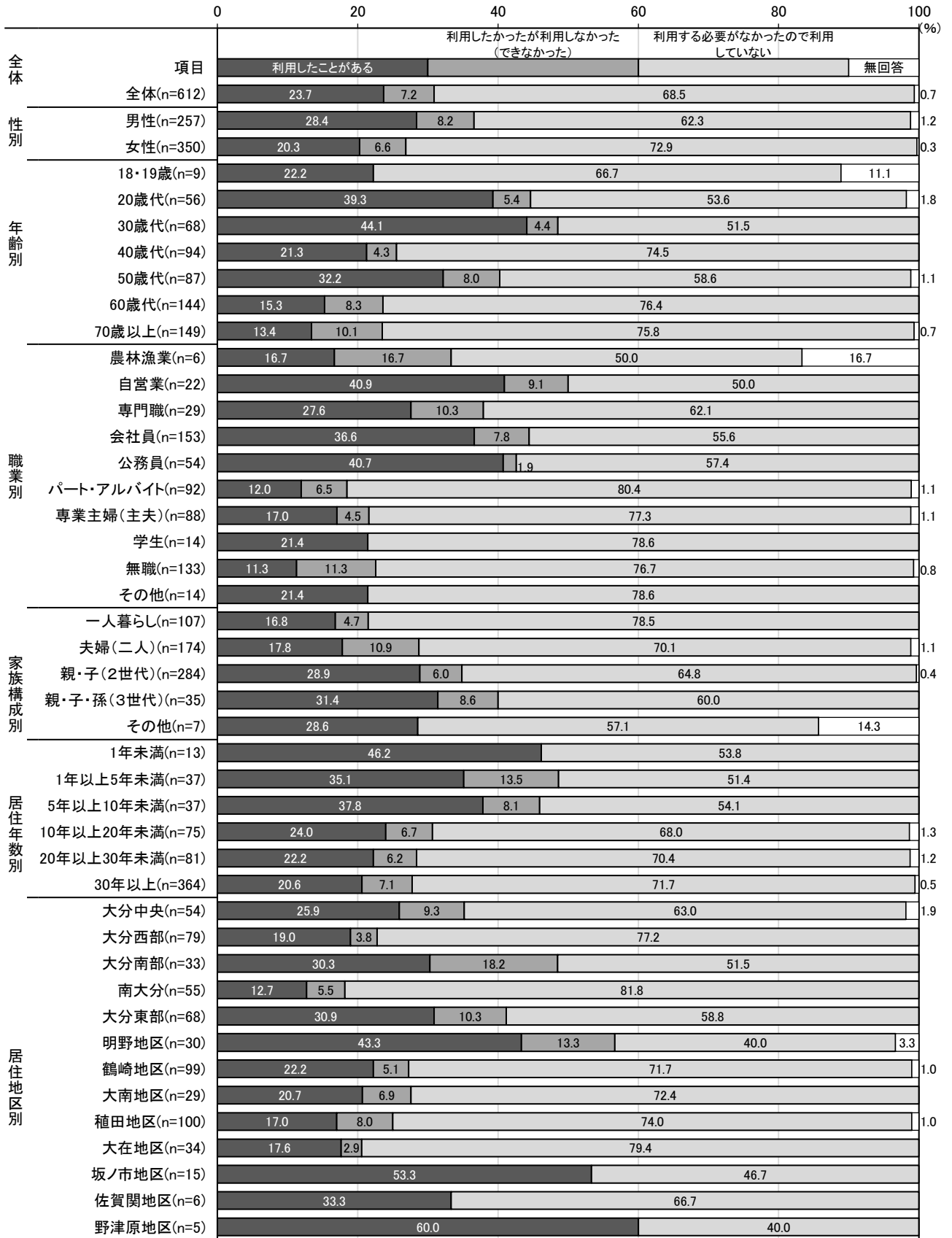


実際にオンライン申請を利用したことがあるかについて、「利用したことがある」は23.7%、「利用したかったが利用しなかった(できなかった)」は7.2%、「利用する必要がなかったので利用していない」は68.5%となっています。

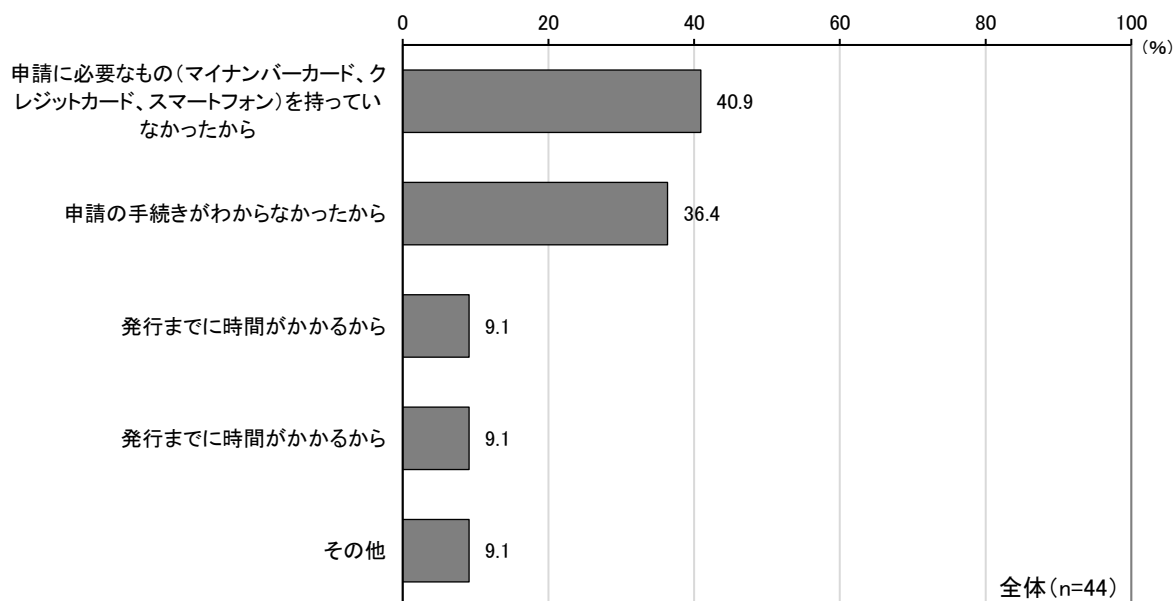
【属性別特徴】

- 性別で見ると、「利用したことがある」の割合は「男性」が「女性」より高くなっています。
- 年齢別で見ると、「利用したことがある」の割合は「30歳代」が最も高くなっています。
- 職業別で見ると、「利用したことがある」の割合は「自営業」が最も高くなっています。
- 家族構成別で見ると、「利用したことがある」の割合は「親・子・孫(3世代)」が最も高くなっています。
- 居住年数別で見ると、「利用したことがある」の割合は「1年未満」が最も高くなっています。
- 居住地区別で見ると、「利用したことがある」の割合は「野津原地区」が最も高くなっています。

(属性別)



<イ-①で2と回答した方>
イ-② その理由は何ですか。(複数回答)



利用したかったが利用しなかった(できなかった)理由について、「申請に必要なもの(マイナンバーカード、クレジットカード、スマートフォン)を持っていなかったから」が40.9%、「申請の手続きがわからなかったから」が36.4%となっています。

【属性別特徴】

- 性別で見ると、男性は「申請の手続きがわからなかったから」の割合が最も高く、女性は「申請に必要なもの(マイナンバーカード、クレジットカード、スマートフォン)を持っていなかったから」の割合が最も高くなっています。

(属性別)

※サンプル数は数 ※項目は%	サンプル数	申請の手続きがわからなかったから	申請に必要なもの（マイナンバーカード、クレジットカード、スマートフォン）を持っていないから	郵送代がかかるから	発行までに時間がかかるから	その他
全体	44	36.4	40.9	4.5	9.1	9.1
性別						
男性	21	47.6	33.3	0.0	0.0	9.5
女性	23	26.1	47.8	8.7	17.4	8.7
年齢別						
18・19歳	0	-	-	-	-	-
20歳代	3	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0
30歳代	3	33.3	0.0	0.0	33.3	33.3
40歳代	4	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0
50歳代	7	28.6	42.9	0.0	14.3	0.0
60歳代	12	25.0	41.7	8.3	16.7	25.0
70歳以上	15	53.3	46.7	0.0	0.0	0.0
職業別						
農林漁業	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
自営業	2	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0
専門職	3	0.0	0.0	0.0	66.7	33.3
会社員	12	41.7	41.7	8.3	0.0	0.0
公務員	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
パート・アルバイト	6	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0
専業主婦(主夫)	4	25.0	25.0	0.0	25.0	25.0
学生	0	-	-	-	-	-
無職	15	40.0	46.7	6.7	6.7	6.7
その他	0	-	-	-	-	-
家族構成別						
一人暮らし	5	20.0	40.0	0.0	20.0	0.0
夫婦(二人)	19	47.4	36.8	5.3	5.3	15.8
親・子(2世代)	17	29.4	41.2	5.9	11.8	5.9
親・子・孫(3世代)	3	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0
その他	0	-	-	-	-	-
居住年数別						
1年未満	0	-	-	-	-	-
1年以上5年未満	5	0.0	40.0	0.0	20.0	20.0
5年以上10年未満	3	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0
10年以上20年未満	5	60.0	20.0	0.0	20.0	0.0
20年以上30年未満	5	40.0	40.0	0.0	20.0	0.0
30年以上	26	34.6	46.2	7.7	3.8	11.5
居住地区別						
大分中央	5	60.0	20.0	0.0	20.0	0.0
大分西部	3	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
大分南部	6	16.7	33.3	0.0	16.7	33.3
南大分	3	0.0	66.7	0.0	33.3	0.0
大分東部	7	42.9	14.3	14.3	0.0	0.0
明野地区	4	50.0	25.0	0.0	0.0	25.0
鶴崎地区	5	20.0	80.0	20.0	20.0	0.0
大南地区	2	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
穂田地区	8	62.5	25.0	0.0	0.0	12.5
大在地区	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
坂ノ市地区	0	-	-	-	-	-
佐賀関地区	0	-	-	-	-	-
野津原地区	0	-	-	-	-	-